

平成24年度 倉吉市民意識調査・報告書

< 目 次 >

I 調査の概要	1
II 集計分析結果	
1 調査回答者の属性（問1～問7）	2～4
2 集計結果	
（1）あなたの日常生活について（問8～問22）	5～33
（2）子育てについて（問23～問27）	34～38
（3）地域における暮らしや人権について（問28～問38）	39～50
（4）あなたの生活環境について（問39～問46）	51～66
（5）市役所が提供している情報並びに行政サービスについて（問47～問50）	67～70
（6）地域活動の活動について（問51～問54）	71～77
III まちづくりや市民サービスに関する意見等（自由記述）	78～89

平成25年3月
倉吉市

I 調査の概要

1 調査の目的

倉吉市では、より効率的で質の高い行政サービスの実現を目指し、各施策に成果指標を設定し測定することとしております。この指標の測定は各種統計データで取得するほか、皆さんの生活実態、問題意識や行動実態などを把握する必要があることから、アンケートを実施することにより現状値を把握し、今後の市政運営の参考とするものです。

2 調査の期間

調査の期間は、平成24年5月23日から6月18日まで

3 調査の内容

(1) 調査回答者の属性（問1～問7）

(2) 調査項目

- ①あなたの日常生活について（問8～問22）
- ②子育てについて（問23～問27）
- ③地域における暮らしや人権について（問28～問38）
- ④あなたの生活環境について（問39～問46）
- ⑤市役所が提供している情報並びに行政サービスについて（問47～問50）
- ⑥地域活動の活動について（問51～問54）

4 調査の方法

調査にあたっては、平成24年5月1日現在、本市に住所を有し、且つ平成24年5月1日現在で20歳以上の方（準世帯は除く）から2,000人を年齢層ごとに無作為に抽出し、郵送等によるアンケート調査票の配布・回収の方法で実施しました。

5 回収結果

全体

対象者数	有効回答数	有効回収率
2,000人	952人	47.60%

※平成23年度：49.30%（対象者数：2,000人） ※平成20年度：49.25%（対象者数：2,000人）

※平成22年度：51.60%（対象者数：2,000人） ※平成19年度：47.00%（対象者数：2,000人）

※平成21年度：52.75%（対象者数：2,000人） ※平成18年度：45.06%（対象者数：1,500人）

性別

	男	女	不明
対象者数	947人	1,053人	—
有効回答数	373人	566人	13人
構成比	39.2%	59.5%	1.4%

年代別

	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	不明
対象者数	242人	312人	285人	342人	383人	436人	—
有効回答数	70人	125人	114人	188人	230人	220人	5人
構成比	7.4%	13.1%	12.0%	19.7%	24.2%	23.1%	0.5%

地区別

	上北条	上井	西郷	上灘	成徳	明倫	灘手	社	北谷	高城	小鴨	上小鴨	関金	不明
対象者数	104人	281人	191人	223人	134人	161人	44人	216人	65人	94人	260人	72人	155人	—
有効回答数	58人	123人	76人	105人	59人	87人	20人	98人	31人	45人	119人	30人	72人	29人
構成比	6.1%	12.9%	8.0%	11.0%	6.2%	9.1%	2.1%	10.3%	3.3%	4.7%	12.5%	3.2%	7.6%	3.0%

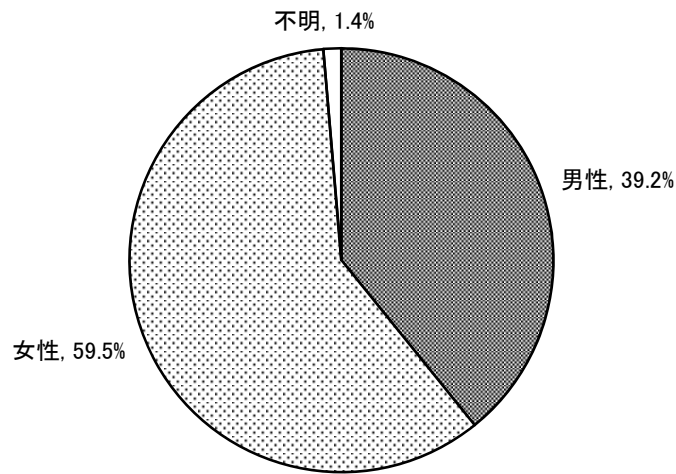
6 その他

- (1) 集計分析結果は、「1. 調査回答者の属性」については、有効回答数の952人（不明含む）を分母として全体の構成比とし、「2. 集計結果」については、各設問ごとに回答が不明なものを除いた実回答数を分母とした構成比としています。
- (2) 各設問においては、基本的に「性別」「年代別」「地区別」の3項目のクロス集計を記載していますが、特に差が見られなかった項目などは、省略している場合があります。また、集計は小数点第2位を四捨五入しています。従って、集計表の内訳の合計が100%と一致していないことがあります。
- (3) 各設問において、集計結果のうち〔全体〕の結果については、今年集計数値の後に昨年の集計数値を（ ）内数値ポイントで記載しています。

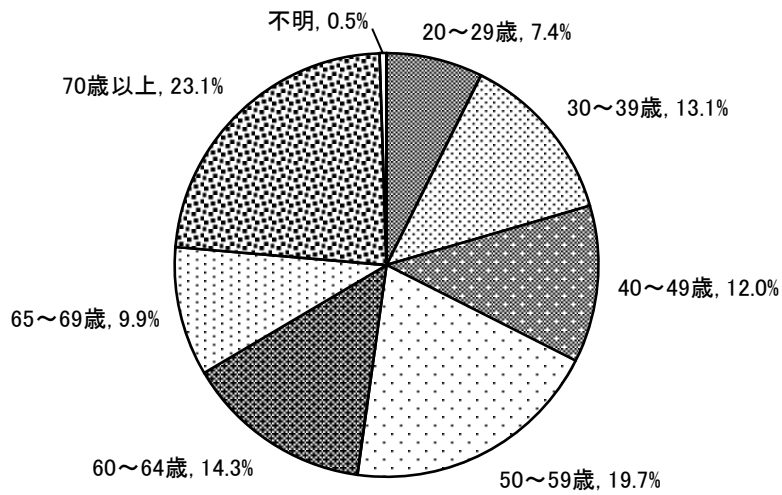
Ⅱ 集計分析結果

1 調査回答者の属性

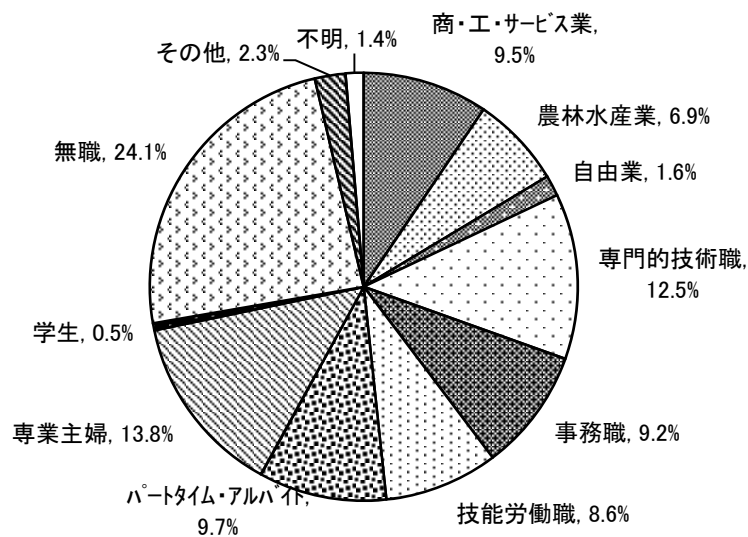
問1 性別構成



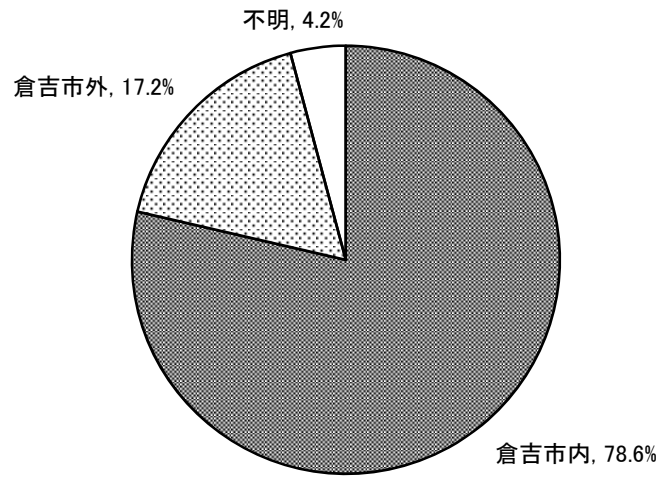
問2 年齢構成



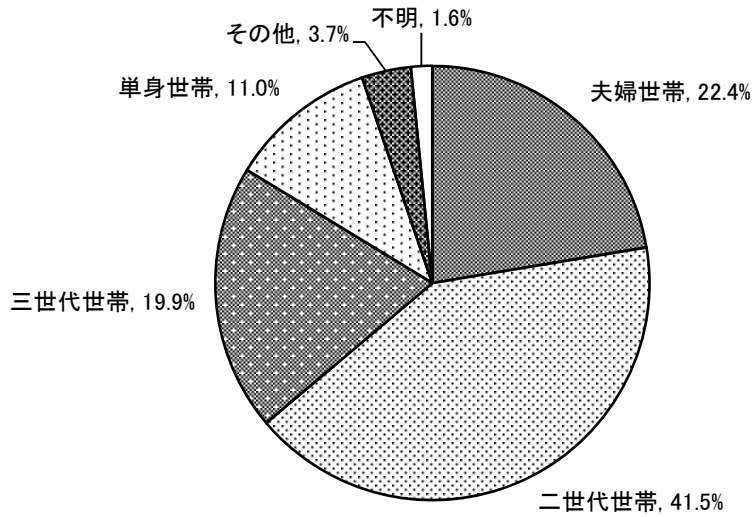
問3 職業構成



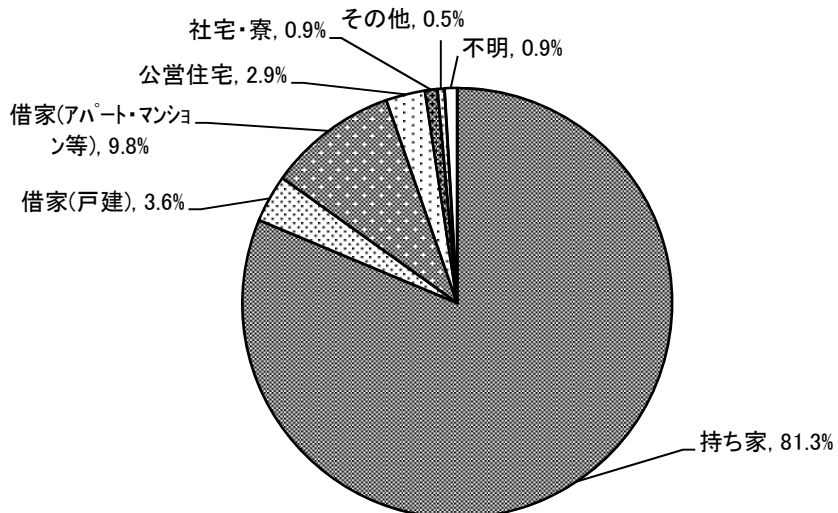
問4 勤務地



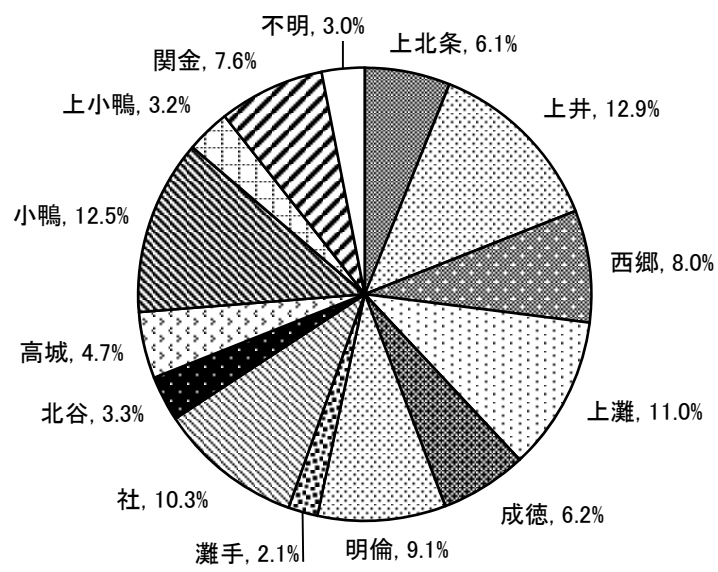
問5 家族構成



問6 住まいの形態



問7 地区構成



2 集計結果

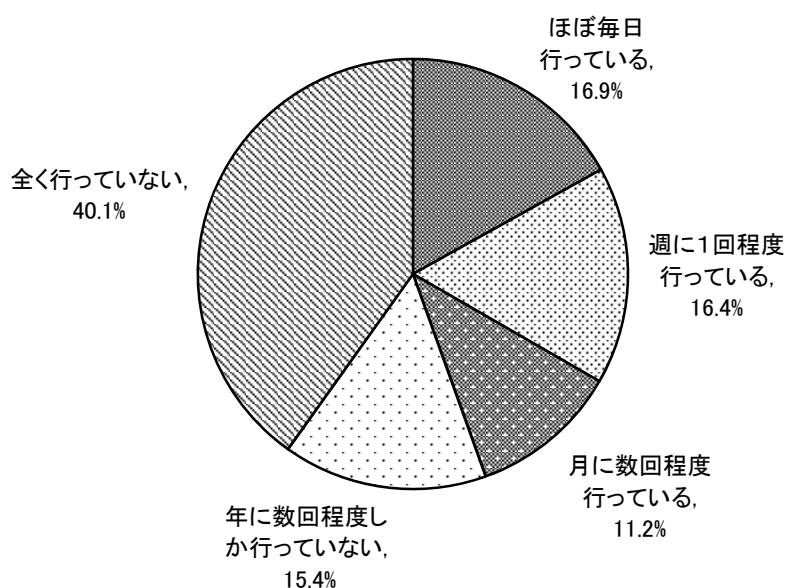
(1) あなたの日常生活について

問8① あなたは日頃からウォーキングなど、何かスポーツに取り組んでいますか。

1. ほぼ毎日行っている
2. 週に1回程度行っている
3. 月に数回程度行っている
4. 年に数回程度しか行っていない
5. 全く行っていない

[全体]

ほぼ毎日行っている、週に1回程度行っている、月に数回程度行っていると答えた人が44.5%（41.9 P）で、年に数回程度しか行っていない、全く行っていないと答えた人が55.5%（58.1 P）という結果になっています。



[性別]

日頃からウォーキングなど、何かスポーツに取り組んでいると答えた人は、男性が49.8%、女性が41.0%と男性の方が高い割合になっています。

	ほぼ毎日行っている	週に1回程度行っている	月に数回程度行っている	年数回程度しか行っていない	全く行っていない
男	20.1%	16.4%	13.3%	14.4%	35.7%
女	15.0%	16.5%	9.5%	16.1%	43.0%

[年代別]

日頃からウォーキングなど、何かスポーツに取り組んでいると答えた人は、65歳から69歳が56.9%であるのに対し、30代が33.3%と低い結果になっています。

	ほぼ毎日行っている	週に1回程度行っている	月に数回程度行っている	年数回程度しか行っていない	全く行っていない
20～29	12.9%	21.4%	15.7%	11.4%	38.6%
30～39	6.5%	14.6%	12.2%	18.7%	48.0%
40～49	9.8%	17.0%	13.4%	25.0%	34.8%
50～59	11.4%	18.9%	10.3%	14.1%	45.4%
60～64	19.5%	14.3%	9.8%	18.0%	38.3%
65～69	30.2%	17.4%	9.3%	8.1%	34.9%
70以上	27.6%	13.8%	10.5%	11.6%	36.5%

[地区別]

日頃からウォーキングなど、何かスポーツに取り組んでいると答えた人は、上井地区が53.0%であるのに対し、北谷地区が23.3%、高城地区が25.6%という結果になっています。

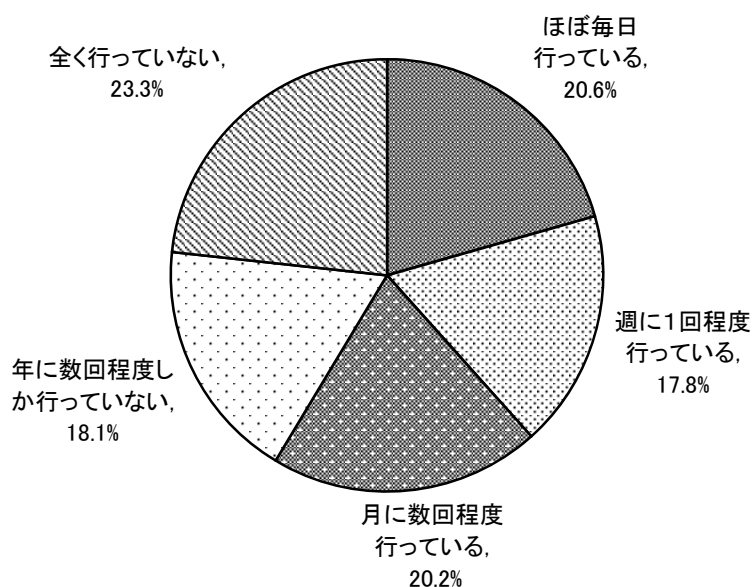
	ほぼ毎日 行っている	週に1回程度 行っている	月に数回程度 行っている	年数回程度しか 行っていない	全く 行っていない
上北条	25.5%	16.4%	3.6%	20.0%	34.5%
上井	15.4%	20.5%	17.1%	12.0%	35.0%
西郷	16.7%	19.4%	11.1%	16.7%	36.1%
上灘	15.5%	18.4%	7.8%	13.6%	44.7%
成徳	25.0%	16.1%	7.1%	14.3%	37.5%
明倫	16.9%	16.9%	13.3%	15.7%	37.3%
灘手	25.0%	6.3%	18.8%	6.3%	43.8%
社	15.5%	19.6%	13.4%	13.4%	38.1%
北谷	3.3%	10.0%	10.0%	26.7%	50.0%
高城	7.7%	12.8%	5.1%	23.1%	51.3%
小鴨	19.5%	15.0%	11.5%	15.9%	38.1%
上小鴨	20.7%	6.9%	13.8%	17.2%	41.4%
関金	10.4%	11.9%	11.9%	14.9%	50.7%

問8② あなたは日頃から読書、映画、音楽、スポーツや趣味など、何か学ぶことに取り組んでいますか。

1. ほぼ毎日行っている
2. 週に1回程度行っている
3. 月に数回程度行っている
4. 年に数回程度しか行っていない
5. 全く行っていない

[全体]

ほぼ毎日行っている、週に1回程度行っている、月に数回程度行っていると答えた人が58.6%（54.8 P）で、年に数回程度しか行っていない、全く行っていないと答えた人が41.4%（45.2 P）という結果になっています。



[性別]

日頃から何か学ぶことに取り組んでいると答えた人は、男性が58.8%、女性が58.9%と男女間に差は見られませんでした。

	ほぼ毎日 行っている	週に1回程度 行っている	月に数回程度 行っている	年数回程度しか 行っていない	全く 行っていない
男	20.7%	19.6%	18.5%	18.8%	22.4%
女	20.5%	16.6%	21.8%	17.1%	23.9%

[年代別]

日頃から何か学ぶことに取り組んでいると答えた人は、20代が65.2%、低い年代でも70歳以上が54.0%と年代間で大きなバラつきは見られませんでした。

	ほぼ毎日 行っている	週に1回程度 行っている	月に数回程度 行っている	年数回程度しか 行っていない	全く 行っていない
20～29	29.0%	20.3%	15.9%	13.0%	21.7%
30～39	21.0%	16.9%	21.8%	16.1%	24.2%
40～49	24.1%	16.1%	18.8%	25.0%	16.1%
50～59	13.5%	20.0%	23.8%	18.9%	23.8%
60～64	18.9%	16.7%	25.0%	19.7%	19.7%
65～69	24.7%	16.5%	21.2%	16.5%	21.2%
70以上	21.6%	17.8%	14.6%	15.7%	30.3%

[地区別]

日頃から何か学ぶことに取り組んでいると答えた人は、上井地区、成徳地区が65%以上であるのに対し、上北条地区、北谷地区、高城地区、上小鴨地区は50%未満という結果になっています。

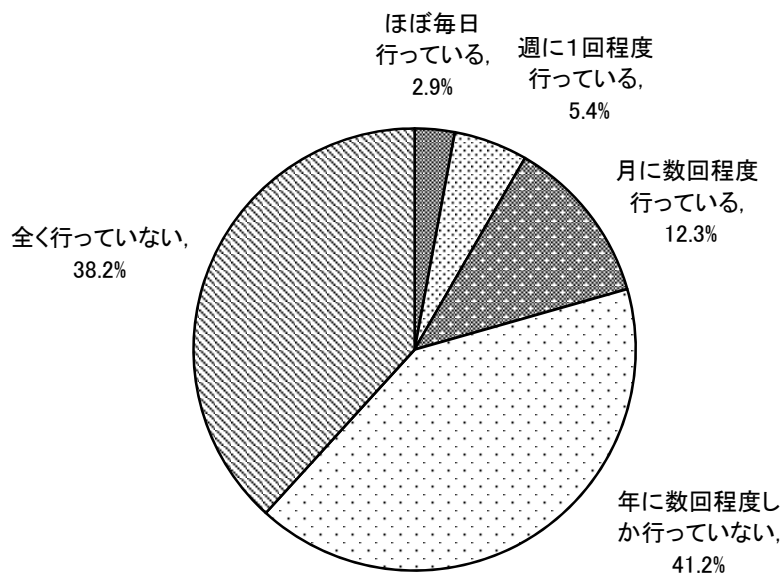
	ほぼ毎日 行っている	週に1回程度 行っている	月に数回程度 行っている	年数回程度しか 行っていない	全く 行っていない
上北条	16.1%	19.6%	12.5%	19.6%	32.1%
上井	23.7%	18.6%	26.3%	13.6%	17.8%
西郷	31.0%	12.7%	21.1%	18.3%	16.9%
上灘	22.1%	12.5%	22.1%	13.5%	29.8%
成徳	26.8%	23.2%	16.1%	10.7%	23.2%
明倫	16.9%	22.9%	24.1%	16.9%	19.3%
灘手	25.0%	6.3%	31.3%	18.8%	18.8%
社	19.6%	19.6%	23.7%	18.6%	18.6%
北谷	13.3%	10.0%	23.3%	20.0%	33.3%
高城	17.9%	17.9%	7.7%	28.2%	28.2%
小鴨	18.4%	17.5%	18.4%	24.6%	21.1%
上小鴨	6.9%	20.7%	17.2%	20.7%	34.5%
関金	17.9%	19.4%	14.9%	22.4%	25.4%

問8③ あなたは日頃から文化や芸術を鑑賞したり、自ら活動を行ったりすることがありますか。

1. ほぼ毎日行っている
2. 週に1回程度行っている
3. 月に数回程度行っている
4. 年に数回程度しか行っていない
5. 全く行っていない

[全体]

ほぼ毎日行っている、週に1回程度行っている、月に数回程度行っていると答えた人が20.6%（18.1 P）で、年に数回程度しか行っていない、全く行っていないと答えた人が79.4%（81.8 P）という結果になっています。



[性別]

日頃から文化や芸術を鑑賞したり、自ら活動を行ったりすることがあると答えた人は、男性が20.3%、女性が20.6%と男女間に差は見られませんでした。

	ほぼ毎日行っている	週に1回程度行っている	月に数回程度行っている	年数回程度しか行っていない	全く行っていない
男	2.5%	6.5%	11.3%	39.9%	39.7%
女	3.2%	4.8%	12.6%	42.7%	36.8%

[年代別]

日頃から文化や芸術を鑑賞したり、自ら行ったりすることがあると答えた人は、30代から50代が10%台と低くなっています。

	ほぼ毎日行っている	週に1回程度行っている	月に数回程度行っている	年数回程度しか行っていない	全く行っていない
20～29	2.9%	10.0%	12.9%	35.7%	38.6%
30～39	3.3%	2.4%	8.9%	39.8%	45.5%
40～49	4.5%	6.3%	8.9%	52.7%	27.7%
50～59	1.1%	4.4%	12.0%	47.0%	35.5%
60～64	2.3%	6.8%	15.8%	40.6%	34.6%
65～69	4.5%	2.3%	17.0%	42.0%	34.1%
70以上	3.4%	6.7%	11.8%	30.9%	47.2%

[地区別]

日頃から文化や芸術を鑑賞したり、自ら行ったりすることがあると答えた人は、上北条地区、成徳地区、明倫地区が25%以上であるのに対し、上小鴨地区が6.9%という結果になっています。

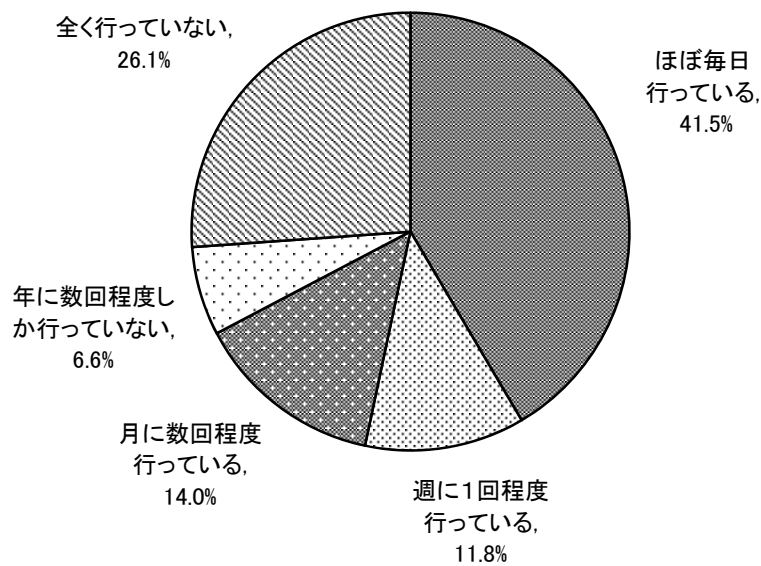
	ほぼ毎日行っている	週に1回程度行っている	月に数回程度行っている	年数回程度しか行っていない	全く行っていない
上北条	3.5%	7.0%	15.8%	29.8%	43.9%
上井	4.3%	2.6%	14.5%	41.0%	37.6%
西郷	1.4%	4.2%	16.7%	47.2%	30.6%
上灘	2.9%	6.7%	11.5%	41.3%	37.5%
成徳	3.7%	3.7%	18.5%	53.7%	20.4%
明倫	3.7%	9.8%	13.4%	35.4%	37.8%
灘手	6.3%	0.0%	6.3%	56.3%	31.3%
社	1.0%	6.3%	11.5%	46.9%	34.4%
北谷	3.3%	3.3%	6.7%	46.7%	40.0%
高城	0.0%	10.3%	5.1%	43.6%	41.0%
小鴨	2.7%	4.4%	14.2%	33.6%	45.1%
上小鴨	0.0%	6.9%	0.0%	48.3%	44.8%
関金	6.1%	3.0%	7.6%	34.8%	48.5%

問8④ あなたは情報等を得るためにインターネットや携帯電話、メールを使って他の人と連絡を取ることがありますか。

1. ほぼ毎日行っている
2. 週に1回程度行っている
3. 月に数回程度行っている
4. 年に数回程度しか行っていない
5. 全く行っていない

【全体】

ほぼ毎日行っている、週に1回程度行っている、月に数回程度行っていると答えた人が67.3%（61.8 P）で、年に数回程度しか行っていない、全く行っていないと答えた人が32.7%（38.4 P）という結果になっています。



【性別】

情報等を得るためにインターネットや携帯電話、メールを使って他の人と連絡をとることがあると答えた人は、男性が66.3%、女性が68.1%で男女間に大きな差は見られませんでした。

	ほぼ毎日行っている	週に1回程度行っている	月に数回程度行っている	年数回程度しか行っていない	全く行っていない
男	38.8%	13.2%	14.3%	7.6%	26.1%
女	43.3%	11.2%	13.6%	5.9%	26.1%

【年代別】

情報等を得るためにインターネットや携帯電話、メールを使って他の人と連絡をとることがあると答えた人は、20代が98.6%とほぼ全員だが、年代を重ねるごとに減る傾向にあり、65歳以上は50%未満となっています。

	ほぼ毎日行っている	週に1回程度行っている	月に数回程度行っている	年数回程度しか行っていない	全く行っていない
20～29	77.1%	12.9%	8.6%	1.4%	0.0%
30～39	66.9%	12.1%	12.1%	3.2%	5.6%
40～49	53.2%	13.5%	15.3%	8.1%	9.9%
50～59	46.0%	13.4%	18.2%	8.0%	14.4%
60～64	29.8%	9.2%	13.0%	9.2%	38.9%
65～69	23.0%	14.9%	11.5%	9.2%	41.4%
70以上	16.3%	9.2%	14.1%	5.4%	54.9%

[地区別]

情報等を得るためにインターネットや携帯電話、メールを使って他の人と連絡をとることがあると答えた人は、西郷地区が76.8%と高く、全体的に60~70%台ですが、上小鴨地区が40.7%となっています。

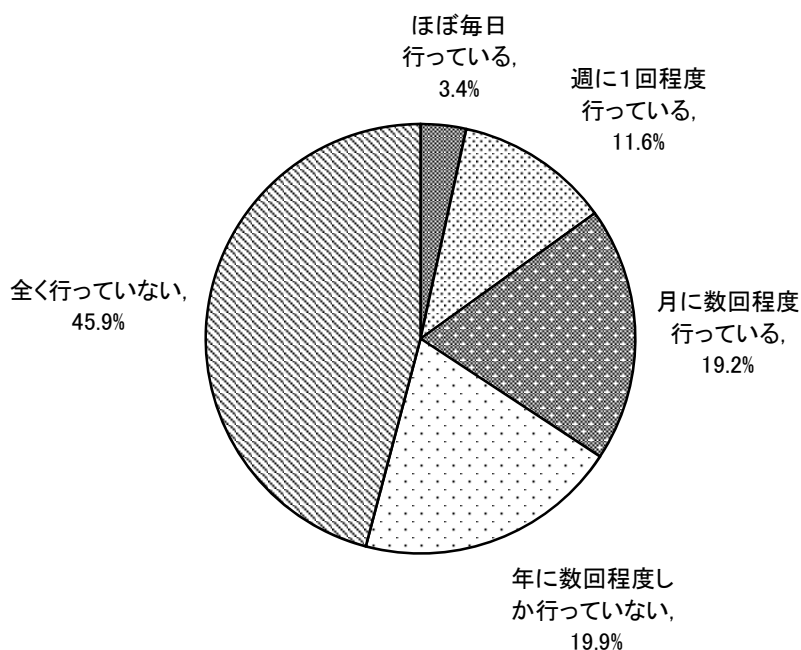
	ほぼ毎日 行っている	週に1回程度 行っている	月に数回程度 行っている	年数回程度しか 行っていない	全く 行っていない
上北条	44.4%	9.3%	14.8%	11.1%	20.4%
上井	44.3%	12.2%	10.4%	7.0%	26.1%
西郷	53.6%	11.6%	11.6%	4.3%	18.8%
上灘	39.0%	10.0%	19.0%	2.0%	30.0%
成徳	43.4%	11.3%	9.4%	9.4%	26.4%
明倫	39.8%	16.9%	10.8%	2.4%	30.1%
灘手	52.9%	11.8%	5.9%	0.0%	23.5%
社	42.2%	11.1%	17.8%	5.6%	23.3%
北谷	44.8%	10.3%	13.8%	10.3%	20.7%
高城	52.5%	10.0%	10.0%	7.5%	20.0%
小鴨	33.9%	13.4%	17.9%	8.0%	26.8%
上小鴨	22.2%	14.8%	3.7%	7.4%	51.9%
関金	34.3%	9.0%	14.9%	10.4%	31.3%

問8⑤ 65歳以上の方にお聞きします。あなたは地域において何か活動（老人クラブ、公民館活動、趣味のサークル等）をしていますか。

1. ほぼ毎日行っている
2. 週に1回程度行っている
3. 月に数回程度行っている
4. 年に数回程度しか行っていない
5. 全く行っていない

[全体]

ほぼ毎日行っている、週に1回程度行っている、月に数回程度行っていると答えた人が34.2%（30.3 P）で、年に数回程度しか行っていない、全く行っていないと答えた人が65.8%（69.8 P）という結果になっています。



[性別]

地域において何か活動をしていると答えた人は、男性が34.7%、女性が33.8%と男女間で差は見られませんでした。

	ほぼ毎日 行っている	週に1回程度 行っている	月に数回程度 行っている	年数回程度しか 行っていない	全く 行っていない
男	3.2%	10.5%	21.0%	19.4%	46.0%
女	3.7%	12.3%	17.8%	20.9%	45.4%

[地区別]

地域において何か活動をしていると答えた人は、社地区が50.0%であるのに対し、西郷地区、成徳地区、明倫地区、灘手地区、北谷地区、高城地区、関金地区が20%台という結果になっています。

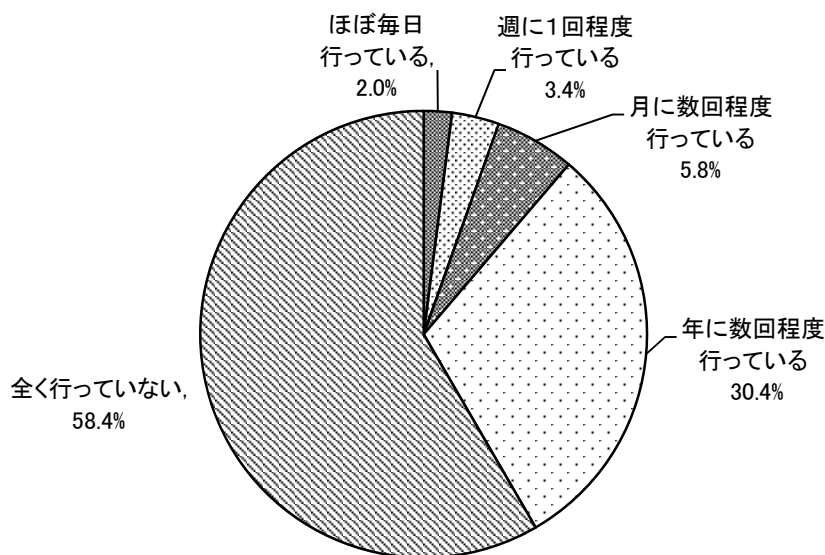
	ほぼ毎日 行っている	週に1回程度 行っている	月に数回程度 行っている	年数回程度しか 行っていない	全く 行っていない
上北条	5.0%	10.0%	25.0%	15.0%	45.0%
上井	2.3%	11.4%	29.5%	22.7%	34.1%
西郷	0.0%	11.1%	16.7%	11.1%	61.1%
上灘	3.6%	17.9%	10.7%	17.9%	50.0%
成徳	3.7%	11.1%	11.1%	29.6%	44.4%
明倫	6.5%	6.5%	12.9%	16.1%	58.1%
灘手	0.0%	14.3%	14.3%	42.9%	28.6%
社	0.0%	16.7%	33.3%	16.7%	33.3%
北谷	14.3%	0.0%	14.3%	14.3%	57.1%
高城	0.0%	11.1%	11.1%	33.3%	44.4%
小鴨	2.5%	10.0%	22.5%	20.0%	45.0%
上小鴨	8.3%	8.3%	25.0%	16.7%	41.7%
関金	0.0%	10.0%	10.0%	20.0%	60.0%

問8⑥ 65歳以上の方にお聞きします。あなたは、過去1年間にボランティアなどの社会貢献活動に参加したことがありますか。

1. ほぼ毎日行っている
2. 週に1回程度行っている
3. 月に数回程度行っている
4. 年に数回程度しか行っていない
5. 全く行っていない

[全体]

ほぼ毎日行っている、週に1回程度行っている、月に数回程度行っていると答えた人が11.2%（13.9 P）で、年に数回程度しか行っていない、全く行っていないと答えた人が88.8%（86.0 P）という結果になっています。



〔性別〕

過去1年間にボランティアなどの社会貢献活動に参加したことがあると答えた人は、男性13.6%、女性9.9%と男女間に差は見られませんでした。

	ほぼ毎日 行っている	週に1回程度 行っている	月に数回程度 行っている	年数回程度しか 行っていない	全く 行っていない
男	1.6%	4.8%	7.2%	28.0%	58.4%
女	2.5%	2.5%	4.9%	31.9%	58.3%

〔地区別〕

過去1年間にボランティアなどの社会貢献活動に参加したことがあると答えた人を地区別に見ると、上北条地区が20.0%ですが、明倫地区と北谷地区は5%未満という結果になっています。

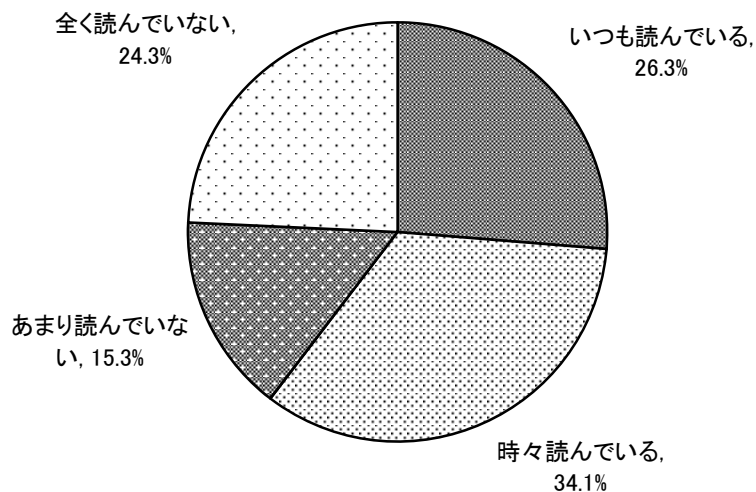
	ほぼ毎日 行っている	週に1回程度 行っている	月に数回程度 行っている	年数回程度しか 行っていない	全く 行っていない
上北条	5.0%	5.0%	10.0%	40.0%	40.0%
上井	2.3%	0.0%	4.5%	31.8%	61.4%
西郷	0.0%	0.0%	5.6%	33.3%	61.1%
上灘	0.0%	6.9%	6.9%	34.5%	51.7%
成徳	0.0%	10.7%	3.6%	28.6%	57.1%
明倫	0.0%	3.2%	0.0%	16.1%	80.6%
灘手	0.0%	14.3%	0.0%	42.9%	42.9%
社	4.3%	0.0%	13.0%	34.8%	47.8%
北谷	0.0%	0.0%	0.0%	28.6%	71.4%
高城	0.0%	11.1%	0.0%	11.1%	77.8%
小鴨	5.0%	2.5%	7.5%	27.5%	57.5%
上小鴨	8.3%	0.0%	0.0%	33.3%	58.3%
関金	0.0%	0.0%	5.3%	36.8%	57.9%

問9 あなたは、お住まいの地域の学校が出している『学校だより』などを読まれることがありますか。

1. いつも読んでいる
2. 時々読んでいる
3. あまり読んでいない
4. 全く読んでいない

〔全体〕

いつも読んでいる、時々読んでいると答えた人が60.4%（65.6P）で、あまり読んでいない、全く読んでいないと答えた人が39.6%（34.5P）という結果になっています。



[性別]

地域の学校が出している学校だよりを読んでいると答えた人は、男性が52.5%で、女性が65.5%と女性の方が高い結果になっています。

	いつも 読んでいる	時々 読んでいる	あまり 読んでいない	全く 読んでいない
男	18.4%	34.1%	20.3%	27.3%
女	31.6%	33.9%	12.2%	22.3%

[年代別]

地域の学校が出している学校だよりを読んでいると答えた人は、40代以上の各年代で60%台と高く、20代が21.4%と低い結果になっています。

	いつも 読んでいる	時々 読んでいる	あまり 読んでいない	全く 読んでいない
20～29	7.1%	14.3%	21.4%	57.1%
30～39	29.0%	22.6%	12.1%	36.3%
40～49	38.4%	30.4%	13.4%	17.9%
50～59	19.3%	45.5%	15.0%	20.3%
60～64	25.9%	37.8%	17.0%	19.3%
65～69	27.2%	37.0%	20.7%	15.2%
70以上	30.7%	36.3%	13.0%	20.0%

[地区別]

地域の学校が出している学校だよりを読んでいると答えた人は、灘手地区は89.5%、北谷地区は87.1%と他の地域に比べて高い結果となっています。

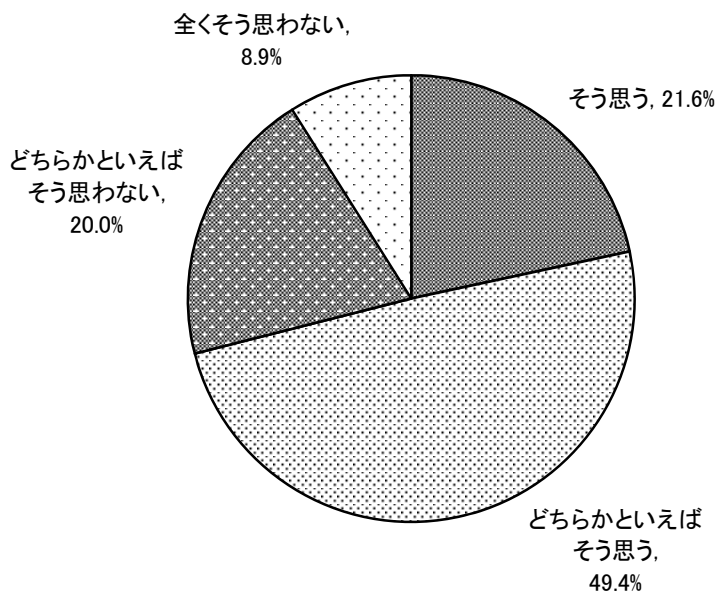
	いつも 読んでいる	時々 読んでいる	あまり 読んでいない	全く 読んでいない
上北条	22.4%	37.9%	15.5%	24.1%
上井	19.7%	32.0%	19.7%	28.7%
西郷	37.8%	27.0%	12.2%	23.0%
上灘	18.1%	41.9%	9.5%	30.5%
成徳	23.7%	27.1%	22.0%	27.1%
明倫	34.5%	34.5%	10.3%	20.7%
灘手	31.6%	57.9%	5.3%	5.3%
社	24.5%	36.7%	16.3%	22.4%
北谷	45.2%	41.9%	3.2%	9.7%
高城	35.6%	31.1%	15.6%	17.8%
小鴨	19.3%	32.8%	21.0%	26.9%
上小鴨	16.7%	33.3%	23.3%	26.7%
関金	41.7%	27.8%	12.5%	18.1%

問10 あなたは、ご自身が心身ともに健康だと思いますか。

1. そう思う
2. どちらかといえばそう思う
3. どちらかといえばそう思わない
4. 全くそう思わない

[全体]

そう思う、どちらかといえばそう思うと答えた人が71.0% (67.2P) で、どちらかといえばそう思わない、全くそう思わないと答えた人が28.9% (32.9P) という結果になっています。



[性別]

自分自身が心身共に健康だと答えた人は、女性が74.1%で、男性の67.3%に比べ高い結果になっています。

	そう思う	どちらかといえば そう思う	どちらかといえば そう思わない	全くそう思わない
男	20.4%	46.9%	21.3%	11.4%
女	22.5%	51.6%	18.8%	7.1%

[年代別]

自分自身が心身共に健康だと答えたは、20代と30代が80%台と高い結果になっています。

	そう思う	どちらかといえば そう思う	どちらかといえば そう思わない	全くそう思わない
20~29	37.7%	43.5%	10.1%	8.7%
30~39	34.7%	47.6%	14.5%	3.2%
40~49	28.6%	50.0%	16.1%	5.4%
50~59	11.2%	58.3%	24.1%	6.4%
60~64	19.1%	50.7%	19.9%	10.3%
65~69	23.7%	49.5%	21.5%	5.4%
70以上	15.4%	43.5%	24.3%	16.8%

[地区別]

自分自身が心身共に健康だと答えた人は、上井地区、成徳地区、社地区、北谷地区が75%以上と高い結果になっています。

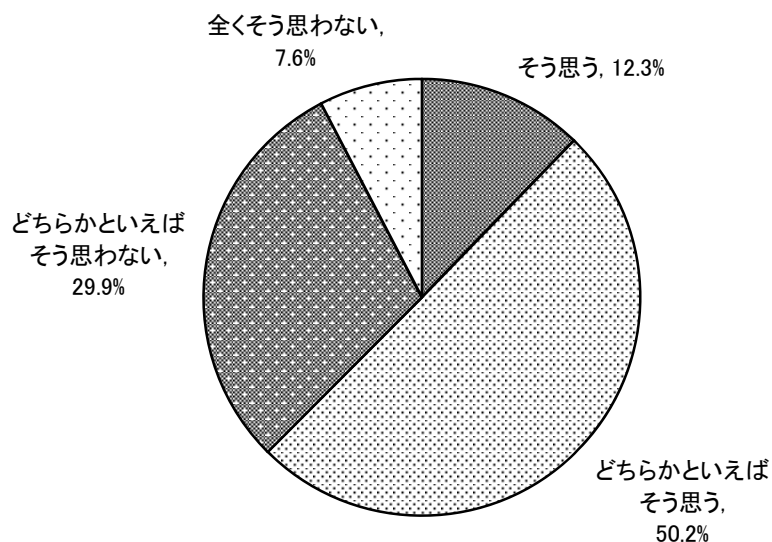
	そう思う	どちらかといえば そう思う	どちらかといえば そう思わない	全くそう思わない
上北条	22.4%	37.9%	29.3%	10.3%
上井	23.8%	53.3%	17.2%	5.7%
西郷	30.3%	40.8%	23.7%	5.3%
上灘	26.7%	46.7%	18.1%	8.6%
成徳	22.4%	55.2%	13.8%	8.6%
明倫	21.8%	50.6%	18.4%	9.2%
灘手	21.1%	47.4%	15.8%	15.8%
社	22.4%	55.1%	16.3%	6.1%
北谷	22.6%	54.8%	12.9%	9.7%
高城	11.1%	62.2%	15.6%	11.1%
小鴨	19.5%	48.3%	25.4%	6.8%
上小鴨	16.7%	40.0%	26.7%	16.7%
関金	12.5%	45.8%	25.0%	16.7%

問11 倉吉市は高齢期になっても、安心して暮らせるまちだと思いますか。

1. そう思う
2. どちらかといえばそう思う
3. どちらかといえばそう思わない
4. 全くそう思わない

[全体]

そう思う、どちらかといえばそう思うと答えた人が62.5% (63.2P) で、どちらかといえばそう思わない、全くそう思わないと答えた人が37.5% (36.8P) という結果になっています。



[性別]

倉吉市は高齢期になっても、安心して暮らせるまちだと答えた人は、男性が61.6%、女性が63.6%と男女差は見られませんでした。

	そう思う	どちらかといえば そう思う	どちらかといえば そう思わない	全くそう思わない
男	12.0%	49.6%	28.1%	10.4%
女	12.5%	51.1%	30.8%	5.6%

[年代別]

倉吉市は高齢期になっても、安心して暮らせるまちだと答えた人は、50%～60%台と年代別でそれほど大きな差は見られませんでした。

	そう思う	どちらかといえば そう思う	どちらかといえば そう思わない	全くそう思わない
20～29	11.4%	54.3%	22.9%	11.4%
30～39	11.4%	43.9%	30.9%	13.8%
40～49	10.0%	49.1%	32.7%	8.2%
50～59	7.5%	53.5%	33.2%	5.9%
60～64	15.2%	48.5%	32.6%	3.8%
65～69	11.8%	54.8%	28.0%	5.4%
70以上	17.1%	49.8%	26.1%	7.1%

[地区別]

倉吉市は高齢期になっても、安心して暮らせるまちだと答えた人は、明倫地区が74.1%と高い結果になっています。

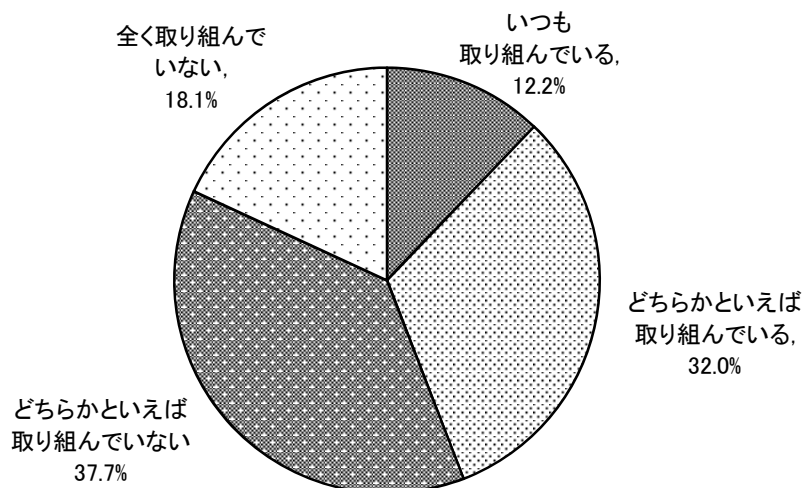
	そう思う	どちらかといえば そう思う	どちらかといえば そう思わない	全くそう思わない
上北条	8.8%	45.6%	40.4%	5.3%
上井	14.9%	50.4%	27.3%	7.4%
西郷	13.3%	54.7%	24.0%	8.0%
上灘	14.7%	49.0%	30.4%	5.9%
成徳	19.0%	50.0%	29.3%	1.7%
明倫	12.9%	61.2%	22.4%	3.5%
灘手	15.8%	52.6%	26.3%	5.3%
社	9.2%	44.9%	35.7%	10.2%
北谷	16.1%	41.9%	29.0%	12.9%
高城	4.4%	62.2%	28.9%	4.4%
小鴨	10.2%	43.2%	38.1%	8.5%
上小鴨	13.8%	55.2%	17.2%	13.8%
関金	8.3%	54.2%	26.4%	11.1%

問12 あなたは、普段から自主的に健康づくりのための活動に取り組んでいますか。

1. いつも取り組んでいる
2. どちらかといえば取り組んでいる
3. どちらかといえば取り組んでいない
4. 全く取り組んでいない

[全体]

いつも取り組んでいる、どちらかといえば取り組んでいると答えた人が44.2%（43.4P）で、どちらかといえば取り組んでいない、全く取り組んでいないと答えた人が55.8%（56.6P）という結果になっています。



[性別]

普段から自主的に健康づくりのための活動に取り組んでいると答えた人は、男性が42.3%、女性が45.5%と男女差は見られませんでした。

	いつも 取り組んでいる	どちらかといえば 取り組んでいる	どちらかといえば 取り組んでいない	全く 取り組んでいない
男	14.9%	27.4%	40.8%	16.8%
女	10.4%	35.1%	35.5%	19.0%

[年代別]

普段から自主的に健康づくりのための活動に取り組んでいると答えた人は、65歳以上の年代が約60%であるのに対し、20代から40代が35%未満と低い結果になっています。

	いつも 取り組んでいる	どちらかといえば 取り組んでいる	どちらかといえば 取り組んでいない	全く 取り組んでいない
20～29	11.4%	22.9%	34.3%	31.4%
30～39	10.5%	20.2%	40.3%	29.0%
40～49	12.5%	21.4%	45.5%	20.5%
50～59	7.5%	30.5%	46.5%	15.5%
60～64	8.1%	37.0%	42.2%	12.6%
65～69	19.4%	39.8%	29.0%	11.8%
70以上	16.9%	42.7%	26.3%	14.1%

[地区別]

普段から自主的に健康づくりのための活動に取り組んでいると答えた人は、明倫地区が55.8%であるのに対し、関金地区が29.1%という結果になっています。

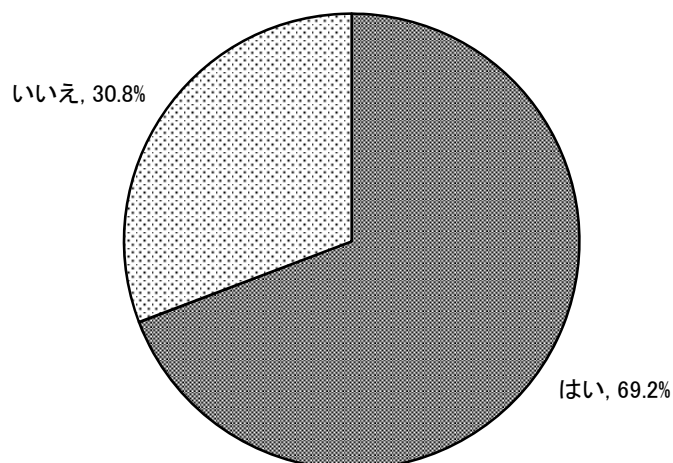
	いつも 取り組んでいる	どちらかといえば 取り組んでいる	どちらかといえば 取り組んでいない	全く 取り組んでいない
上北条	13.8%	25.9%	46.6%	13.8%
上井	15.4%	33.3%	36.6%	14.6%
西郷	11.8%	35.5%	35.5%	17.1%
上灘	14.3%	33.3%	30.5%	21.9%
成徳	19.0%	25.9%	37.9%	17.2%
明倫	9.3%	46.5%	30.2%	14.0%
灘手	10.5%	21.1%	47.4%	21.1%
社	9.2%	40.8%	35.7%	14.3%
北谷	10.0%	23.3%	63.3%	3.3%
高城	13.3%	22.2%	42.2%	22.2%
小鴨	10.9%	26.1%	40.3%	22.7%
上小鴨	13.8%	37.9%	31.0%	17.2%
関金	6.9%	22.2%	43.1%	27.8%

問13 あなたは日頃から利用している「かかりつけ医」を持っていますか。

1. はい
2. いいえ

[全体]

「かかりつけ医」を持っていると答えた人が69.2%（69.7P）で、持っていないと答えた人が30.8%（30.3P）という結果になっています。



[性別]

「かかりつけ医」を持っていると答えた人は、女性が71.6%で、男性の65.1%に比べ高くなっています。

	はい	いいえ
男	65.1%	34.9%
女	71.6%	28.4%

[年代別]

「かかりつけ医」を持っていると答えた人は、20代が47.1%、70歳以上では約90%という結果となっており、年代を重ねるごとに高くなる傾向となっています。

	はい	いいえ
20～29	47.1%	52.9%
30～39	49.2%	50.8%
40～49	59.8%	40.2%
50～59	64.7%	35.3%
60～64	71.9%	28.1%
65～69	82.8%	17.2%
70以上	89.7%	10.3%

[地区別]

「かかりつけ医」を持っていると答えた人は、上小鴨地区が93.3%と高い結果になっています。

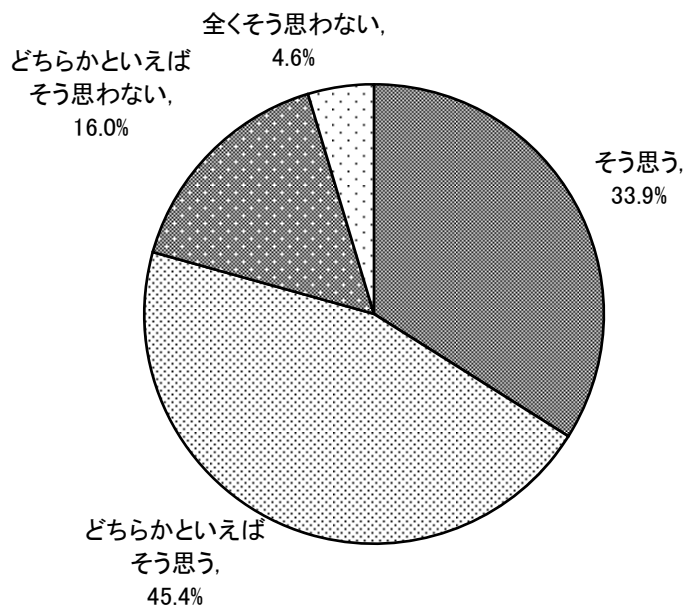
	はい	いいえ
上北条	75.9%	24.1%
上井	67.5%	32.5%
西郷	62.2%	37.8%
上灘	70.2%	29.8%
成徳	75.9%	24.1%
明倫	73.6%	26.4%
灘手	80.0%	20.0%
社	60.2%	39.8%
北谷	74.2%	25.8%
高城	64.4%	35.6%
小鴨	64.7%	35.3%
上小鴨	93.3%	6.7%
関金	73.6%	26.4%

問15 あなたは、身近な場所で必要な医療サービスが受けられていると思いますか。

1. そう思う
2. どちらかといえばそう思う
3. どちらかといえばそう思わない
4. 全くそう思わない

[全体]

そう思う、どちらかといえばそう思うと答えた人は79.3% (79.9P)、どちらかといえばそう思わない、全くそう思わないと答えた人は20.6% (20.2P) となっています。



[性別]

身近な場所で必要な医療サービスが受けられていると答えた人は、男性が79.7%、女性が79.0%と男女差は見られませんでした。

	そう思う	どちらかといえば そう思う	どちらかといえば そう思わない	全くそう思わない
男	36.3%	43.4%	14.8%	5.5%
女	32.1%	46.9%	17.0%	4.0%

[年代別]

身近な場所で必要な医療サービスが受けられていると答えた人は、70歳以上が87.6%と高い結果となっています。

	そう思う	どちらかといえば そう思う	どちらかといえば そう思わない	全くそう思わない
20~29	36.8%	39.7%	13.2%	10.3%
30~39	23.4%	50.0%	20.2%	6.5%
40~49	29.5%	50.9%	15.2%	4.5%
50~59	24.7%	51.1%	19.4%	4.8%
60~64	31.3%	42.7%	22.9%	3.1%
65~69	42.4%	41.3%	10.9%	5.4%
70以上	47.4%	40.2%	10.0%	2.4%

[地区別]

身近な場所で必要な医療サービスが受けられていると答えた人は、西郷地区、成徳地区、明倫地区、灘手地区、上小鴨地区が85%以上と高い結果となっています。

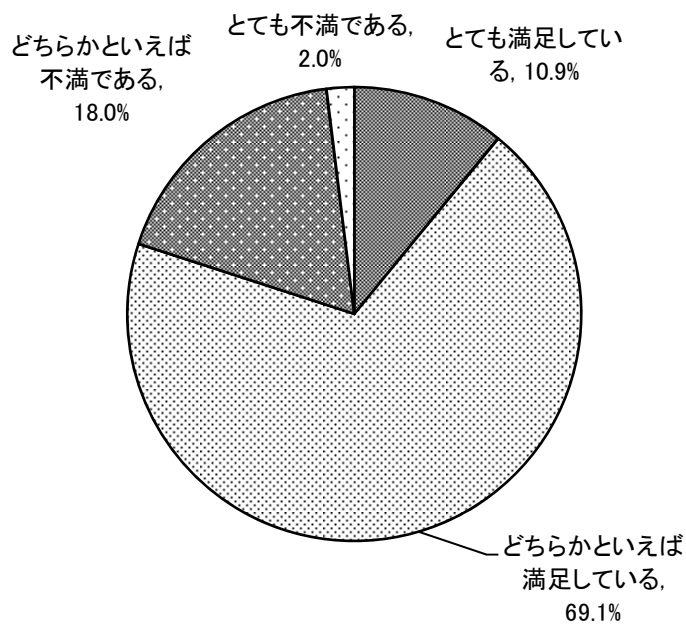
	そう思う	どちらかといえば そう思う	どちらかといえば そう思わない	全くそう思わない
上北条	32.1%	41.1%	23.2%	3.6%
上井	39.3%	38.5%	17.2%	4.9%
西郷	37.3%	50.7%	6.7%	5.3%
上灘	30.7%	53.5%	12.9%	3.0%
成徳	40.7%	47.5%	6.8%	5.1%
明倫	41.7%	47.6%	9.5%	1.2%
灘手	42.1%	47.4%	10.5%	0.0%
社	33.7%	50.0%	12.2%	4.1%
北谷	32.3%	35.5%	25.8%	6.5%
高城	35.6%	40.0%	20.0%	4.4%
小鴨	26.3%	38.1%	29.7%	5.9%
上小鴨	37.9%	51.7%	6.9%	3.4%
関金	28.2%	45.1%	19.7%	7.0%

問16 あなたは日頃から利用している市内の医療機関やそのサービスに満足していますか。

1. とても満足している
2. どちらかといえば満足している
3. どちらかといえば不満である
4. とても不満である

[全体]

とても満足している、どちらかといえば満足していると答えた人は80.0% (78.5 P) で、どちらかといえば不満である、とても不満であると答えた人は20.0% (21.5 P) という結果になっています。



[性別]

市内の医療機関やサービスに満足していると答えた人は、男性79.9%、女性80.4%と男女差は見られませんでした。

	とても満足している	どちらかといえば満足している	どちらかといえば不満である	とても不満である
男	10.9%	69.0%	16.8%	3.4%
女	11.2%	69.2%	18.7%	0.9%

[年代別]

市内の医療機関やサービスに満足していると答えた人は、年代を重ねるごとに高くなる傾向にあり、65歳以上の年代で約90%と高い結果となっています。

	とても満足している	どちらかといえば満足している	どちらかといえば不満である	とても不満である
20～29	7.6%	65.2%	22.7%	4.5%
30～39	7.4%	65.6%	24.6%	2.5%
40～49	9.0%	66.7%	23.4%	0.9%
50～59	6.0%	71.7%	20.1%	2.2%
60～64	6.9%	70.8%	21.5%	0.8%
65～69	11.2%	77.5%	9.0%	2.2%
70以上	21.9%	66.2%	10.0%	1.9%

[地区別]

市内の医療機関やサービスに満足していると答えた人は、灘手地区が89.5%と高く、全体的にも約75%以上と高い結果となっています。

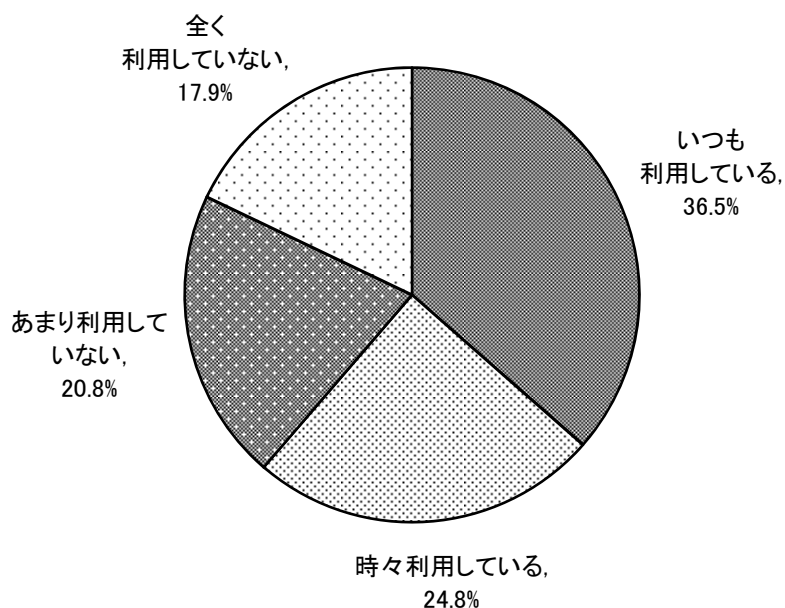
	そう思う	どちらかといえばそう思う	どちらかといえばそう思わない	全くそう思わない
上北条	7.1%	75.0%	16.1%	1.8%
上井	14.4%	65.3%	16.9%	3.4%
西郷	10.7%	74.7%	12.0%	2.7%
上灘	9.9%	66.3%	23.8%	0.0%
成徳	13.8%	69.0%	12.1%	5.2%
明倫	12.9%	72.9%	12.9%	1.2%
灘手	15.8%	73.7%	10.5%	0.0%
社	5.2%	69.8%	21.9%	3.1%
北谷	19.4%	54.8%	25.8%	0.0%
高城	8.9%	73.3%	17.8%	0.0%
小鴨	8.8%	65.5%	23.0%	2.7%
上小鴨	13.8%	62.1%	24.1%	0.0%
関金	11.4%	72.9%	15.7%	0.0%

問17 あなたは、日頃から買い物等をする際に、倉吉駅を中心とした上井地区や成徳・明倫地区の商店街を利用しますか。

1. いつも利用している
2. 時々利用している
3. あまり利用していない
4. 全く利用していない

[全体]

いつも利用している、時々利用していると答えた人は61.3% (62.0P) で、あまり利用していない、全く利用していないと答えた人は38.7% (38.0P) という結果になっています。



[性別]

利用していると答えた人は、男性が59.2%、女性が63.0%と男女差は見られませんでした。

	いつも利用している	時々利用している	あまり利用していない	全く利用していない
男	37.3%	21.9%	22.4%	18.4%
女	36.0%	27.0%	19.4%	17.6%

[年代別]

利用していると答えた人は、年代を重ねるごとに高くなる傾向にあり、60歳以上の年代で70%台と高い結果になっています。

	いつも利用している	時々利用している	あまり利用していない	全く利用していない
20～29	17.1%	18.6%	25.7%	38.6%
30～39	13.6%	28.8%	20.8%	36.8%
40～49	27.2%	29.8%	26.3%	16.7%
50～59	35.9%	23.9%	27.7%	12.5%
60～64	44.8%	27.6%	17.2%	10.4%
65～69	59.3%	16.5%	12.1%	12.1%
70以上	46.8%	24.5%	16.7%	12.0%

[地区別]

利用していると答えた人は、明倫地区が76.7%、成徳地区が74.5%と高く、上灘地区が49.0%という結果となっています。

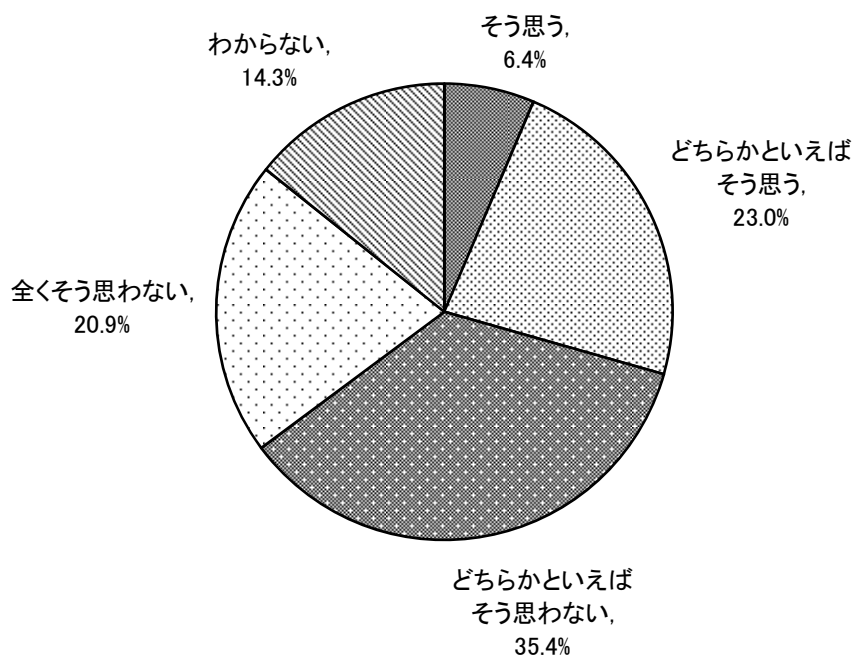
	いつも 利用している	時々 利用している	あまり 利用していない	全く 利用していない
上北条	36.2%	15.5%	25.9%	22.4%
上井	50.8%	18.0%	13.9%	17.2%
西郷	50.0%	12.5%	16.7%	20.8%
上灘	22.1%	26.9%	27.9%	23.1%
成徳	55.9%	18.6%	16.9%	8.5%
明倫	59.3%	17.4%	15.1%	8.1%
灘手	5.3%	57.9%	15.8%	21.1%
社	26.0%	33.3%	22.9%	17.7%
北谷	35.5%	16.1%	41.9%	6.5%
高城	26.7%	33.3%	22.2%	17.8%
小鴨	29.9%	29.1%	19.7%	21.4%
上小鴨	23.3%	36.7%	33.3%	6.7%
関金	20.8%	29.2%	23.6%	26.4%

問18 あなたは倉吉駅を中心とした上井地区や成徳・明倫地区の商店街は買い物しやすく魅力があると思いますか。

1. そう思う
2. どちらかといえばそう思う
3. どちらかといえばそう思わない
4. 全くそう思わない
5. わからない

[全体]

そう思う、どちらかといえばそう思うと答えた人は29.4% (29.6P) で、どちらかといえばそう思わない、全くそう思わないと答えた人は56.3% (57.4P) という結果になっています。



〔性別〕

買い物しやすく魅力があると答えた人は、男性が29.4%、女性が29.8%と男女差は見られませんでした。

	そう思う	どちらかといえば そう思う	どちらかといえば そう思わない	全く そう思わない	わからない
男	7.1%	22.3%	33.2%	25.0%	12.5%
女	6.1%	23.7%	36.9%	17.7%	1.4%

〔年代別〕

買い物しやすく魅力があると答えた人は、70歳以上が42.5%であるのに対し、50代より若い年代では25%未満と低い結果になっています。

	そう思う	どちらかといえば そう思う	どちらかといえば そう思わない	全く そう思わない	わからない
20～29	1.4%	20.0%	35.7%	27.1%	15.7%
30～39	2.4%	14.4%	32.8%	33.6%	16.8%
40～49	5.3%	18.4%	40.4%	25.4%	10.5%
50～59	5.3%	18.7%	43.3%	22.5%	10.2%
60～64	6.8%	26.3%	34.6%	18.0%	14.3%
65～69	4.4%	30.8%	31.9%	15.4%	17.6%
70以上	12.6%	29.9%	29.4%	11.7%	16.4%

〔地区別〕

買い物しやすく魅力があると答えた人は、明倫地区41.8%、上井地区41.4%であるのに対し、上北条地区、上灘地区、灘手地区、社地区、小鴨地区が25%未満と低い結果となっています。

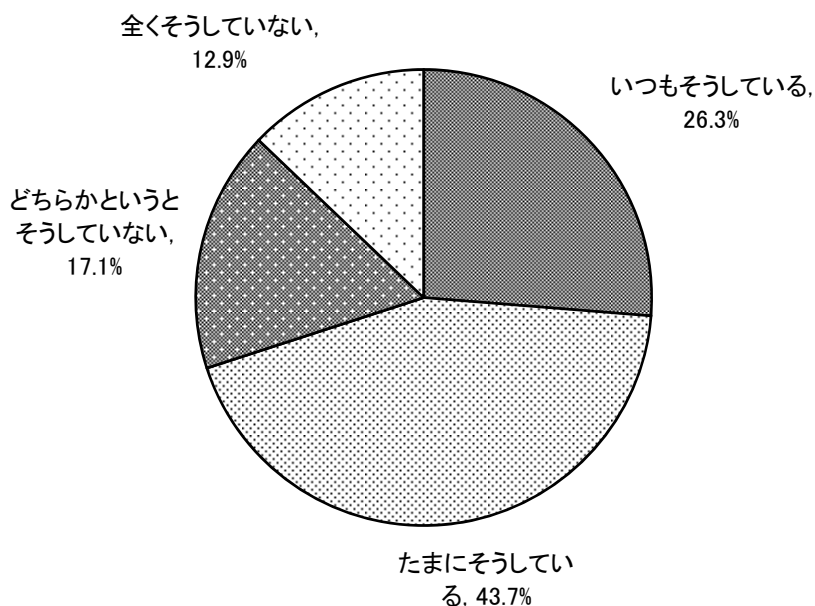
	そう思う	どちらかといえば そう思う	どちらかといえば そう思わない	全く そう思わない	わからない
上北条	3.4%	20.7%	39.7%	24.1%	12.1%
上井	13.8%	27.6%	22.8%	22.8%	13.0%
西郷	8.1%	27.0%	33.8%	14.9%	16.2%
上灘	0.0%	16.7%	45.1%	21.6%	16.7%
成徳	11.9%	22.0%	44.1%	15.3%	6.8%
明倫	11.6%	30.2%	34.9%	18.6%	4.7%
灘手	0.0%	21.1%	31.6%	26.3%	21.1%
社	3.2%	20.0%	43.2%	25.3%	8.4%
北谷	6.5%	25.8%	25.8%	19.4%	22.6%
高城	6.7%	22.2%	42.2%	15.6%	13.3%
小鴨	2.6%	19.7%	34.2%	29.1%	14.5%
上小鴨	6.7%	20.0%	43.3%	6.7%	23.3%
関金	2.8%	25.0%	29.2%	16.7%	26.4%

問19 あなたはスーパー等で農産物を買う際に倉吉産のものを選ぶようにしていますか。

1. いつもそうしている
2. たまにそうしている
3. どちらかというとそうしていない
4. 全くそうしていない

[全体]

いつもそうしている、たまにそうしていると答えた人は70.0% (72.2P) で、どちらかといえばそうしていない、全くそうしていないと答えた人は30.0% (27.7P) という結果になっています。



[性別]

倉吉産のものを選ぶようにしていると答えた人は、女性が77.1%であるのに対し、男性が58.8%と低い結果になっています。

	いつも そうしている	たまに そうしている	どちらかという とそうしていない	全く そうしていない
男	18.9%	39.9%	23.0%	18.3%
女	30.8%	46.3%	13.5%	9.4%

[年代別]

倉吉産のものを選ぶようにしていると答えた人は、年代を重ねるごとに高くなる傾向にあり、70歳以上が81.5%と高い結果になっています。

	いつも そうしている	たまに そうしている	どちらかという とそうしていない	全く そうしていない
20~29	11.4%	40.0%	20.0%	28.6%
30~39	10.4%	43.2%	20.0%	26.4%
40~49	17.5%	48.2%	16.7%	17.5%
50~59	20.3%	48.7%	20.3%	10.7%
60~64	32.3%	45.9%	14.3%	7.5%
65~69	29.7%	46.2%	17.6%	6.6%
70以上	45.4%	36.1%	13.0%	5.6%

[地区別]

倉吉産のものを選ぶようにしていると答えた人は、上小鴨地区が80.0%と高い結果になっています。

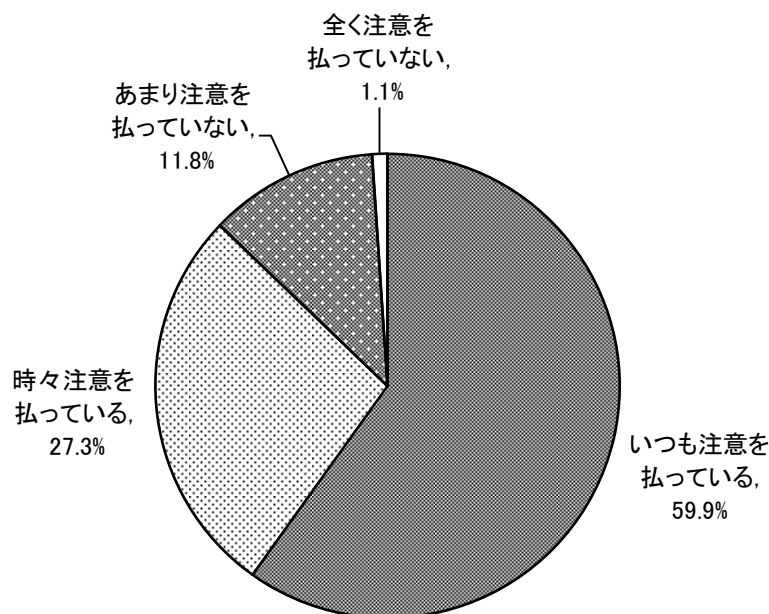
	いつも そうしている	たまに そうしている	どちらかという とそうしていない	全く そうしていない
上北条	17.5%	45.6%	22.8%	14.0%
上井	29.5%	36.1%	18.9%	15.6%
西郷	20.3%	47.3%	21.6%	10.8%
上灘	23.8%	43.8%	17.1%	15.2%
成徳	44.1%	32.2%	15.3%	8.5%
明倫	37.9%	37.9%	12.6%	11.5%
灘手	5.6%	61.1%	27.8%	5.6%
社	28.7%	50.0%	12.8%	8.5%
北谷	16.1%	54.8%	19.4%	9.7%
高城	13.3%	55.6%	17.8%	13.3%
小鴨	24.4%	42.9%	16.8%	16.0%
上小鴨	30.0%	50.0%	6.7%	13.3%
関金	25.4%	47.9%	14.1%	12.7%

問20 あなたは、ご自身や家族が悪徳商法などの消費者被害にあわないように正しい知識を身につけ、注意を払っていますか。

1. いつも注意を払っている
2. 時々注意を払っている
3. あまり注意を払っていない
4. 全く注意を払っていない

[全体]

いつも注意を払っている、時々注意を払っていると答えた人は87.2%（89.4P）で、あまり注意を払っていない、全く注意を払っていないと答えた人は12.9%（10.6P）という結果になっています。



〔性別〕

消費者被害にあわないように正しい知識を身につけ、注意を払っていると答えた人は、男性85.9%、女性88.1%と男女差は見られませんでした。

	いつも注意を払っている	時々注意を払っている	あまり注意を払っていない	全く注意を払っていない
男	57.7%	28.2%	13.0%	1.1%
女	61.0%	27.1%	10.9%	1.1%

〔年代別〕

消費者被害にあわないように正しい知識を身につけ、注意を払っていると答えた人は、30代以上のどの年代も約85%以上と高くなっていますが、20代は64.3%という結果となっています。

	いつも注意を払っている	時々注意を払っている	あまり注意を払っていない	全く注意を払っていない
20～29	32.9%	31.4%	31.4%	4.3%
30～39	46.8%	37.1%	16.1%	0.0%
40～49	55.3%	31.6%	12.3%	0.9%
50～59	52.4%	34.2%	12.8%	0.5%
60～64	68.9%	25.9%	5.2%	0.0%
65～69	73.9%	18.5%	6.5%	1.1%
70以上	73.7%	17.1%	7.4%	1.8%

〔地区別〕

消費者被害にあわないように正しい知識を身につけ注意を払っていると答えた人は、社地区92.6%、明倫地区91.9%と高く、どの地区も約80%以上となっています。

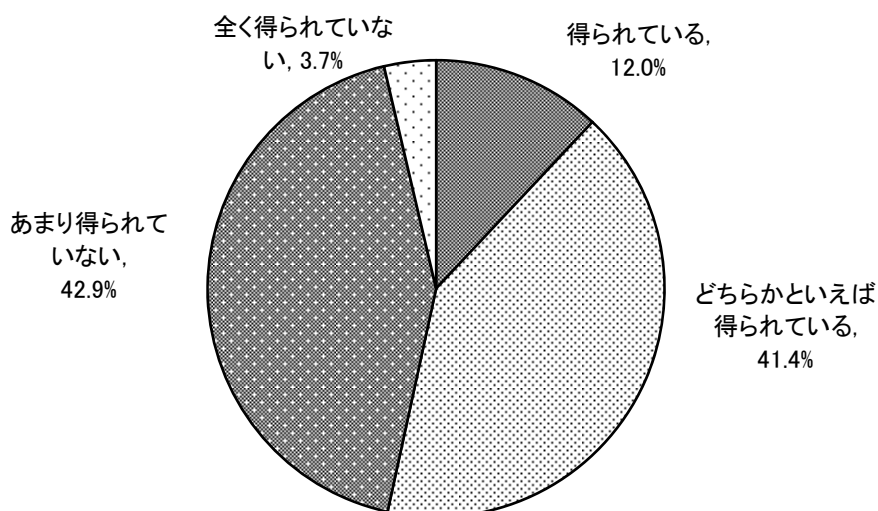
	いつも注意を払っている	時々注意を払っている	あまり注意を払っていない	全く注意を払っていない
上北条	60.3%	29.3%	10.3%	0.0%
上井	63.1%	23.0%	13.1%	0.8%
西郷	55.4%	29.7%	14.9%	0.0%
上灘	54.3%	24.8%	21.0%	0.0%
成徳	69.0%	20.7%	10.3%	0.0%
明倫	70.1%	21.8%	6.9%	1.1%
灘手	42.1%	36.8%	21.1%	0.0%
社	68.4%	24.2%	7.4%	0.0%
北谷	54.8%	32.3%	9.7%	3.2%
高城	53.3%	35.6%	8.9%	2.2%
小鴨	55.5%	32.8%	8.4%	3.4%
上小鴨	56.7%	26.7%	16.7%	0.0%
関金	59.7%	27.8%	11.1%	1.4%

問2 1 あなたは消費者トラブルや消費者問題など消費生活に関する情報が、適切に得られていると思いますか。

1. 得られている
2. どちらかといえば得られている
3. あまり得られていない
4. 全く得られていない

[全体]

得られている、どちらかといえば得られていると答えた人は53.4%（51.8P）で、あまり得られていない、全く得られていないと答えた人は46.6%（48.2P）という結果になっています。



[性別]

消費生活に関する情報が適切に得られていると答えた人は、女性が57.6%で、男性の47.7%に比べ高い結果となっています。

	得られている	どちらかといえば得られている	あまり得られていない	全く得られていない
男	10.4%	37.3%	47.9%	4.4%
女	13.3%	44.3%	39.3%	3.1%

[年代別]

消費生活に関する情報が適切に得られていると答えた人は、65～69歳が65.9%、70歳以上が63.3%と高く、20代が36.2%と低い結果となっています。

	得られている	どちらかといえば得られている	あまり得られていない	全く得られていない
20～29	7.2%	29.0%	58.0%	5.8%
30～39	4.8%	43.2%	48.0%	4.0%
40～49	8.8%	52.6%	38.6%	0.0%
50～59	10.2%	32.3%	53.2%	4.3%
60～64	10.5%	42.1%	43.6%	3.8%
65～69	21.6%	44.3%	30.7%	3.4%
70以上	18.4%	44.9%	32.9%	3.9%

[地区別]

消費生活に関する情報が適切に得られていると答えた人は、明倫地区が68.2%、成徳地区が64.9%と高く、上北条地区、上灘地区、高城地区、小鴨地区、関金地区が40%台という結果となっています。

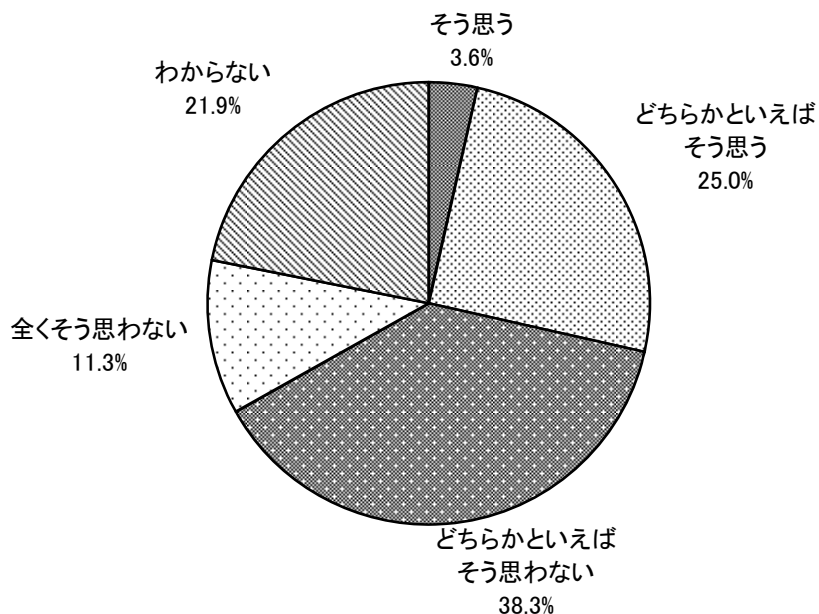
	得られている	どちらかといえば得られている	あまり得られていない	全く得られていない
上北条	7.0%	40.4%	47.4%	5.3%
上井	14.2%	40.0%	40.0%	5.8%
西郷	8.1%	48.6%	39.2%	4.1%
上灘	9.5%	40.0%	50.5%	0.0%
成徳	17.5%	47.4%	33.3%	1.8%
明倫	17.6%	50.6%	29.4%	2.4%
灘手	11.1%	50.0%	33.3%	5.6%
社	9.6%	40.4%	43.6%	6.4%
北谷	9.7%	48.4%	38.7%	3.2%
高城	15.6%	33.3%	51.1%	0.0%
小鴨	12.1%	33.6%	46.6%	7.8%
上小鴨	3.3%	56.7%	40.0%	0.0%
関金	13.0%	30.4%	55.1%	1.4%

問2 2 ① あなたのお住まいの地域では、いつどこで起きるかわからない、災害に備えた防災体制が整っているといますか。

1. そう思う
2. どちらかといえばそう思う
3. どちらかといえばそう思わない
4. 全くそう思わない
5. わからない

[全体]

そう思う、どちらかといえばそう思うと答えた人は28.6% (29.1 P)、どちらかといえばそう思わない、全くそう思わないと答えた人は49.6% (49.6 P) という結果となりました。



【性別】

災害に備えた防災体制が整っていると答えた人は、男性が30.3%、女性が27.3%と男女差は見られませんでした。

	そう思う	どちらかといえば そう思う	どちらかといえば そう思わない	全くそう思わない	わからない
男	2.2%	28.1%	38.7%	14.4%	16.6%
女	4.4%	22.9%	38.2%	9.1%	25.5%

【年代別】

災害に備えた防災体制が整っていると答えた人は、70歳以上が38.0%に対し、30代が13.6%と低い結果となっています。

	そう思う	どちらかといえば そう思う	どちらかといえば そう思わない	全くそう思わない	わからない
20～29	0.0%	22.9%	38.6%	10.0%	28.6%
30～39	1.6%	12.0%	38.4%	15.2%	32.8%
40～49	3.5%	24.8%	40.7%	10.6%	20.4%
50～59	1.6%	25.8%	46.8%	9.7%	16.1%
60～64	2.3%	29.5%	37.2%	9.3%	21.7%
65～69	6.7%	22.2%	33.3%	11.1%	26.7%
70以上	7.0%	31.0%	31.9%	12.7%	17.4%

【地区別】

災害に備えた防災体制が整っていると答えた人は、灘手地区が47.3%であるのに対し、社地区が17.8%という結果となっています。

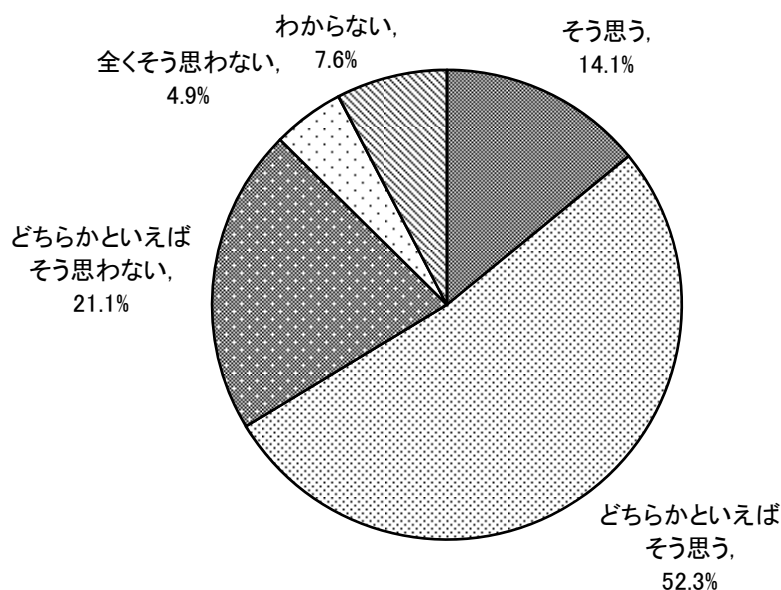
	そう思う	どちらかといえば そう思う	どちらかといえば そう思わない	全くそう思わない	わからない
上北条	1.7%	32.8%	31.0%	19.0%	15.5%
上井	4.9%	26.0%	33.3%	12.2%	23.6%
西郷	2.8%	29.2%	31.9%	6.9%	29.2%
上灘	3.9%	18.4%	39.8%	8.7%	29.1%
成徳	5.1%	25.4%	33.9%	10.2%	25.4%
明倫	2.3%	32.2%	35.6%	4.6%	25.3%
灘手	10.5%	36.8%	36.8%	0.0%	15.8%
社	1.1%	16.7%	43.3%	18.9%	20.0%
北谷	0.0%	32.3%	41.9%	19.4%	6.5%
高城	4.4%	24.4%	53.3%	6.7%	11.1%
小鴨	2.6%	20.9%	43.5%	17.4%	15.7%
上小鴨	6.7%	33.3%	43.3%	3.3%	13.3%
関金	2.8%	25.4%	38.0%	8.5%	25.4%

問2 2② あなたのお住まいの地域では、犯罪の危険を感じることなく、安全・安心に暮らせていると思いますか。

1. そう思う
2. どちらかといえばそう思う
3. どちらかといえばそう思わない
4. 全くそう思わない
5. わからない

[全体]

そう思う、どちらかといえばそう思うと答えた人は66.4% (65.5 P)、どちらかといえばそう思わない、全くそう思わないと答えた人は26.0% (27.6 P) という結果となりました。



[性別]

安全・安心に暮らせていると答えた人は、男性が69.3%で、女性の64.8%に比べ若干高い結果となりました。

	そう思う	どちらかといえばそう思う	どちらかといえばそう思わない	全くそう思わない	わからない
男	14.0%	55.3%	17.0%	6.3%	7.4%
女	14.3%	50.5%	23.5%	4.0%	7.8%

[年代別]

安全・安心に暮らせていると答えた人は、どの年代も60%台と年代間で大きな差は見られませんでした。

	そう思う	どちらかといえばそう思う	どちらかといえばそう思わない	全くそう思わない	わからない
20～29	15.7%	51.4%	18.6%	7.1%	7.1%
30～39	10.4%	54.4%	21.6%	6.4%	7.2%
40～49	12.4%	50.4%	23.9%	4.4%	8.8%
50～59	11.8%	55.6%	21.9%	6.4%	4.3%
60～64	12.3%	50.0%	24.6%	3.1%	10.0%
65～69	18.9%	50.0%	21.1%	1.1%	8.9%
70以上	17.9%	51.4%	17.0%	5.2%	8.5%

[地区別]

安全・安心に暮らせていると答えた人は、灘手地区が89.5%と高く、小鴨地区が54.7%、北谷地区が54.9%という結果になっています。

	そう思う	どちらかといえば そう思う	どちらかといえば そう思わない	全くそう思わない	わからない
上北条	12.1%	58.6%	20.7%	3.4%	5.2%
上井	18.2%	52.1%	17.4%	5.8%	6.6%
西郷	13.9%	54.2%	16.7%	4.2%	11.1%
上灘	11.4%	56.2%	20.0%	3.8%	8.6%
成徳	19.3%	56.1%	15.8%	0.0%	8.8%
明倫	19.5%	42.5%	21.8%	4.6%	11.5%
灘手	26.3%	63.2%	10.5%	0.0%	0.0%
社	15.1%	51.6%	20.4%	7.5%	5.4%
北谷	9.7%	45.2%	32.3%	9.7%	3.2%
高城	14.0%	55.8%	18.6%	7.0%	4.7%
小鴨	6.8%	47.9%	29.9%	6.8%	8.5%
上小鴨	16.7%	63.3%	16.7%	0.0%	3.3%
関金	9.9%	53.5%	22.5%	5.6%	8.5%

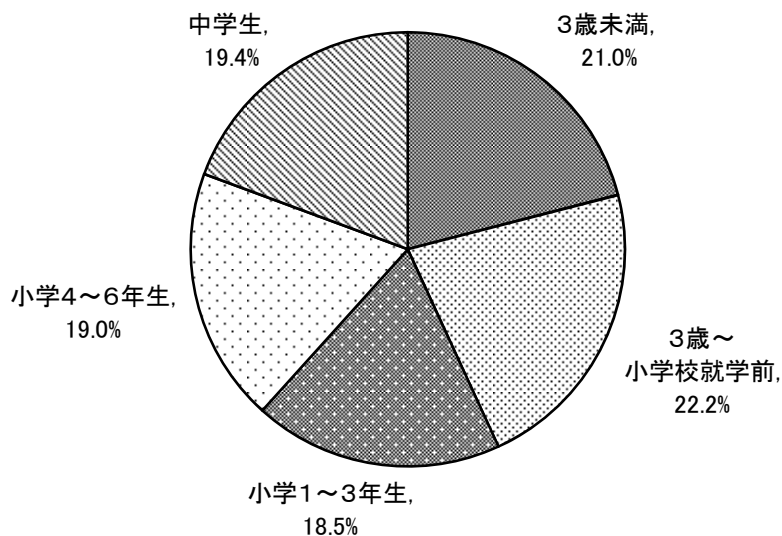
(2) 子育てについて

問23 お子さんの年齢について伺います。すべてのお子さんについて該当の番号に○印をつけてください。

1. 3歳未満
2. 3歳～小学校就学前
3. 小学1～3年生
4. 小学4～6年生
5. 中学生

[全体]

お子さんがいると回答した人のお子さんの年齢構成は、ほぼ均等な割合でした。

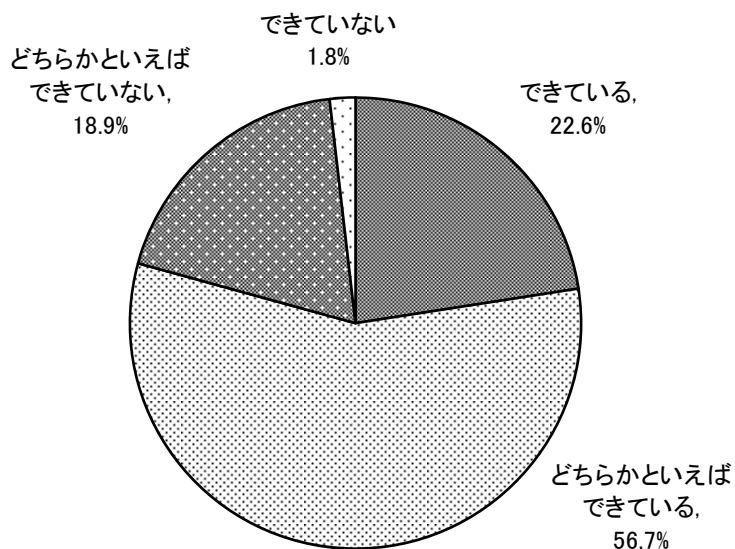


問24 あなたの世帯では、子育てと仕事がうまく両立できていますか。

1. できている
2. どちらかといえばできている
3. どちらかといえばできていない
4. できていない

[全体]

できている、どちらかといえばできていると答えた人は79.3% (72.7P) で、どちらかといえばできていない、できていないと答えた人は20.7% (27.3P) という結果になっています。



[性別]

子育てと仕事がつましく両立できていると答えた人は、男性が80.0%、女性が78.6%と男女差は見られませんでした。

	できている	どちらかといえばできている	どちらかといえばできていない	できていない
男	21.7%	58.3%	20.0%	0.0%
女	22.3%	56.3%	18.4%	2.9%

[年代別]

子育てと仕事がつましく両立できていると答えた人は、年代を重ねるごとに高くなる傾向が見られ、50代では88.2%と高い結果になっています。

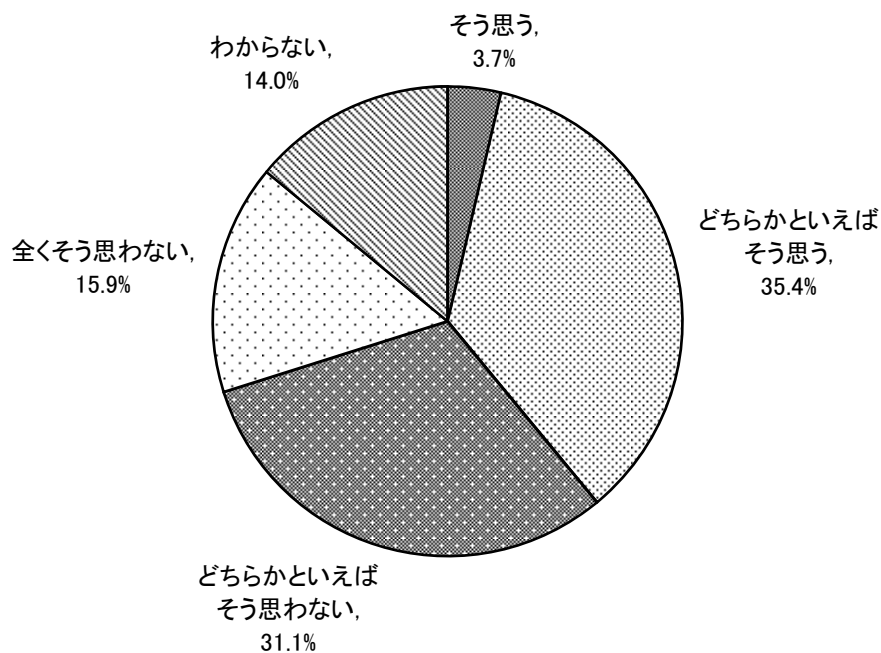
	できている	どちらかといえばできている	どちらかといえばできていない	できていない
20～29	20.0%	53.3%	20.0%	6.7%
30～39	23.4%	54.5%	19.5%	2.6%
40～49	20.4%	59.3%	20.4%	0.0%
50～59	29.4%	58.8%	11.8%	0.0%
60～64	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
65～69	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
70以上	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

問25 倉吉市は子育てと仕事がつましく両立しやすい環境が整っていると思いますか。

1. そう思う
2. どちらかといえばそう思う
3. どちらかといえばそう思わない
4. 全くそう思わない
5. わからない

[全体]

そう思う、どちらかといえばそう思うと答えた人は39.1% (41.6P) で、どちらかといえばそう思わない、全くそう思わないと答えた人は47.0% (47.1P) という結果になっています。



[性別]

子育てと仕事が両立しやすい環境が整っていると答えた人は、男性が39.0%、女性が39.4%と男女差は見られませんでした。

	そう思う	どちらかといえば そう思う	どちらかといえば そう思わない	全く そう思わない	わからない
男	5.1%	33.9%	33.9%	18.6%	8.5%
女	2.9%	36.5%	28.8%	14.4%	17.3%

[年代別]

子育てと仕事が両立しやすい環境が整っていると答えた人は、40代が46.3%であるのに対し、20代が33.3%、30代が33.8%という結果となっています。

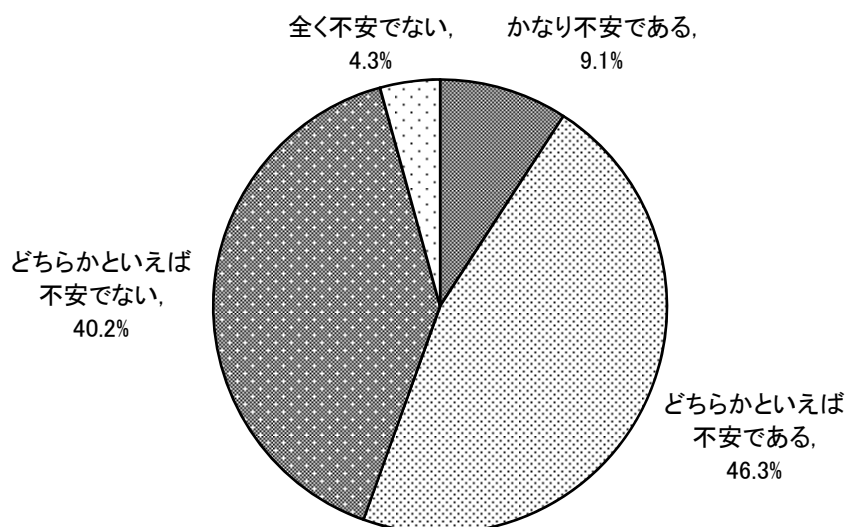
	そう思う	どちらかといえば そう思う	どちらかといえば そう思わない	全く そう思わない	わからない
20～29	0.0%	33.3%	13.3%	33.3%	20.0%
30～39	2.6%	31.2%	33.8%	19.5%	13.0%
40～49	7.4%	38.9%	33.3%	7.4%	13.0%
50～59	0.0%	41.2%	29.4%	11.8%	17.6%
60～64	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
65～69	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
70以上	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

問26 あなたは子育てに不安を感じていますか。

1. かなり不安である
2. どちらかといえば不安である
3. どちらかといえば不安でない
4. 全く不安でない

[全体]

かなり不安である、どちらかといえば不安であると答えた人は55.4% (48.4P)、どちらかといえば不安でない、全く不安でないと答えた人は44.5% (51.7P) という結果になっています。



〔性別〕

子育てに不安を感じていると答えた人は、男性が53.3%、女性が56.3%と大きな男女差は見られませんでした。

	かなり不安である	どちらかといえば不安である	どちらかといえば不安でない	全く不安でない
男	8.3%	45.0%	43.3%	3.3%
女	9.7%	46.6%	38.8%	4.9%

〔年代別〕

子育てに不安を感じていると答えた人は、20代が60.0%と高く、年代を重ねるごとに減り、50代が41.2%という結果になっています。

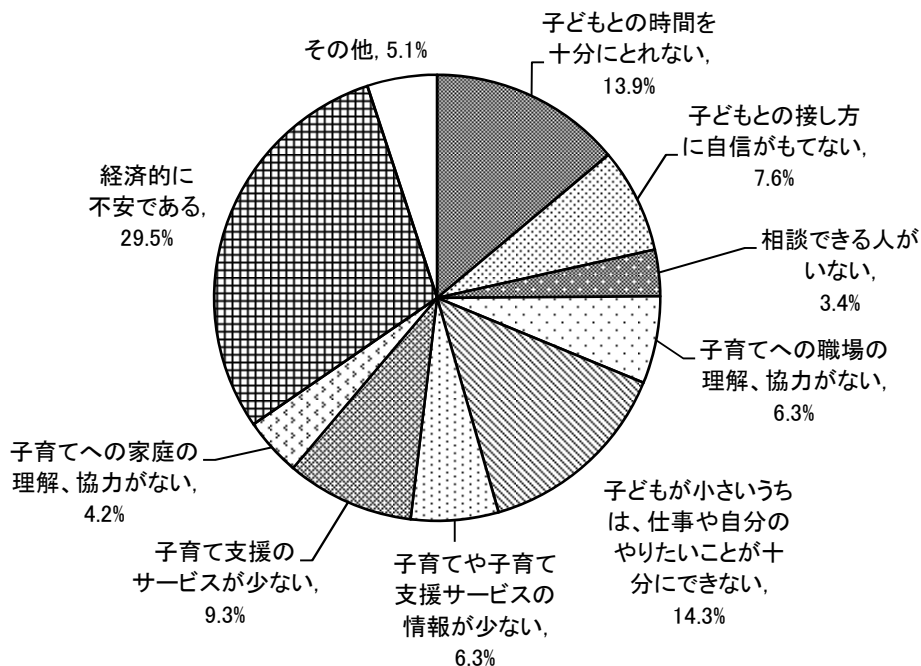
	かなり不安である	どちらかといえば不安である	どちらかといえば不安でない	全く不安でない
20～29	0.0%	60.0%	40.0%	0.0%
30～39	14.3%	44.2%	36.4%	5.2%
40～49	7.4%	48.1%	38.9%	5.6%
50～59	0.0%	41.2%	58.8%	0.0%
60～64	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
65～69	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
70以上	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

問27 問26で「1. かなり不安である」「2. どちらかといえば不安である」とお答えの方にお聞きます。あなたが感じている不安はどのようなものですか。（複数選択可）

- 1. 子どもとの時間を十分にとれない
- 2. 子どもとの接し方に自信がもてない
- 3. 相談できる人がいない
- 4. 子育てへの職場の理解、協力がない
- 5. 子どもが小さいうちは、仕事や自分のやりたいことが十分にできない
- 6. 子育てや子育て支援サービスの情報が少ない
- 7. 子育て支援のサービスが少ない
- 8. 子育てへの家庭の理解、協力がない
- 9. 経済的に不安である
- 10. その他

〔全体〕

不安の内容としては、「経済的に不安である」が29.5%、「自分のやりたいことが十分にできない」が14.3%、「子どもとの時間を十分にとれない」が13.9%という結果になっています。



【性別】

子育てに不安を感じていると答えた人の不安の内容は、男性では「子育て支援のサービスが少ない」と答えた人が女性に比べ高く、女性では「自分のやりたいことが十分にできない」と答えた人が男性に比べ高いが、その他では特に男女差は見られませんでした。

	子どもとの時間を十分にとれない	子どもとの接し方に自信がもてない	相談出来る人がいない	子育てへの職場の理解、協力が無い	子どもが小さいうちは、自分のやりたいことが十分にできない	子育てや子育て支援サービスの情報が少ない	子育て支援のサービスが少ない	子育てへの家庭の理解、協力が無い	経済的に不安である	その他
男	13.6%	7.4%	3.7%	6.2%	9.9%	7.4%	12.3%	3.7%	28.4%	5.1%
女	14.6%	7.9%	2.6%	6.6%	17.2%	5.3%	7.3%	4.6%	29.8%	4.0%

【年代別】

子育てに不安を感じていると答えた人の不安の内容は、40代では「子どもとの接し方に自信がもてない」と答えた人が他の年代に比べ高いという結果になっています。また、年代を重ねるごとに「経済的に不安である」と答えた人の割合が増える傾向が見られる一方、「自分のやりたいことが十分にできない」と答えた人の割合は減る傾向が見られます。

	子どもとの時間を十分にとれない	子どもとの接し方に自信がもてない	相談出来る人がいない	子育てへの職場の理解、協力が無い	子どもが小さいうちは、自分のやりたいことが十分にできない	子育てや子育て支援サービスの情報が少ない	子育て支援のサービスが少ない	子育てへの家庭の理解、協力が無い	経済的に不安である	その他
20～29	23.1%	7.7%	0.0%	11.5%	19.2%	7.7%	11.5%	0.0%	19.2%	0.0%
30～39	12.9%	5.8%	3.6%	5.0%	15.8%	7.2%	10.1%	5.0%	28.1%	6.5%
40～49	11.7%	13.3%	3.3%	6.7%	10.0%	5.0%	8.3%	5.0%	31.7%	5.0%
50～59	18.2%	0.0%	9.1%	9.1%	9.1%	0.0%	0.0%	0.0%	54.5%	0.0%
60～64	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
65～69	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
70以上	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

～ その他に子育てに不安を感じていると答えた人の意見 ～

- ・共働きの正社員だと、仕事と子育ての両立が難しく、どちらかが犠牲にならざるをえない場合が多い。
- ・転勤が多い。
- ・子どもが一人立ちするまで、自分自身が健康でいられるかどうか不安。
- ・放課後児童クラブは、6年生までを対象にしてほしい。両親ともに仕事で帰宅が遅く、子ども一人で家族の帰りを待たなくてはならず、親子ともに不安です。
- ・企業面接の際、小さい子どもがいるとか、子どもが3～4人もいると話すとうんざりされたり、最初から相手にされないというような声が周りにあるし、自分の体験からも子を持つ母親への対応が良くない企業が多い。

(3) 地域におけるくらしや人権について

問28 あなたは、倉吉市の歴史文化遺産や伝統文化を知っていますか。

例) <国指定文化財>

(重要文化財)長谷寺本堂内厨子、木造阿弥陀如来坐像、伯耆国分寺古墳出土品、木造地藏菩薩半跏像、(重要伝統的建造物群)倉吉打吹玉川伝統的建造物群保存地区、(重要民俗文化財)倉吉の鋳物師(斎江家)用具及び製品、(史跡)伯耆国府跡、伯耆国分寺跡、大御堂廃寺跡、三明寺古墳、(天然記念物)波波伎神社社叢

<国登録有形文化財>

旧国立第三銀行、小川酒造、旧高田酒造、旧倉吉町水源地、豊田家住宅、清水川・小鴨川堰堤、市庁舎

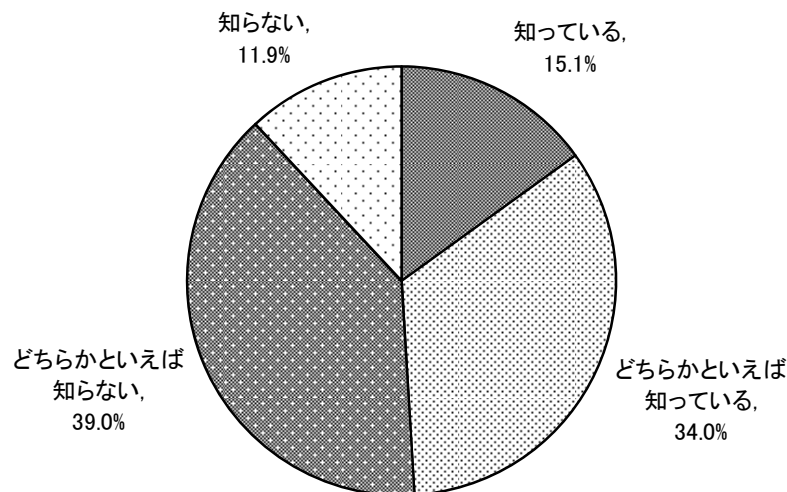
<県指定文化財>

(無形民俗文化財)さいとりさし、倉吉緋、(有形民俗文化財)長谷寺の絵馬群

1. 知っている
2. どちらかといえば知っている
3. どちらかといえば知らない
4. 知らない

[全体]

知っている、どちらかといえば知っていると答えた人は49.1% (48.7P) で、どちらかといえば知らない、知らないと答えた人は50.9% (51.4P) という結果になっています。



[年代別]

倉吉市の歴史文化遺産や伝統文化を知っていると答えた人は、70歳以上が66.9%と高く、30代が20.8%と低い結果となっています。

	知っている	どちらかといえば知っている	どちらかといえば知らない	知らない
20~29	13.2%	23.5%	30.9%	32.4%
30~39	8.8%	12.0%	50.4%	28.8%
40~49	7.1%	37.2%	44.2%	11.5%
50~59	11.3%	31.2%	48.4%	9.1%
60~64	12.1%	47.0%	37.1%	3.8%
65~69	22.2%	40.0%	33.3%	4.4%
70以上	25.9%	41.0%	26.4%	6.6%

[地区別]

倉吉市の歴史文化遺産や伝統文化を知っていると答えたは、明倫地区が69.4%と高い結果となっています。

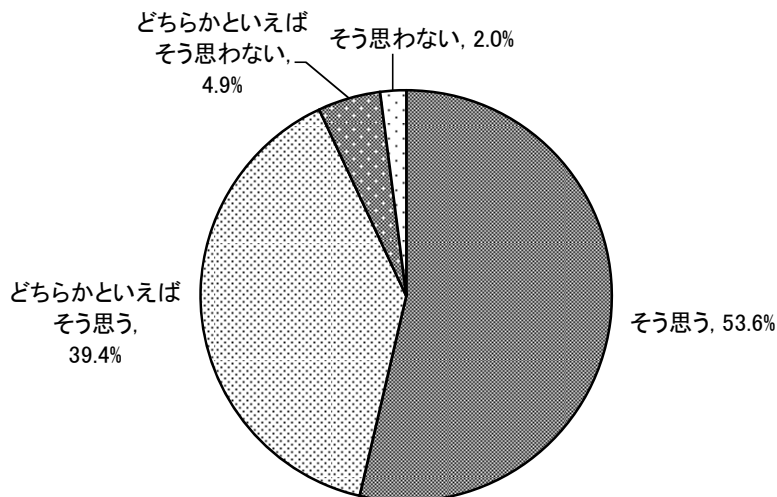
	知っている	どちらかといえば知っている	どちらかといえば知らない	知らない
上北条	10.7%	32.1%	37.5%	19.6%
上井	14.9%	33.9%	43.8%	7.4%
西郷	13.5%	24.3%	47.3%	14.9%
上灘	13.5%	31.7%	35.6%	19.2%
成徳	15.5%	44.8%	29.3%	10.3%
明倫	16.5%	52.9%	23.5%	7.1%
灘手	0.0%	5.6%	88.9%	5.6%
社	17.5%	33.0%	34.0%	15.5%
北谷	19.4%	32.3%	45.2%	3.2%
高城	13.3%	28.9%	48.9%	8.9%
小鴨	17.9%	29.9%	39.3%	12.8%
上小鴨	6.9%	55.2%	34.5%	3.4%
関金	17.1%	34.3%	37.1%	11.4%

問29 あなたは、倉吉市の歴史的文化遺産や伝統文化を大切にしたいと思いますか。

1. そう思う
2. どちらかといえばそう思う
3. どちらかといえばそう思わない
4. そう思わない

[全体]

そう思う、どちらかといえばそう思うと答えた人は93.0% (94.4P) で、どちらかといえばそう思わない、そう思わないと答えた人は6.9% (5.5P) という結果になっています。



[年代別]

倉吉市の歴史文化遺産や伝統文化を大切にしたいと答えた人は、70歳以上で96.7%と高く、その他の年代でも高い結果になっています。

	そう思う	どちらかといえばそう思う	どちらかといえばそう思わない	そう思わない
20~29	35.3%	55.9%	1.5%	7.4%
30~39	38.5%	50.0%	5.7%	5.7%
40~49	52.7%	36.6%	8.0%	2.7%
50~59	46.5%	46.5%	6.4%	0.5%
60~64	58.6%	35.3%	5.3%	0.8%
65~69	54.9%	39.6%	5.5%	0.0%
70以上	71.4%	25.3%	2.3%	0.9%

[地区別]

倉吉市の歴史的文化遺産や伝統文化を大切にしたいと答えた人は、灘手地区で100%と高く、他の地区でも85%以上と高い結果になっています。

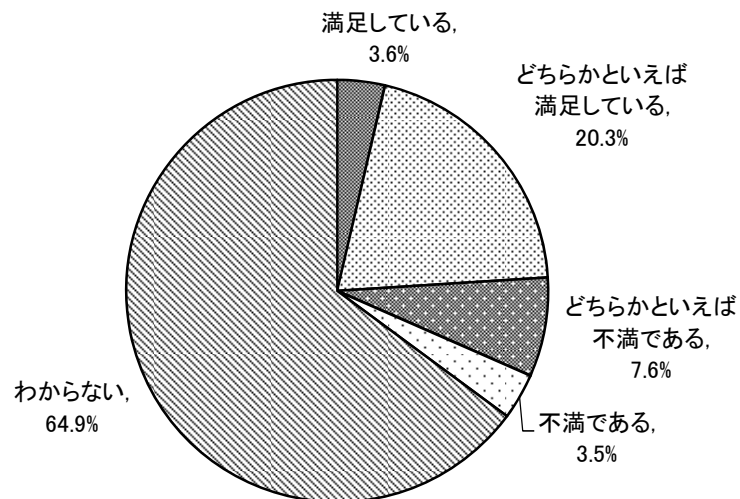
	そう思う	どちらかといえば そう思う	どちらかといえば そう思わない	そう思わない
上北条	43.9%	45.6%	8.8%	1.8%
上井	53.7%	38.0%	5.8%	2.5%
西郷	56.9%	41.7%	1.4%	0.0%
上灘	54.8%	33.7%	6.7%	4.8%
成徳	49.2%	42.4%	5.1%	3.4%
明倫	67.8%	28.7%	2.3%	1.1%
灘手	35.3%	64.7%	0.0%	0.0%
社	59.4%	35.4%	3.1%	2.1%
北谷	51.6%	35.5%	9.7%	3.2%
高城	46.7%	44.4%	8.9%	0.0%
小鴨	53.0%	40.2%	5.1%	1.7%
上小鴨	63.3%	30.0%	6.7%	0.0%
関金	44.4%	51.4%	2.8%	1.4%

問30 あなたは、倉吉市が行っている国際交流や地域間交流の取組について、どう思いますか。

1. 満足している
2. どちらかといえば満足している
3. どちらかといえば不満である
4. 不満である
5. わからない

[全体]

満足している、どちらかといえば満足していると答えた人は23.9% (25.0P)、どちらかといえば不満である、不満であると答えた人は11.1% (10.4P) で、わからないと答えた人は64.9% (64.6P) という結果になっています。



[性別]

倉吉市が行っている国際交流や地域間交流の取組について満足していると答えた人は、男性25.0%、女性23.7%と男女差は見られませんでした。

	満足している	どちらかといえば満足している	どちらかといえば不満である	不満である	わからない
男	1.6%	23.4%	9.0%	6.5%	59.5%
女	5.1%	18.6%	6.7%	1.4%	68.2%

[年代別]

倉吉市が行っている国際交流や地域間交流の取組について満足していると答えた人は、70歳以上が35.7%であるのに対し、30代が16.0%と低くなっています。また、わからないと答えた人は、年代が若くなるにつれて増える傾向が見られます。

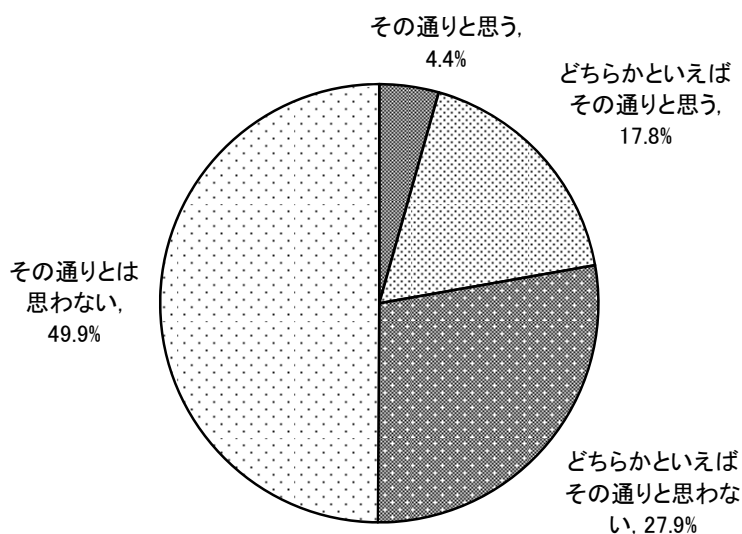
	満足している	どちらかといえば満足している	どちらかといえば不満である	不満である	わからない
20～29	1.4%	15.7%	7.1%	2.9%	72.9%
30～39	1.6%	14.4%	7.2%	5.6%	71.2%
40～49	5.5%	17.3%	5.5%	3.6%	68.2%
50～59	2.7%	20.4%	8.1%	3.8%	65.1%
60～64	3.7%	19.3%	4.4%	5.2%	67.4%
65～69	4.4%	14.3%	12.1%	2.2%	67.0%
70以上	5.2%	30.5%	8.9%	1.9%	53.5%

問31 あなたは男性は外で働き、女性は家庭を守るべきであるという考え方をどのように思いますか。

1. その通りと思う
2. どちらかといえばその通りと思う
3. どちらかといえばその通りとは思わない
4. その通りとは思わない

[全体]

どちらかといえばその通りとは思わない、その通りとは思わないと答えた人は77.8% (73.3P)、その通りと思う、どちらかといえばその通りと思うと答えた人は22.2% (26.7P) という結果になっています。



[性別]

男性は外で働き、女性は家庭を守るべきであると思わないと答えた人は、女性が81.1%であるのに対し、男性が72.6%と低い結果になっています。

	その通りと思う	どちらかといえばその通りと思う	どちらかといえばその通りとは思わない	その通りとは思わない
男	5.4%	22.0%	27.9%	44.7%
女	3.2%	15.7%	27.9%	53.2%

〔年代別〕

男性は外で働き、女性は家庭を守るべきであると思わないと答えた人は、20代が94.2%と高い一方、65歳以上の年代は65%未満という結果になっています。

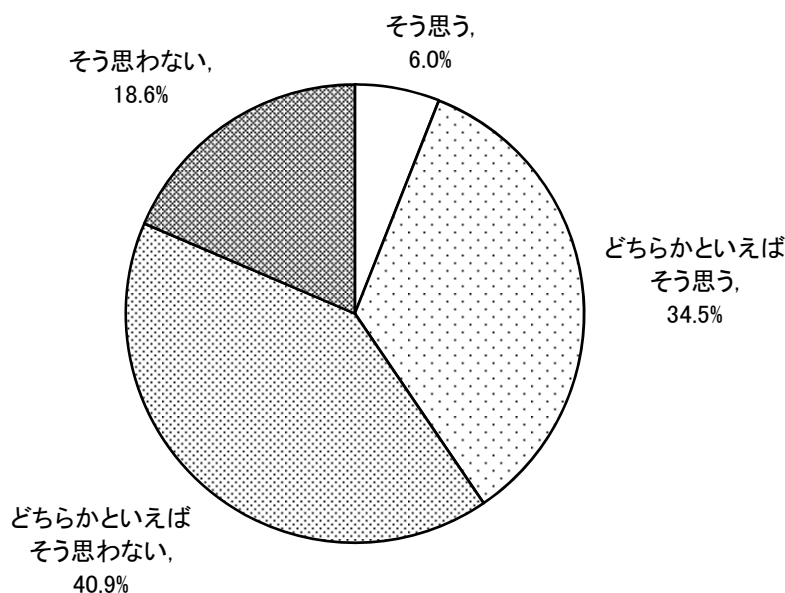
	その通りと思う	どちらかといえばその通りと思う	どちらかといえばその通りとは思わない	その通りとは思わない
20～29	0.0%	5.7%	27.1%	67.1%
30～39	5.6%	13.6%	21.6%	59.2%
40～49	1.8%	15.9%	26.5%	55.8%
50～59	2.7%	13.9%	25.7%	57.8%
60～64	1.5%	14.8%	34.8%	48.9%
65～69	9.7%	25.8%	24.7%	39.8%
70以上	6.7%	29.5%	31.9%	31.9%

問3 2 あなたの身の回りでは、社会における男女の機会均等がはかられていると思いますか。

1. そう思う
2. どちらかといえばそう思う
3. どちらかといえばそう思わない
4. そう思わない

〔全体〕

そう思う、どちらかと言えばそう思うと答えた人は40.5%（42.4 P）で、どちらかと言えばそう思わない、そう思わないと答えた人は59.5%（57.6 P）という結果になっています。



〔性別〕

社会における男女の機会均等がはかられていると答えた人は、男性が48.2%であるのに対し、女性が35.1%と低い結果になっています。

	そう思う	どちらかといえばそう思う	どちらかといえばそう思わない	そう思わない
男	7.7%	40.5%	34.0%	17.8%
女	5.0%	30.1%	45.9%	19.1%

〔年代別〕

社会における男女の機会均等がはかられていると答えた人は70代以上が56.6%、そう思わないと答えた人は20代が29.2%で年代を重ねるにつれて減る傾向が見られます。

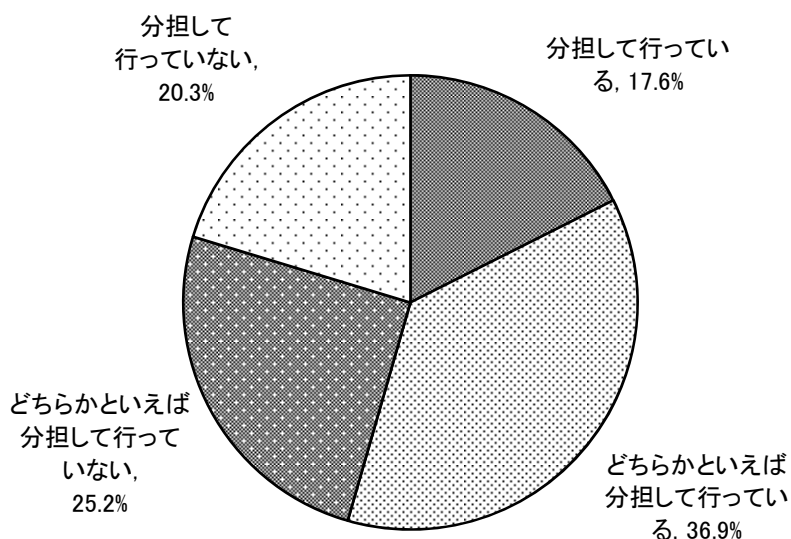
	そう思う	どちらかといえば そう思う	どちらかといえば そう思わない	そう思わない
20～29	5.6%	37.5%	27.8%	29.2%
30～39	8.7%	26.1%	43.5%	21.7%
40～49	7.9%	28.9%	43.9%	19.3%
50～59	6.2%	28.6%	46.0%	19.3%
60～64	9.7%	31.6%	40.0%	18.7%
65～69	6.0%	28.9%	45.8%	19.3%
70以上	5.4%	51.2%	33.1%	10.3%

問33 あなたの家庭では、男女の区別なく家事、子育て、介護を分担して行っていますか。

1. 分担して行っている
2. どちらかといえば分担して行っている
3. どちらかといえば分担して行っていない
4. 分担して行っていない

〔全体〕

分担して行っている、どちらかといえば分担して行っていると答えた人は54.5%（52.1P）で、分担して行っていないと答えた人は45.5%（47.9P）という結果になっています。



〔性別〕

男女の区別なく家事など分担して行っていると答えた人は、男性が61.3%であるのに対し、女性が49.7%と低い結果となっています。

	分担して 行っている	どちらかといえば 分担して 行っている	どちらかといえば 分担して 行っていない	分担して 行っていない
男	20.7%	40.6%	25.3%	13.4%
女	15.6%	34.1%	25.3%	25.0%

[年代別]

男女の区別なく家事など分担して行っていると答えた人は、65歳以上の年代で60%を超えているのに対し、50代は45.5%、60～64歳が46.4%と低い結果になっています。

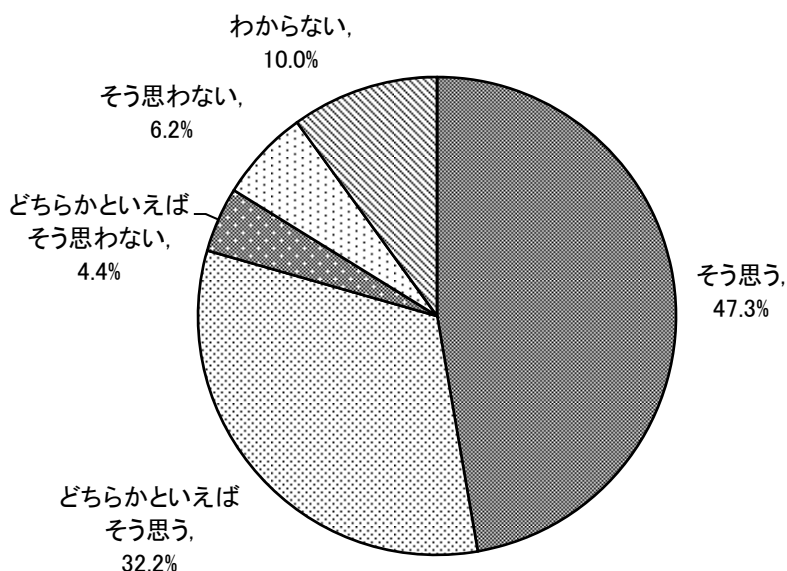
	分担して 行っている	どちらかといえば 分担して 行っている	どちらかといえば 分担して 行っていない	分担して 行っていない
20～29	25.0%	29.4%	29.4%	16.2%
30～39	13.8%	45.5%	22.0%	18.7%
40～49	22.9%	33.9%	28.4%	14.7%
50～59	12.2%	33.3%	30.6%	23.9%
60～64	17.3%	29.1%	29.9%	23.6%
65～69	21.2%	41.2%	20.0%	17.6%
70以上	18.2%	42.0%	18.2%	21.5%

問3 4 国や自治体では、障がいのある人も共に生活できるための環境作りを進めていますが、あなたは、障がいのある人が身近で普通に生活しているのが当たり前だと思いますか。

1. そう思う
2. どちらかといえばそう思う
3. どちらかといえばそう思わない
4. そう思わない
5. わからない

[全体]

そう思う、どちらかといえばそう思うと答えた人は79.5% (79.6P)、どちらかといえばそう思わない、そう思わないと答えた人は10.6% (10.5P) という結果になっています。



[性別]

障害のある人が身近で普通に生活しているのが当たり前だと答えた人は、男性が77.6%であるのに対し、女性が81.0%と若干高い結果となっています。

	そう思う	どちらかといえば そう思う	どちらかといえば そう思わない	そう思わない	わからない
男	43.3%	34.3%	6.3%	6.0%	10.1%
女	49.7%	31.3%	3.1%	6.5%	9.4%

〔年代別〕

障害のある人が身近で普通に生活しているのが当たり前だと答えた人は、年代間で大きなバラつきは見られませんでした。

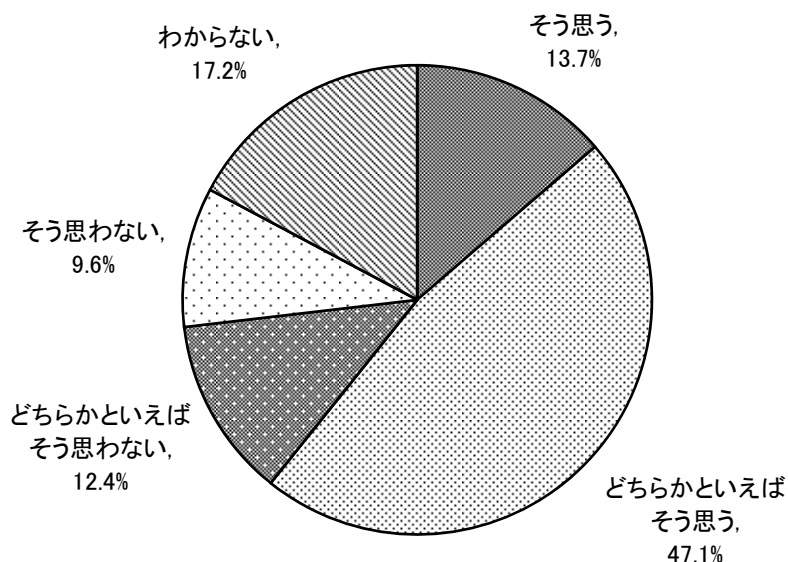
	そう思う	どちらかといえば そう思う	どちらかといえば そう思わない	そう思わない	わからない
20～29	50.0%	26.5%	5.9%	10.3%	7.4%
30～39	52.1%	30.6%	5.8%	0.8%	10.7%
40～49	45.9%	36.9%	2.7%	7.2%	7.2%
50～59	45.2%	31.7%	6.5%	4.3%	12.4%
60～64	45.5%	32.1%	4.5%	6.0%	11.9%
65～69	47.3%	30.1%	3.2%	7.5%	11.8%
70以上	47.4%	33.0%	2.8%	8.8%	7.9%

問35 あなたは、普段からご自身や家族の人権が適切に守られていると思いますか。

1. そう思う
2. どちらかといえばそう思う
3. どちらかといえばそう思わない
4. そう思わない
5. わからない

〔全体〕

そう思う、どちらかといえばそう思うと答えた人は60.8%（67.4P）、どちらかといえばそう思わない、そう思わないと答えた人は22.0%（18.3P）という結果になっています。



〔性別〕

ご自身や家族の人権が適切に守られていると答えた人は、男性が64.9%であるのに対し、女性が58.0%と若干低い結果となっています。

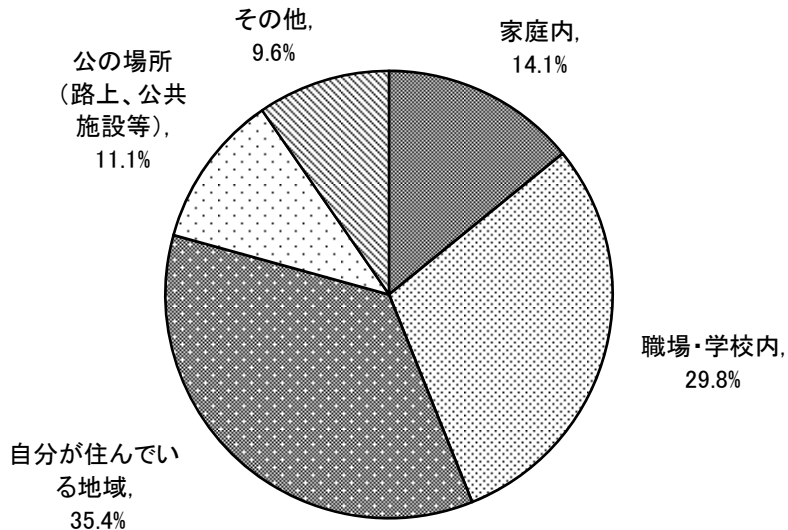
	そう思う	どちらかといえば そう思う	どちらかといえば そう思わない	そう思わない	わからない
男	14.6%	50.3%	12.2%	9.5%	13.5%
女	13.0%	45.0%	12.7%	9.6%	19.7%

問37 問36で「1. ある」という方にお聞きします。どこであなたが人権侵害を受けたと思ったことがおきましたか。差し支えなければお聞かせ下さい。（複数回答可）

1. 家庭内
2. 職場・学校内
3. 自分が住んでいる地域
4. 公の場所（路上、公共施設等）
5. その他

[全体]

人権侵害を受けた場所については、「自分が住んでいる地域」が35.4%（32.8P）、「職場・学校内」が29.8%（30.7P）という結果になっています。



[性別]

人権侵害を受けた場所については、男性では「自分が住んでいる地域」と答えた人が女性に比べ高く、女性では「家庭内」と答えた人が男性より高いという結果になっています。

	家庭内	職場・学校内	自分が住んでいる地域	公の場所（路上・公共施設等）	その他
男	6.6%	27.6%	44.7%	11.8%	9.2%
女	18.9%	31.1%	29.5%	10.7%	9.8%

[年代別]

人権侵害を受けた場所については、20代から50代では「職場・学校内」が高く、60代以上では「自分の住んでいる地域」が高いという結果になっています。

	家庭内	職場・学校内	自分が住んでいる地域	公の場所（路上・公共施設等）	その他
20～29	15.8%	42.1%	26.3%	10.5%	5.3%
30～39	12.1%	51.5%	24.2%	9.1%	3.0%
40～49	17.4%	30.4%	13.0%	21.7%	17.4%
50～59	10.4%	43.8%	25.0%	10.4%	10.4%
60～64	22.2%	11.1%	44.4%	7.4%	14.8%
65～69	16.7%	16.7%	50.0%	16.7%	0.0%
70以上	11.9%	4.8%	64.3%	9.5%	9.5%

～ その他に人権侵害を受けた場所について ～

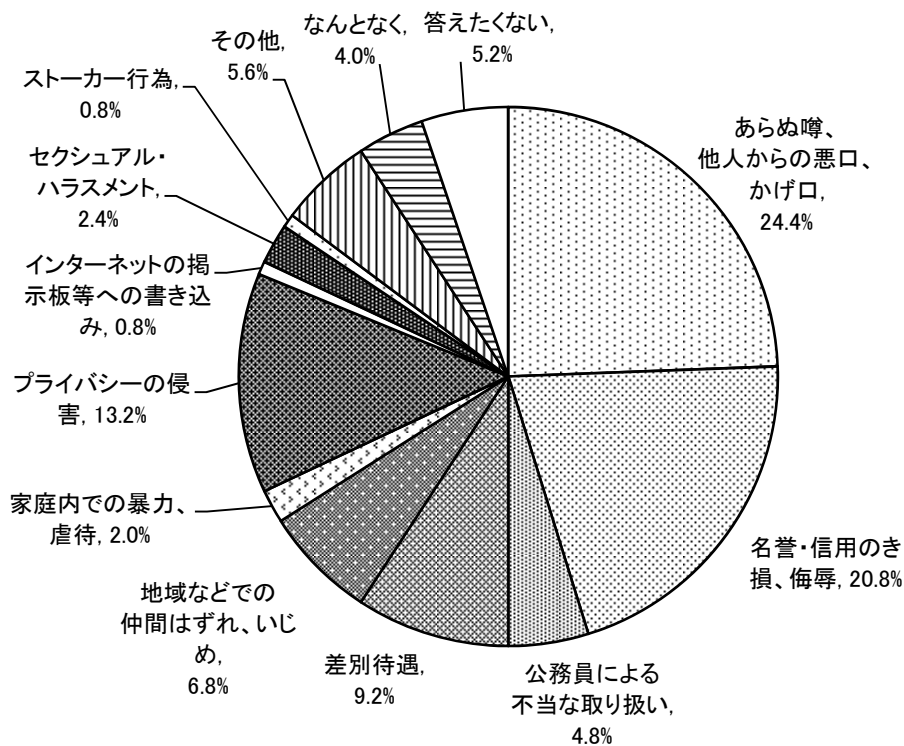
- ・電話番号を教えた覚えのないところから連絡があり、実に不愉快である。
- ・飲食店。
- ・以前住んでいた場所で。

問38 引き続き問36で「1. ある」という方にお聞きします。それはどのような場合ですか。差し支えなければお聞かせ下さい。

- | | |
|---|-----------------------|
| 1. あらぬ噂、他人からの悪口、かげ口 | 2. 名誉・信用のき損、侮辱 |
| 3. 公務員（国・自治体等の職員、警察官、教員等）による不当な取り扱い | |
| 4. 差別待遇（人種・信条・性別・社会的身分等により不平等・不利益な取り扱いをされること） | |
| 5. 地域などで仲間はずれ、いじめ | 6. 家庭内での暴力、虐待 |
| 7. プライバシーの侵害 | 8. インターネットの掲示板等への書き込み |
| 9. セクシュアル・ハラスメント（性的いやがらせ） | |
| 10. ストーカー行為 | 11. その他 |
| 12. なんとなく | 13. 答えたくない |

[全体]

人権侵害を受けた内容については、「あらぬ噂、他人からの悪口、かげ口」が24.4%（28.6P）、「名誉・信用のき損、侮辱」が20.8%（16.2P）という結果になっています。



[性別]

人権侵害を受けた内容については、男性では「差別待遇」が女性に比べて高く、女性では「プライバシーの侵害」が男性に比べて高いという結果になっています。

	あらぬ噂、他人からの悪口、陰口	名誉・信用のき損、侮辱	公務員による不当な取り扱い	差別待遇	地域などでの仲間はずれ、いじめ	家庭内での暴力、虐待	プライバシーの侵害
男	27.6%	21.8%	4.6%	11.5%	5.7%	0.0%	9.2%
女	22.7%	20.2%	4.9%	8.0%	7.4%	3.1%	15.3%

	インターネットの掲示板等への書き込み	セクシュアル・ハラスメント	ストーカー行為	その他	なんとなく	答えたくない
男	2.3%	1.1%	1.1%	8.0%	3.4%	3.4%
女	0.0%	3.1%	0.6%	4.3%	4.3%	6.1%

[年代別]

人権侵害を受けた内容については、20代で「家庭内での暴力、虐待」「インターネットの掲示板等への書き込み」が他の年代に比べて若干高く、70歳以上で「地域などでの仲間はずれ、いじめ」が他の年代に比べて若干高いという結果になっています。

	あらぬ噂、他人からの悪口、陰口	名誉・信用のき損、侮辱	公務員による不当な取り扱い	差別待遇	地域などでの仲間はずれ、いじめ	家庭内での暴力、虐待	プライバシーの侵害
20～29	22.7%	22.7%	0.0%	4.5%	4.5%	9.1%	27.3%
30～39	24.4%	20.0%	6.7%	11.1%	0.0%	0.0%	8.9%
40～49	21.9%	25.0%	9.4%	6.3%	0.0%	3.1%	15.6%
50～59	25.0%	27.1%	0.0%	12.5%	6.3%	0.0%	12.5%
60～64	26.3%	15.8%	7.9%	5.3%	7.9%	2.6%	10.5%
65～69	18.2%	27.3%	0.0%	18.2%	9.1%	0.0%	27.3%
70以上	25.9%	14.8%	5.6%	9.3%	16.7%	1.9%	9.3%

	インターネットの掲示板等への書き込み	セクシュアル・ハラスメント	ストーカー行為	その他	なんとなく	答えたくない
20～29	4.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	4.5%
30～39	2.2%	6.7%	2.2%	8.9%	4.4%	4.4%
40～49	0.0%	3.1%	0.0%	6.3%	9.4%	0.0%
50～59	0.0%	2.1%	0.0%	6.3%	2.1%	6.3%
60～64	0.0%	2.6%	0.0%	7.9%	2.6%	10.5%
65～69	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
70以上	0.0%	0.0%	1.9%	3.7%	5.6%	5.6%

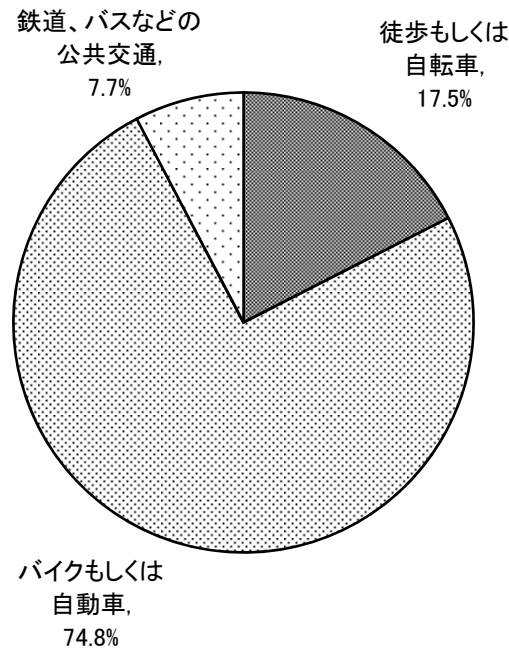
(4) あなたの生活環境について

問39 あなたの主な移動手段は何ですか。

1. 徒歩もしくは自転車
2. バイクもしくは自動車
3. 鉄道、バスなどの公共交通

[全体]

主な移動手段は、「バイクもしくは自動車」が74.8% (76.3P)、「徒歩もしくは自転車」が17.5% (15.5P)、「鉄道、バスなどの公共交通機関」が7.7% (8.2P)という結果となっています。



[性別]

主な移動手段は、男性に比べて女性は「徒歩もしくは自転車」、「鉄道、バスなどの公共交通」と答えた人の割合が高い結果となっています。

	徒歩もしくは自転車	バイクもしくは自動車	鉄道、バスなどの公共交通
男	12.2%	84.6%	3.2%
女	21.0%	68.5%	10.4%

[年代別]

主な交通手段は、年代を重ねるにつれて「徒歩もしくは自転車」、「鉄道、バスなどの公共交通」と答えた人の割合が高くなる傾向が見られます。

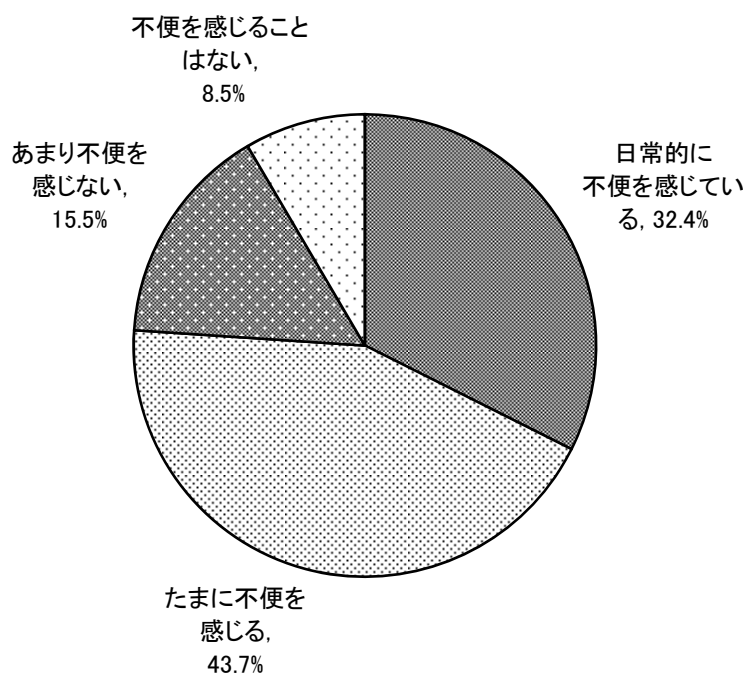
	徒歩もしくは自転車	バイクもしくは自動車	鉄道、バスなどの公共交通
20~29	14.7%	85.3%	0.0%
30~39	12.8%	85.6%	1.6%
40~49	11.4%	86.0%	2.6%
50~59	13.4%	83.9%	2.7%
60~64	12.6%	81.5%	5.9%
65~69	24.4%	70.0%	5.6%
70以上	27.3%	50.0%	22.7%

問40 問39で、主に「3. 鉄道、バスなどの公共交通」を移動手段としている方にお聞きします。日常的に市内の公共交通の便に不便を感じますか。

1. 日常的に不便を感じている
2. たまに不便を感じている
3. あまり不便を感じない
4. 不便を感じることはない

[全体]

移動手段に公共交通を利用している人のうち、日常的に不便を感じている、たまに不便を感じていると答えた人が76.1% (74.4P)、あまり不便を感じない、不便を感じることはない答えた人が24.0% (25.6P)という結果になっています。



[年代別]

移動手段に公共交通を利用している人のうち不便を感じていると答えた人は、30代、40代、60代前半で100%という結果になっています。

	日常的に不便を感じている	たまに不便を感じている	あまり不便を感じない	不便を感じることはない	※回答人数
20～29	—	—	—	—	0人
30～39	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	2人
40～49	33.3%	66.7%	0.0%	0.0%	3人
50～59	20.0%	60.0%	0.0%	20.0%	5人
60～64	12.5%	87.5%	0.0%	0.0%	8人
65～69	20.0%	40.0%	40.0%	0.0%	5人
70以上	35.4%	35.4%	18.8%	10.4%	49人

※20代は、移動手段に公共交通を利用していると答えた人がいなかったため該当なし。

[地区別]

移動手段に公共交通を利用している人のうち不便を感じていると答えた人は、上北条地区、上灘地区、灘手地区、高城地区で100%という結果になっています。

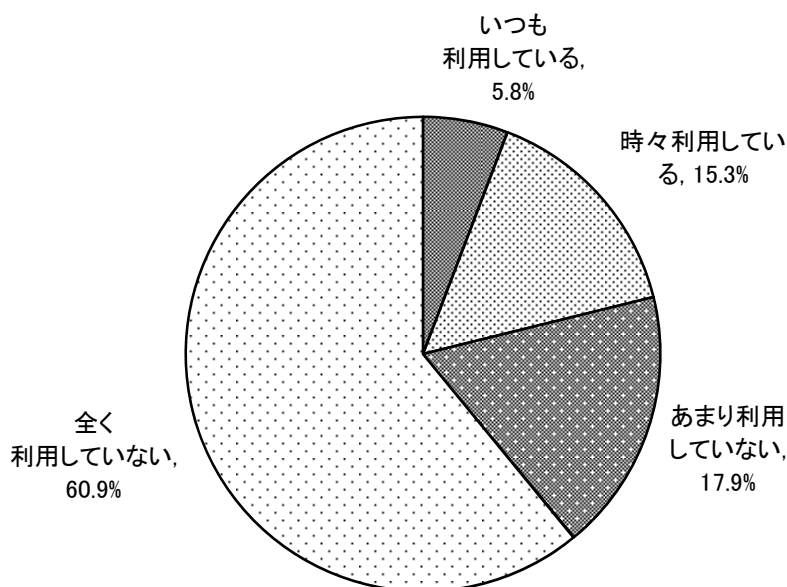
	日常的に不便を感じている	たまに不便を感じている	あまり不便を感じない	不便を感じることはない	※回答人数
上北条	75.0%	25.0%	0.0%	0.0%	4人
上井	14.3%	28.6%	28.6%	28.6%	7人
西郷	25.0%	50.0%	25.0%	0.0%	4人
上灘	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	7人
成徳	25.0%	25.0%	25.0%	25.0%	4人
明倫	0.0%	75.0%	25.0%	0.0%	8人
灘手	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	1人
社	37.5%	37.5%	12.5%	12.5%	8人
北谷	0.0%	50.0%	50.0%	0.0%	2人
高城	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	1人
小鴨	11.1%	66.7%	22.2%	0.0%	9人
上小鴨	33.3%	50.0%	0.0%	16.7%	6人
関金	33.3%	44.4%	11.1%	11.1%	9人

問4 1 あなたは、過去1年間のうちに路線バスを利用したことがありますか。

1. いつも利用している
2. 時々利用している
3. あまり利用していない
4. 全く利用していない

[全体]

いつも利用している、時々利用していると答えた人が21.1% (22.1P)、あまり利用していない、全く利用していないと答えた人が78.8% (78.0P)という結果となっています。



[年代別]

過去1年間に路線バスを利用していると答えた人は、70歳以上が40.5%であるのに対し、20代～60代前半が10%台で、年代が若いほど利用していない傾向がみられます。

	いつも 利用している	時々 利用している	あまり 利用していない	全く 利用していない
20～29	0.0%	10.6%	12.1%	77.3%
30～39	0.8%	12.1%	13.7%	73.4%
40～49	1.8%	10.7%	17.9%	69.6%
50～59	3.2%	11.4%	18.9%	66.5%
60～64	2.2%	13.2%	21.3%	63.2%
65～69	7.6%	19.6%	19.6%	53.3%
70以上	16.3%	24.2%	18.6%	40.9%

[地区別]

過去1年間に路線バスを利用していると答えた人は、成徳地区36.2%、上小鴨地区30.0%、明倫地区29.8%であるのに対し、高城地区4.6%、北谷地区9.7%という結果となっています。

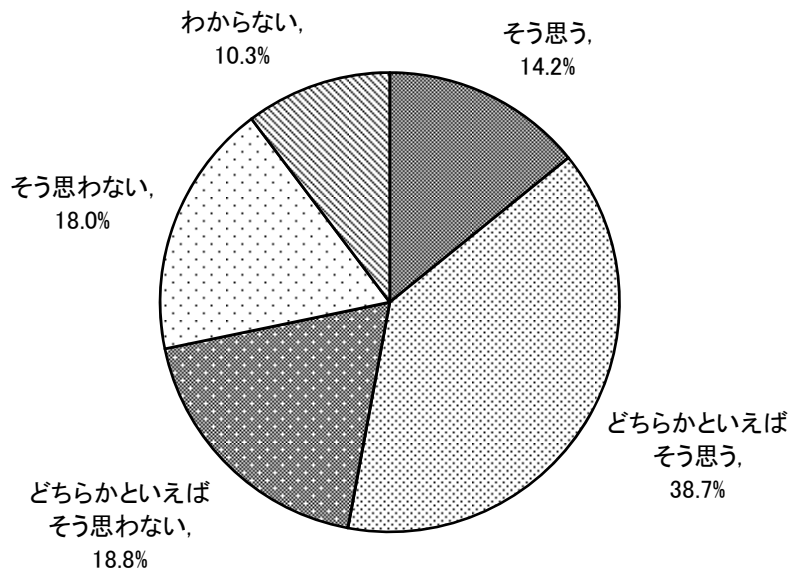
	いつも 利用している	時々 利用している	あまり 利用していない	全く 利用していない
上北条	3.5%	10.5%	14.0%	71.9%
上井	5.7%	12.3%	16.4%	65.6%
西郷	4.0%	12.0%	21.3%	62.7%
上灘	2.0%	15.7%	20.6%	61.8%
成徳	3.4%	32.8%	22.4%	41.4%
明倫	8.0%	21.8%	21.8%	48.3%
灘手	5.6%	16.7%	22.2%	55.6%
社	7.2%	12.4%	19.6%	60.8%
北谷	3.2%	6.5%	9.7%	80.6%
高城	2.3%	2.3%	11.4%	84.1%
小鴨	5.9%	20.3%	16.1%	57.6%
上小鴨	13.3%	16.7%	13.3%	56.7%
関金	10.1%	14.5%	14.5%	60.9%

問4 2 ① あなたは、国道、県道など市内外を結ぶ幹線道路網が充実していると思いますか。

1. そう思う
2. どちらかといえばそう思う
3. どちらかといえばそう思わない
4. そう思わない
5. わからない

[全体]

そう思う、どちらかといえばそう思うと答えた人が52.9% (52.0P)、どちらかといえばそう思わない、そう思わないと答えた人が36.8% (39.4P)という結果になっています。



[年代別]

市内外を結ぶ幹線道路網が充実していると答えた人は、20代が33.8%、70歳以上が59.3%で、年代を重ねるにつれて高くなっていく傾向がみられます。

	そう思う	どちらかといえば そう思う	どちらかといえば そう思わない	そう思わない	わからない
20～29	8.8%	25.0%	30.9%	29.4%	5.9%
30～39	9.6%	32.0%	20.8%	30.4%	7.2%
40～49	13.2%	43.0%	18.4%	18.4%	7.0%
50～59	10.8%	46.2%	17.7%	17.2%	8.1%
60～64	12.6%	41.5%	21.5%	14.8%	9.6%
65～69	20.2%	36.0%	20.2%	14.6%	9.0%
70以上	21.1%	38.2%	12.3%	9.8%	18.6%

[地区別]

市内外を結ぶ幹線道路網が充実していると答えた人は、上小鴨地区が69.0%と他の地区に比べ高い結果になっています。

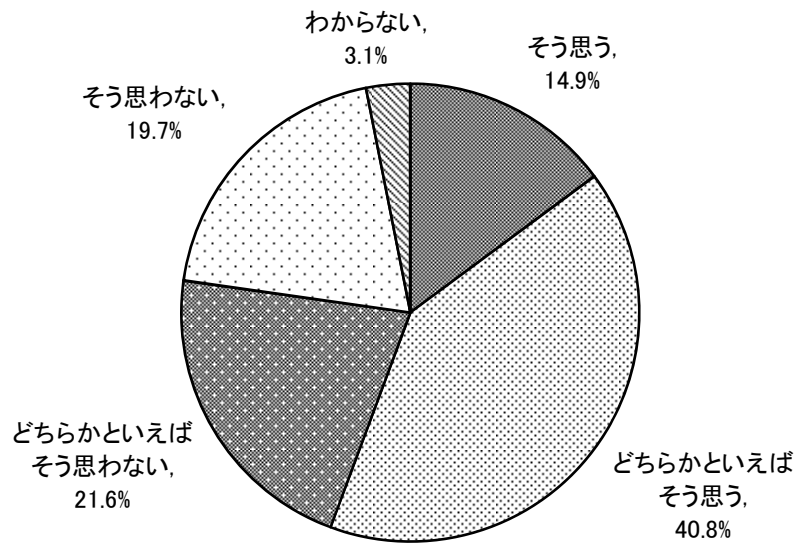
	そう思う	どちらかといえば そう思う	どちらかといえば そう思わない	そう思わない	わからない
上北条	12.3%	36.8%	15.8%	21.1%	14.0%
上井	21.0%	32.8%	17.6%	20.2%	8.4%
西郷	11.8%	38.2%	18.4%	19.7%	11.8%
上灘	14.9%	34.7%	23.8%	15.8%	10.9%
成徳	13.8%	44.8%	13.8%	15.5%	12.1%
明倫	14.1%	42.4%	16.5%	15.3%	11.8%
灘手	5.9%	41.2%	17.6%	17.6%	17.6%
社	11.2%	37.8%	17.3%	21.4%	12.2%
北谷	6.5%	48.4%	19.4%	22.6%	3.2%
高城	8.9%	53.3%	22.2%	11.1%	4.4%
小鴨	13.3%	36.3%	23.0%	19.5%	8.0%
上小鴨	20.7%	48.3%	17.2%	6.9%	6.9%
関金	15.9%	43.5%	17.4%	14.5%	8.7%

問4 2② あなたのお住まいの地域の生活道路は、通行しやすく、歩行しやすい道路となっていますか。

1. そう思う
2. どちらかといえばそう思う
3. どちらかといえばそう思わない
4. そう思わない
5. わからない

[全体]

そう思う、どちらかといえばそう思うと答えた人は55.7% (56.3P)、どちらかといえばそう思わない、そう思わないと答えた人は41.3% (41.7P)という結果になっています。



[年代別]

住んでいる地域の道路が通行しやすいと答えた人は、20代が39.7%、70歳以上が60.8%で、年代を重ねるにつれて高くなる傾向が見られます。

	そう思う	どちらかといえば そう思う	どちらかといえば そう思わない	そう思わない	わからない
20～29	8.8%	30.9%	33.8%	20.6%	5.9%
30～39	12.0%	39.2%	20.8%	25.6%	2.4%
40～49	14.9%	39.5%	23.7%	19.3%	2.6%
50～59	9.6%	46.5%	23.5%	18.7%	1.6%
60～64	16.4%	40.3%	19.4%	20.1%	3.7%
65～69	20.0%	40.0%	23.3%	15.6%	1.1%
70以上	20.1%	40.7%	16.4%	18.2%	4.7%

[地区別]

住んでいる地域の生活道路が通行しやすいと答えた人は、上小鴨地区が80.0%と他の地区に比べ高い結果となっています。

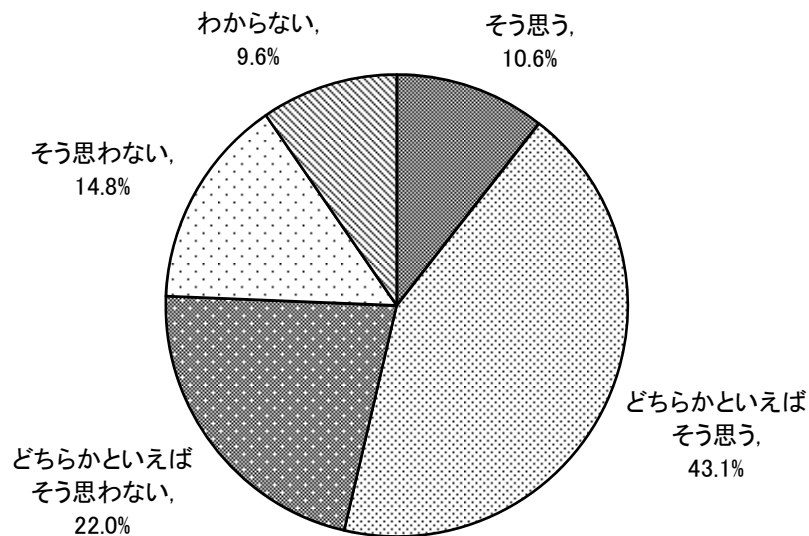
	そう思う	どちらかといえば そう思う	どちらかといえば そう思わない	そう思わない	わからない
上北条	17.9%	28.6%	28.6%	23.2%	1.8%
上井	20.5%	33.6%	23.8%	18.9%	3.3%
西郷	7.9%	35.5%	27.6%	22.4%	6.6%
上灘	16.3%	41.3%	15.4%	23.1%	3.8%
成徳	16.9%	45.8%	27.1%	10.2%	0.0%
明倫	12.8%	44.2%	19.8%	19.8%	3.5%
灘手	16.7%	44.4%	27.8%	11.1%	0.0%
社	6.2%	45.4%	24.7%	20.6%	3.1%
北谷	19.4%	41.9%	16.1%	19.4%	3.2%
高城	13.3%	46.7%	22.2%	17.8%	0.0%
小鴨	10.3%	41.4%	21.6%	22.4%	4.3%
上小鴨	26.7%	53.3%	13.3%	3.3%	3.3%
関金	24.3%	41.4%	17.1%	15.7%	1.4%

問4 2③ あなたのお住まいの地域は、ゆとりと潤いのあるよい住環境が整っていると思いますか。

1. そう思う
2. どちらかといえばそう思う
3. どちらかといえばそう思わない
4. そう思わない
5. わからない

[全体]

そう思う、どちらかといえばそう思うと答えた人は53.7% (57.2P)、どちらかといえばそう思わない、そう思わないと答えた人は36.8% (33.7P)という結果になっています。



[年代別]

住んでいる地域がゆとりと潤いのあるよい住環境が整っていると答えた人は、40代が65.8%であるのに対し、20代が48.6%、60代前半が48.9%と低い結果となっています。

	そう思う	どちらかといえば そう思う	どちらかといえば そう思わない	そう思わない	わからない
20～29	7.4%	41.2%	19.1%	16.2%	16.2%
30～39	10.4%	40.8%	24.8%	12.8%	11.2%
40～49	7.9%	57.9%	14.9%	12.3%	7.0%
50～59	7.0%	45.5%	23.5%	16.6%	7.5%
60～64	6.8%	42.1%	25.6%	18.0%	7.5%
65～69	13.5%	41.6%	25.8%	12.4%	6.7%
70以上	17.7%	35.9%	20.1%	13.9%	12.4%

[地区別]

住んでいる地域がゆとりと潤いのあるよい住環境が整っていると答えた人は、灘手地区が72.2%、関金地区が66.2%、上小鴨地区が63.4%と他の地区に比べ高い結果となっています。

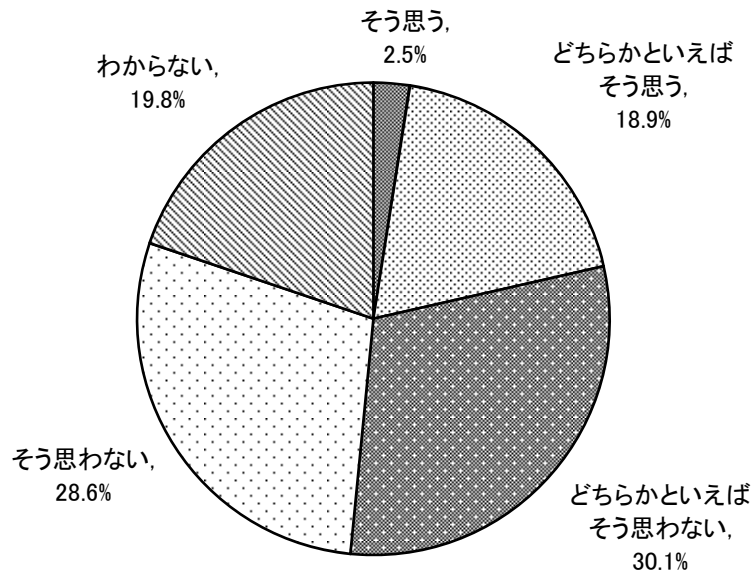
	そう思う	どちらかといえば そう思う	どちらかといえば そう思わない	そう思わない	わからない
上北条	7.3%	30.9%	34.5%	21.8%	5.5%
上井	16.8%	41.2%	16.0%	16.0%	10.1%
西郷	7.9%	47.4%	22.4%	13.2%	9.2%
上灘	12.6%	45.6%	16.5%	12.6%	12.6%
成徳	13.8%	39.7%	27.6%	12.1%	6.9%
明倫	9.4%	42.4%	23.5%	12.9%	11.8%
灘手	27.8%	44.4%	16.7%	0.0%	11.1%
社	4.1%	47.4%	25.8%	12.4%	10.3%
北谷	12.9%	35.5%	25.8%	12.9%	12.9%
高城	11.1%	42.2%	26.7%	15.6%	4.4%
小鴨	6.1%	39.1%	18.3%	22.6%	13.9%
上小鴨	16.7%	46.7%	16.7%	13.3%	6.7%
関金	11.3%	54.9%	22.5%	8.5%	2.8%

問4 2④ あなたは、倉吉市は市全体が、自然、商業・工業地域、居住地域などの土地利用のバランスがとれていると思いますか。

1. そう思う
2. どちらかといえばそう思う
3. どちらかといえばそう思わない
4. そう思わない
5. わからない

[全体]

そう思う、どちらかといえばそう思うと答えた人は21.4% (24.0P)、どちらかといえばそう思わない、そう思わないと答えた人は58.7% (60.0P)、わからないと答えた人は19.8% (16.0P)という結果となっています。



[年代別]

倉吉市は自然、商業・工業地域、居住地域などの土地利用のバランスがとれていると答えた人は、どの年代も20%台と大きなバラツキはみられませんが、50代が13.3%と低い結果となっています。

	そう思う	どちらかといえば そう思う	どちらかといえば そう思わない	そう思わない	わからない
20～29	4.4%	20.6%	27.9%	25.0%	22.1%
30～39	2.4%	18.4%	29.6%	32.0%	17.6%
40～49	1.8%	21.1%	28.1%	28.1%	21.1%
50～59	0.5%	12.8%	30.5%	36.4%	19.8%
60～64	4.4%	17.0%	29.6%	29.6%	19.3%
65～69	1.1%	18.9%	31.1%	28.9%	20.0%
70以上	3.4%	24.2%	31.4%	20.8%	20.3%

[地区別]

倉吉市は自然、商業・工業地域、居住地域などの土地利用のバランスがとれていると答えた人は、上小鴨地区が33.3%であるのに対し、北谷地区が9.7%という結果となっています。

	そう思う	どちらかといえば そう思う	どちらかといえば そう思わない	そう思わない	わからない
上北条	3.6%	17.9%	23.2%	37.5%	17.9%
上井	5.0%	14.3%	35.3%	26.9%	18.5%
西郷	0.0%	25.0%	30.3%	19.7%	25.0%
上灘	2.0%	19.6%	26.5%	31.4%	20.6%
成徳	3.5%	24.6%	29.8%	29.8%	12.3%
明倫	2.3%	20.9%	24.4%	27.9%	24.4%
灘手	5.9%	5.9%	47.1%	23.5%	17.6%
社	0.0%	18.4%	26.5%	30.6%	24.5%
北谷	3.2%	6.5%	29.0%	35.5%	25.8%
高城	2.2%	24.4%	33.3%	31.1%	8.9%
小鴨	1.7%	15.5%	31.9%	31.9%	19.0%
上小鴨	3.3%	30.0%	30.0%	20.0%	16.7%
関金	1.4%	22.9%	38.6%	21.4%	15.7%

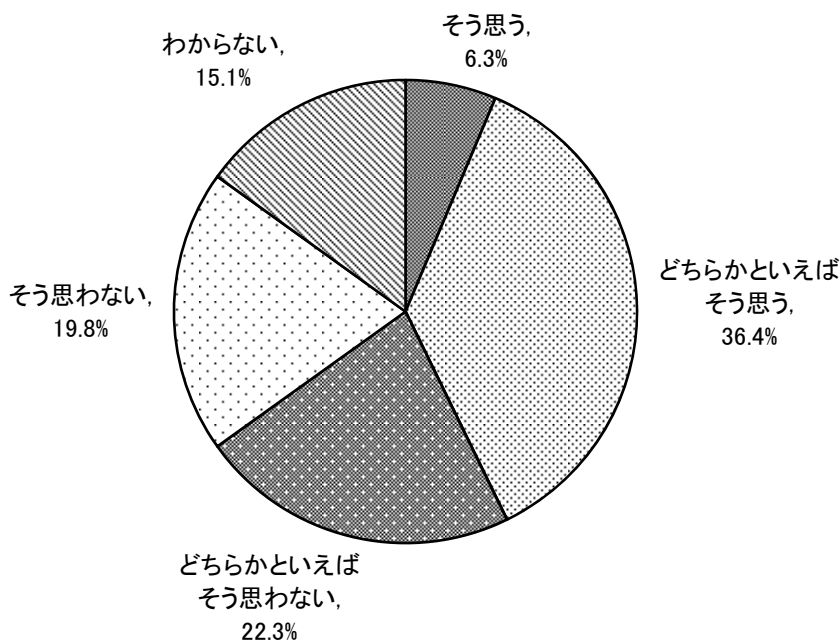
問4 2⑤ あなたのお住まいの地域は、市街地の景観や街並みが優れていると思いますか。

(優れた景観の定義の例)・歴史があり、都市と自然との調和を象徴している・様々な表情を人に感じさせる(四季の変化など)・そのまちを象徴するものである(シンボル)・住民が愛着心を持っている(いつまでも残しておきたいと認識している)・小説や映画などに活用されたことがある・他に例がないほどの希少価値がある・日常では体験できないことが体験できるなど

1. そう思う
2. どちらかといえばそう思う
3. どちらかといえばそう思わない
4. そう思わない
5. わからない

[全体]

そう思う、どちらかといえばそう思うと答えた人は42.7% (43.5P)、どちらかといえばそう思わない、そう思わないと答えた人は42.1% (42.9P) という結果となっています。



[年代別]

住んでいる地域の市街地の景観や街並みが優れていると答えた人は、20代が50.0%であるのに対し、30代が38.4%、60代後半が38.6%という結果となっています。

	そう思う	どちらかといえば そう思う	どちらかといえば そう思わない	そう思わない	わからない
20~29	10.3%	39.7%	22.1%	13.2%	14.7%
30~39	8.0%	30.4%	26.4%	19.2%	16.0%
40~49	5.3%	43.0%	20.2%	17.5%	14.0%
50~59	4.9%	36.8%	22.2%	25.9%	10.3%
60~64	6.9%	33.1%	24.6%	20.0%	15.4%
65~69	3.4%	35.2%	26.1%	19.3%	15.9%
70以上	7.0%	37.8%	17.4%	18.4%	19.4%

[地区別]

住んでいる地域の市街地の景観や街並みが優れていると答えた人は、成徳地区が67.1%であるのに対し、上井地区が31.6%、西郷地区が32.1%という結果となっています。

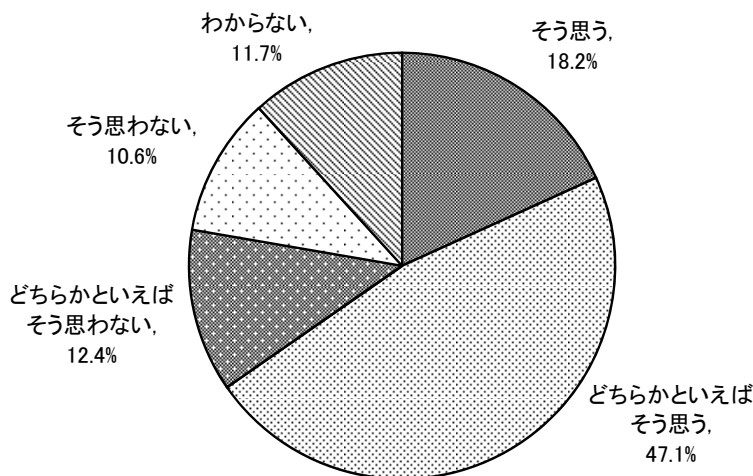
	そう思う	どちらかといえば そう思う	どちらかといえば そう思わない	そう思わない	わからない
上北条	2.1%	35.4%	25.0%	29.2%	8.3%
上井	5.0%	26.6%	30.2%	25.2%	12.9%
西郷	9.9%	22.2%	25.9%	29.6%	12.3%
上灘	3.2%	38.9%	24.2%	20.0%	13.7%
成徳	15.7%	51.4%	14.3%	8.6%	10.0%
明倫	8.7%	43.5%	14.5%	15.9%	17.4%
灘手	12.5%	33.3%	12.5%	12.5%	29.2%
社	6.0%	43.0%	22.0%	20.0%	9.0%
北谷	16.2%	21.6%	24.3%	24.3%	13.5%
高城	5.0%	35.0%	22.5%	22.5%	15.0%
小鴨	8.5%	32.2%	24.6%	18.6%	16.1%
上小鴨	2.8%	41.7%	25.0%	22.2%	8.3%
関金	8.2%	41.1%	15.1%	16.4%	19.2%

問43 あなたの住まいの地域では、水と緑の豊かな自然環境が大切に守られ、育てられていると思いますか。

1. そう思う
2. どちらかといえばそう思う
3. どちらかといえばそう思わない
4. そう思わない
5. わからない

[全体]

そう思う、どちらかといえばそう思うと答えた人は65.3% (68.2P)、どちらかといえばそう思わない、そう思わないと答えた人は23.0% (21.9P)という結果になっています。



[年代別]

住んでいる地域は、水と緑の豊かな自然環境が大切に守られ、育てられていると答えた人は、40代が70.2%と高く、どの年代もほぼ60%以上という結果になっています。

	そう思う	どちらかといえば そう思う	どちらかといえば そう思わない	そう思わない	わからない
20~29	16.4%	47.8%	13.4%	9.0%	13.4%
30~39	18.4%	44.8%	13.6%	8.0%	15.2%
40~49	15.8%	54.4%	9.6%	9.6%	10.5%
50~59	16.7%	48.9%	9.7%	12.9%	11.8%
60~64	19.4%	45.5%	11.2%	11.9%	11.9%
65~69	11.0%	47.3%	11.0%	20.9%	9.9%
70以上	24.0%	43.8%	16.1%	6.0%	10.1%

[地区別]

住んでいる地域は、水と緑の豊かな自然環境が大切に守られ、育てられていると答えた人は、灘手地区83.3%、高城地区82.2%、関金地区81.7%と高い結果となっています。

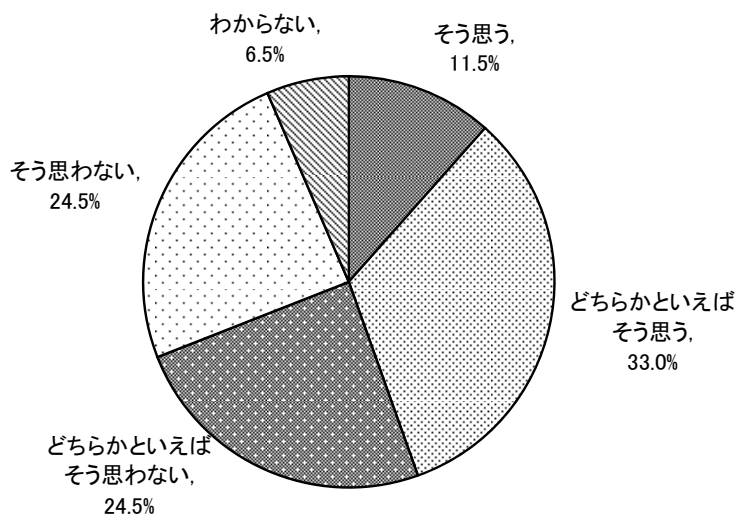
	そう思う	どちらかといえば そう思う	どちらかといえば そう思わない	そう思わない	わからない
上北条	14.0%	49.1%	8.8%	15.8%	12.3%
上井	13.2%	47.1%	14.0%	14.9%	10.7%
西郷	21.3%	50.7%	6.7%	5.3%	16.0%
上灘	18.4%	50.5%	12.6%	10.7%	7.8%
成徳	13.6%	52.5%	11.9%	16.9%	5.1%
明倫	10.3%	46.0%	12.6%	6.9%	24.1%
灘手	44.4%	38.9%	5.6%	5.6%	5.6%
社	13.3%	46.9%	17.3%	11.2%	11.2%
北谷	29.0%	45.2%	6.5%	9.7%	9.7%
高城	22.2%	60.0%	8.9%	4.4%	4.4%
小鴨	11.9%	41.5%	16.1%	14.4%	16.1%
上小鴨	33.3%	33.3%	20.0%	10.0%	3.3%
関金	39.4%	42.3%	8.5%	4.2%	5.6%

問4 4① あなたのお住まいの地域は、公園や緑地などの憩いの場が整備されていると思いますか。

1. そう思う
2. どちらかといえばそう思う
3. どちらかといえばそう思わない
4. そう思わない
5. わからない

[全体]

そう思う、どちらかといえばそう思うと答えた人は44.5% (44.4P)、どちらかといえばそう思わない、そう思わないと答えた人は49.0% (49.2P)という結果になっています。



[年代別]

住んでいる地域に憩いの場が整備されていると答えた人は、どの年代もほぼ40%台と年代によるバラツキは見られませんでした。

	そう思う	どちらかといえば そう思う	どちらかといえば そう思わない	そう思わない	わからない
20～29	5.8%	37.7%	23.2%	21.7%	11.6%
30～39	8.8%	35.2%	21.6%	27.2%	7.2%
40～49	14.9%	33.3%	28.1%	19.3%	4.4%
50～59	8.2%	29.3%	28.8%	26.6%	7.1%
60～64	12.1%	32.6%	26.5%	23.5%	5.3%
65～69	11.4%	35.2%	18.2%	30.7%	4.5%
70以上	16.0%	31.6%	22.6%	23.1%	6.6%

[地区別]

住んでいる地域に憩いの場が整備されていないと感じている人は、成徳地区が62.1%であるのに対し、北谷地区が22.6%、西郷地区が23.3%という結果となっています。

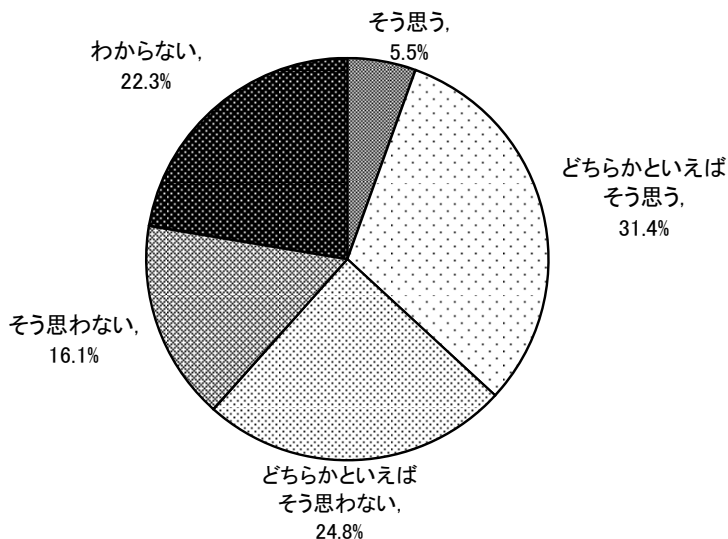
	そう思う	どちらかといえば そう思う	どちらかといえば そう思わない	そう思わない	わからない
上北条	7.1%	26.8%	19.6%	41.1%	5.4%
上井	15.8%	35.8%	21.7%	20.0%	6.7%
西郷	4.1%	19.2%	37.0%	28.8%	11.0%
上灘	16.5%	42.7%	17.5%	17.5%	5.8%
成徳	19.0%	43.1%	17.2%	12.1%	8.6%
明倫	12.8%	33.7%	31.4%	14.0%	8.1%
灘手	5.6%	27.8%	44.4%	22.2%	0.0%
社	11.3%	42.3%	20.6%	20.6%	5.2%
北谷	9.7%	12.9%	22.6%	48.4%	6.5%
高城	0.0%	37.2%	27.9%	32.6%	2.3%
小鴨	6.0%	22.4%	24.1%	37.9%	9.5%
上小鴨	17.2%	17.2%	34.5%	31.0%	0.0%
関金	16.7%	41.7%	25.0%	13.9%	2.8%

問4 4② 倉吉市では、景観の保全や緑化の推進を行っていますが、それらの取組が進んでいると思いますか。

1. そう思う
2. どちらかといえばそう思う
3. どちらかといえばそう思わない
4. そう思わない
5. わからない

[全体]

そう思う、どちらかといえばそう思うと答えた人は36.9% (36.9P)、どちらかといえばそう思わない、そう思わないと答えた人は40.9% (42.9P)、わからないと答えた人は22.3% (20.3P)という結果になっています。



[年代別]

景観の保全や緑化の推進の取組が進んでいると答えた人は、70歳以上が44.1%、その他の年代も30%台と大きなバラツキは見られませんでした。

	そう思う	どちらかといえば そう思う	どちらかといえば そう思わない	そう思わない	わからない
20～29	2.9%	36.2%	15.9%	10.1%	34.8%
30～39	4.8%	33.1%	20.2%	16.9%	25.0%
40～49	4.5%	31.3%	25.9%	10.7%	27.7%
50～59	4.4%	29.3%	31.5%	17.1%	17.7%
60～64	5.3%	27.5%	29.8%	13.7%	23.7%
65～69	3.4%	27.6%	21.8%	24.1%	23.0%
70以上	9.4%	34.7%	21.3%	17.8%	16.8%

[地区別]

景観の保全や緑化の推進の取組が進んでいると答えた人は、成徳地区が51.7%であるのに対し、小鴨地区が21.9%という結果となっています。

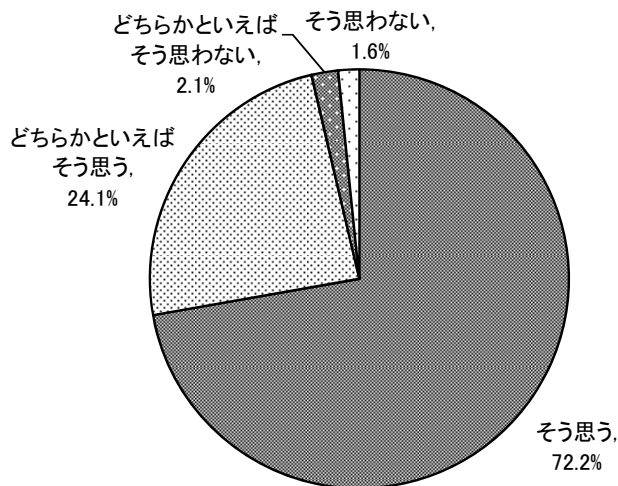
	そう思う	どちらかといえば そう思う	どちらかといえば そう思わない	そう思わない	わからない
上北条	3.6%	21.8%	29.1%	21.8%	23.6%
上井	6.8%	29.1%	27.4%	15.4%	21.4%
西郷	1.4%	32.4%	23.9%	14.1%	28.2%
上灘	9.8%	32.4%	20.6%	11.8%	25.5%
成徳	8.6%	43.1%	20.7%	6.9%	20.7%
明倫	5.8%	40.7%	19.8%	14.0%	19.8%
灘手	5.6%	38.9%	11.1%	16.7%	27.8%
社	2.2%	40.9%	18.3%	18.3%	20.4%
北谷	6.5%	29.0%	22.6%	25.8%	16.1%
高城	4.8%	33.3%	38.1%	9.5%	14.3%
小鴨	2.6%	19.3%	33.3%	21.1%	23.7%
上小鴨	10.7%	25.0%	28.6%	21.4%	14.3%
関金	8.7%	27.5%	24.6%	15.9%	23.2%

問45 あなたは、市内の森林が保全されることを大切だと思いますか。

1. そう思う
2. どちらかといえばそう思う
3. どちらかといえばそう思わない
4. わからない

[全体]

そう思う、どちらかといえばそう思うと答えた人は96.3% (96.8P)、どちらかといえばそう思わない、そう思わないと答えた人は3.7% (3.2P)という結果となっています。



[年代別]

市内の森林が保全されることは大切だと答えた人は、どの年代も90%を超える高い結果となっています。

	そう思う	どちらかといえば そう思う	どちらかといえば そう思わない	そう思わない
20～29	71.0%	23.2%	5.8%	0.0%
30～39	68.0%	31.2%	0.8%	0.0%
40～49	64.9%	32.5%	1.8%	0.9%
50～59	66.3%	29.3%	1.6%	2.7%
60～64	78.2%	15.8%	3.8%	2.3%
65～69	82.2%	16.7%	0.0%	1.1%
70以上	76.3%	19.3%	1.9%	2.4%

[地区別]

市内の森林が保全されることは大切だと答えた人は、灘手地区が100%であるほか、どの地区も90%を超える高い結果となっています。

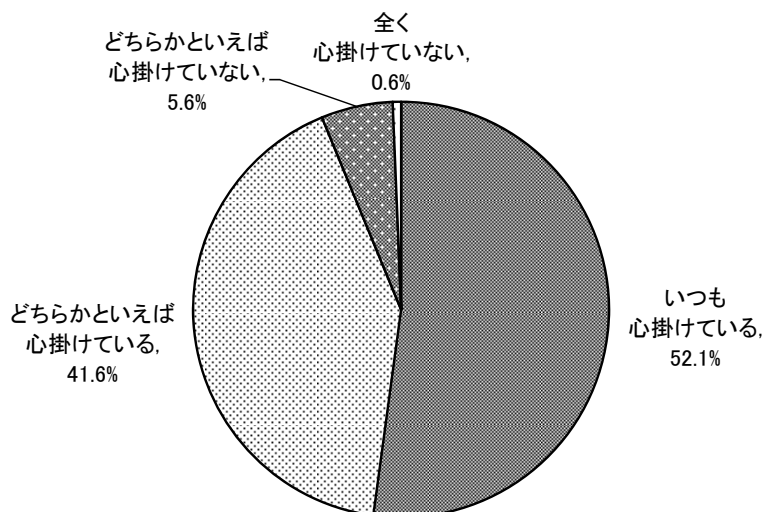
	そう思う	どちらかといえば そう思う	どちらかといえば そう思わない	そう思わない
上北条	65.5%	30.9%	3.6%	0.0%
上井	79.2%	20.0%	0.0%	0.8%
西郷	77.3%	20.0%	2.7%	0.0%
上灘	77.7%	18.4%	3.9%	0.0%
成徳	73.2%	25.0%	0.0%	1.8%
明倫	67.4%	25.6%	4.7%	2.3%
灘手	72.2%	27.8%	0.0%	0.0%
社	77.3%	19.6%	1.0%	2.1%
北谷	73.3%	20.0%	0.0%	6.7%
高城	63.6%	31.8%	2.3%	2.3%
小鴨	68.1%	27.6%	0.9%	3.4%
上小鴨	71.4%	25.0%	3.6%	0.0%
関金	66.7%	30.6%	2.8%	0.0%

問46 あなたは、日々の暮らしの中で、ごみの分別、資源回収、節電など、地球環境にやさしい取組を心掛けていますか。

1. いつも心掛けている
2. どちらかといえば心掛けている
3. どちらかといえば心掛けていない
4. 全く心掛けていない

[全体]

いつも心掛けている、どちらかといえば心掛けていると答えた人は93.7% (94.5P)、どちらかといえば心掛けていない、全く心掛けていないと答えた人が6.2% (5.5P)という結果となっています。



[性別]

地球環境にやさしい取組を心掛けていると答えた人は、男性90.2%、女性96.2%と女性の方が若干高い結果となっていますが、いずれも90%を超える高い結果となっています。

	いつも 心掛けている	どちらかといえば 心掛けている	どちらかといえば 心掛けていない	全く 心掛けていない
男	45.0%	45.2%	8.7%	1.1%
女	56.6%	39.6%	3.4%	0.4%

[年代別]

地球環境にやさしい取組を心掛けていると答えた人は、ほぼどの年代も90%を超える高い結果となっていますが、20代～50代は全体平均より低い結果となっています。

	いつも心掛けている	どちらかといえば心掛けている	どちらかといえば心掛けていない	全く心掛けていない
20～29	33.3%	53.6%	13.0%	0.0%
30～39	42.4%	50.4%	4.8%	2.4%
40～49	48.2%	43.9%	7.9%	0.0%
50～59	41.1%	49.2%	9.7%	0.0%
60～64	57.5%	39.6%	2.2%	0.7%
65～69	62.6%	35.2%	2.2%	0.0%
70以上	67.8%	28.9%	2.4%	0.9%

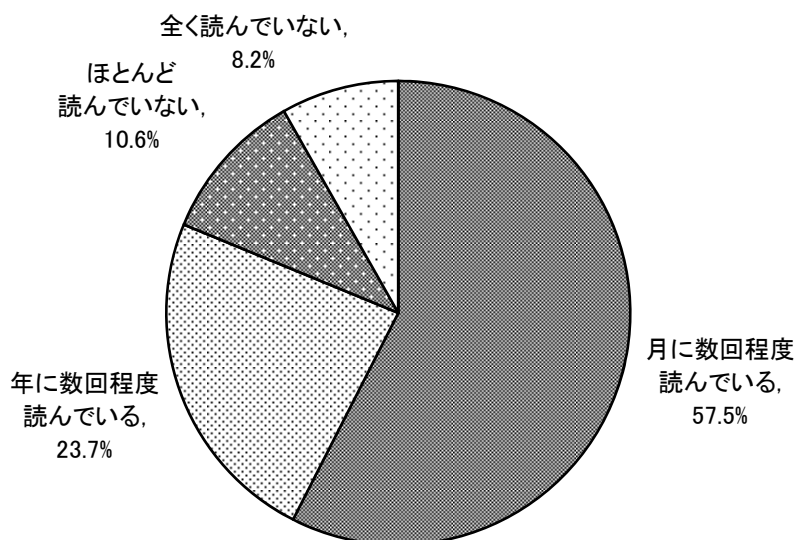
(5) 市役所が提供している情報並びに行政サービスについて

問47 あなたは倉吉市の情報を得るために、日頃から市役所のホームページや市報くらよしを見たりしていますか。

1. 月に数回程度読んでいる
2. 年に数回程度読んでいる
3. ほとんど読んでいない
4. 全く読んでいない

[全体]

月に数回程度、年に数回程度読んでいると答えた人は81.2% (82.3P)、ほとんど読んでいない、全く読んでいないと答えた人は18.8% (17.7P)という結果になっています。



[性別]

市役所のホームページや市報くらよしを読んだり見たりしていると答えた人は、男性が75.3%であるのに対し、女性が85.0%と高い結果になっています。

	月に数回程度読んでいる	年に数回程度読んでいる	ほとんど読んでいない	全く読んでいない
男	43.8%	31.5%	16.3%	8.4%
女	66.2%	18.8%	6.8%	8.2%

[年代別]

市役所のホームページや市報くらよしを読んだり見たりしていると答えた人は、20代が56.5%と低く、60代後半が94.5%と、年齢を重ねるにつれて高くなる傾向がみられます。

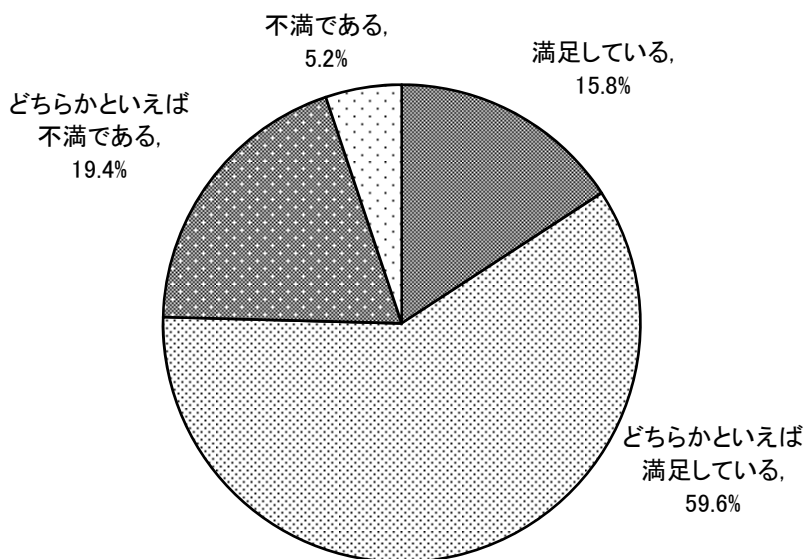
	月に数回程度読んでいる	年に数回程度読んでいる	ほとんど読んでいない	全く読んでいない
20～29	24.6%	31.9%	17.4%	26.1%
30～39	40.0%	27.2%	13.6%	19.2%
40～49	53.5%	24.6%	11.4%	10.5%
50～59	52.7%	28.3%	14.1%	4.9%
60～64	69.9%	21.1%	5.3%	3.8%
65～69	74.7%	19.8%	5.5%	0.0%
70以上	69.7%	18.3%	8.2%	3.8%

問48 あなたは、市役所の窓口や電話など、職員の対応についてどう思いますか。

1. 満足している
2. どちらかといえば満足している
3. どちらかといえば不満である
4. 不満である

[全体]

満足している、どちらかといえば満足していると答えた人は75.4% (77.0P)、どちらかといえば不満である、不満であると答えた人は24.6% (23.1P)という結果になっています。



[性別]

市役所職員の窓口等の対応に満足していると答えた人は、男性75.6%、女性75.7%と男女差は見られませんでした。

	そう思う	どちらかといえば そう思う	どちらかといえば そう思わない	全くそう思わない
男	17.7%	57.9%	17.5%	6.9%
女	14.7%	61.0%	20.8%	3.5%

[年代別]

市役所職員の窓口等の対応に満足していると答えた人は、70歳以上が86.9%と高く、30代が62.1%と低い結果となっています。

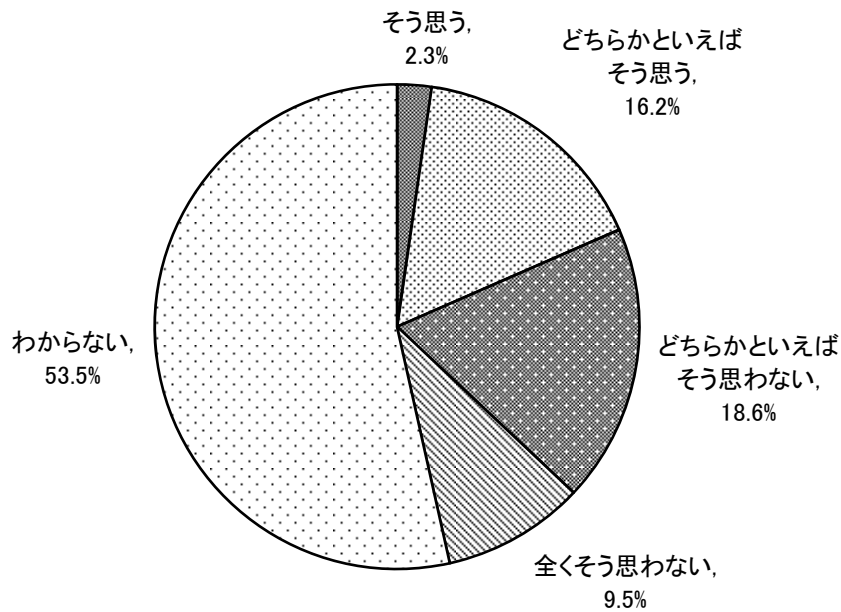
	そう思う	どちらかといえば そう思う	どちらかといえば そう思わない	全くそう思わない
20~29	13.8%	58.5%	24.6%	3.1%
30~39	9.7%	52.4%	25.0%	12.9%
40~49	12.6%	60.4%	21.6%	5.4%
50~59	10.4%	65.9%	20.3%	3.3%
60~64	17.4%	54.5%	22.7%	5.3%
65~69	18.0%	57.3%	19.1%	5.6%
70以上	24.9%	62.0%	10.7%	2.4%

問49 倉吉市では、総合計画に基づいてまちづくりを進めています。その目標を達成するために予算（市税、地方交付税、国県支出金など）が効果的・効率的に使われていると思いますか。

1. そう思う
2. どちらかといえばそう思う
3. どちらかといえばそう思わない
4. 全くそう思わない
5. わからない

[全体]

そう思う、どちらかといえばそう思うと答えた人は18.5%（19.7P）、どちらかといえばそう思わない、そう思わないと答えた人は28.1%（28.9P）、わからないと答えた人が53.5%（51.4P）という結果になっています。



[性別]

倉吉市では予算が効果的・効率的に使われていると答えた人は、男性が24.6%であるのに対し、女性が14.6%と男性に比べ低い結果となっています。

	そう思う	どちらかといえば そう思う	どちらかといえば そう思わない	全くそう思わない	わからない
男	2.2%	22.4%	20.2%	11.9%	43.4%
女	2.4%	12.2%	17.9%	7.2%	60.3%

[年代別]

倉吉市では予算が効果的・効率的に使われていると答えた人は、70歳以上が31.0%であるのに対し、他の年代は10%台と低い結果となっています。

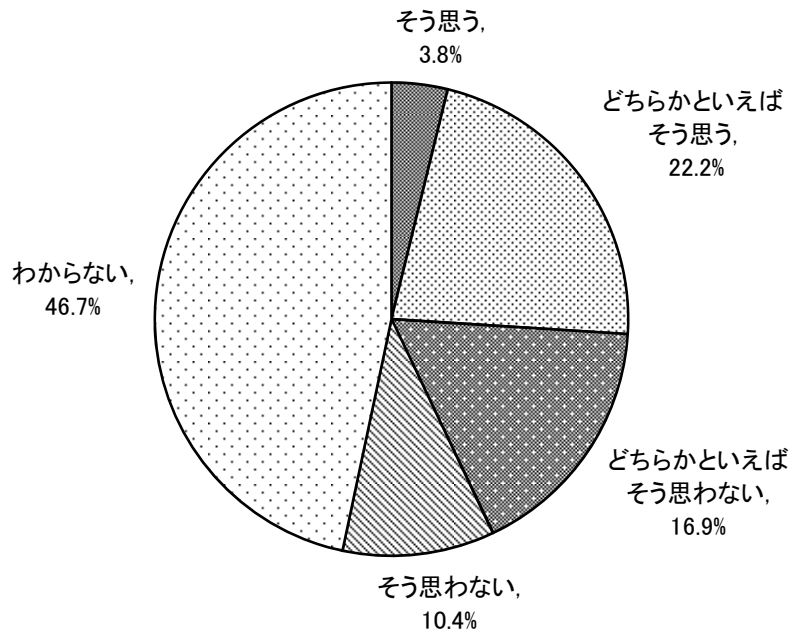
	そう思う	どちらかといえば そう思う	どちらかといえば そう思わない	全くそう思わない	わからない
20～29	0.0%	11.6%	23.2%	18.8%	46.4%
30～39	3.2%	12.0%	20.0%	15.2%	49.6%
40～49	0.0%	16.7%	13.2%	12.3%	57.9%
50～59	1.1%	12.4%	20.0%	10.8%	55.7%
60～64	3.9%	12.4%	25.6%	4.7%	53.5%
65～69	0.0%	15.9%	17.0%	10.2%	56.8%
70以上	4.9%	26.1%	14.3%	3.0%	51.7%

問50 あなたは、倉吉市では情報公開など市民に開かれた市政運営が行われていると思いますか。

1. そう思う
2. どちらかといえばそう思う
3. どちらかといえばそう思わない
4. そう思わない
5. わからない

[全体]

そう思う、どちらかといえばそう思うと答えた人は26.0% (27.2P)、どちらかといえばそう思わない、そう思わないと答えた人は27.3% (27.8P)、わからないと答えた人は46.7% (44.9P)という結果となっています。



[性別]

倉吉市では情報公開など市民に開かれた市政運営が行われていると答えた人は、男性が28.1%、女性が24.5%と大きな男女差は見られませんでした。

	そう思う	どちらかといえば そう思う	どちらかといえば そう思わない	そう思わない	わからない
男	5.0%	23.1%	21.8%	13.5%	36.6%
女	3.0%	21.5%	13.7%	8.0%	53.9%

[年代別]

倉吉市では情報公開など市民に開かれた市政運営が行われていると答えた人は、70歳以上が40.1%であるのに対し、20代が14.7%と低い結果となっています。

	そう思う	どちらかといえば そう思う	どちらかといえば そう思わない	そう思わない	わからない
20～29	2.9%	11.8%	16.2%	11.8%	57.4%
30～39	2.4%	16.8%	19.2%	14.4%	47.2%
40～49	0.9%	23.9%	11.5%	10.6%	53.1%
50～59	1.6%	19.6%	15.8%	12.5%	50.5%
60～64	3.8%	21.4%	19.1%	10.7%	45.0%
65～69	2.2%	22.5%	20.2%	13.5%	41.6%
70以上	9.4%	30.7%	16.8%	3.5%	39.6%

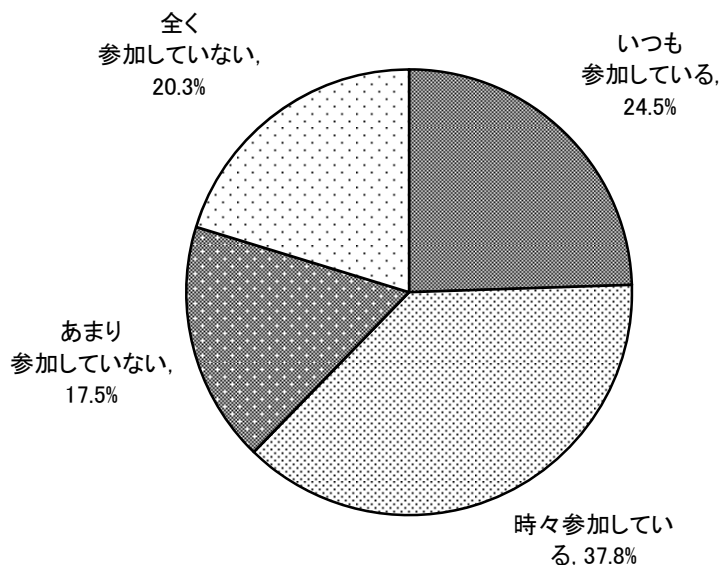
(6) 地域の活動について

問5 1 あなたは、過去1年間にお住まいの地域の自治公民館活動に参加したことがありますか。

1. いつも参加している
2. 時々参加している
3. あまり参加していない
4. 全く参加していない

[全体]

いつも参加している、時々参加していると答えた人は62.3% (65.3P)、あまり参加していない、全く参加していないと答えた人は37.8% (34.6P)という結果となっています。



[性別]

地域の自治公民館活動に参加していると答えた人は、男性が66.9%であるのに対し、女性が59.1%と低い結果となっています。

	いつも参加している	時々参加している	あまり参加していない	全く参加していない
男	35.5%	31.4%	16.9%	16.1%
女	17.1%	42.0%	18.2%	22.7%

[年代別]

地域の自治公民館活動に参加していると答えた人は、20代が26.0%と低く、60代後半が75.0%と高くなっており、年代を重ねるにつれて高くなる傾向が見られます。

	いつも参加している	時々参加している	あまり参加していない	全く参加していない
20～29	4.3%	21.7%	20.3%	53.6%
30～39	15.3%	30.6%	12.1%	41.9%
40～49	23.7%	41.2%	14.9%	20.2%
50～59	29.7%	38.4%	21.1%	10.8%
60～64	23.3%	47.4%	16.5%	12.8%
65～69	41.3%	33.7%	19.6%	5.4%
70以上	26.0%	40.4%	17.8%	15.9%

[地区別]

地域の自治公民館活動に参加していると答えた人は、上小鴨地区が82.7%と他の地区に比べ高い結果となっています。

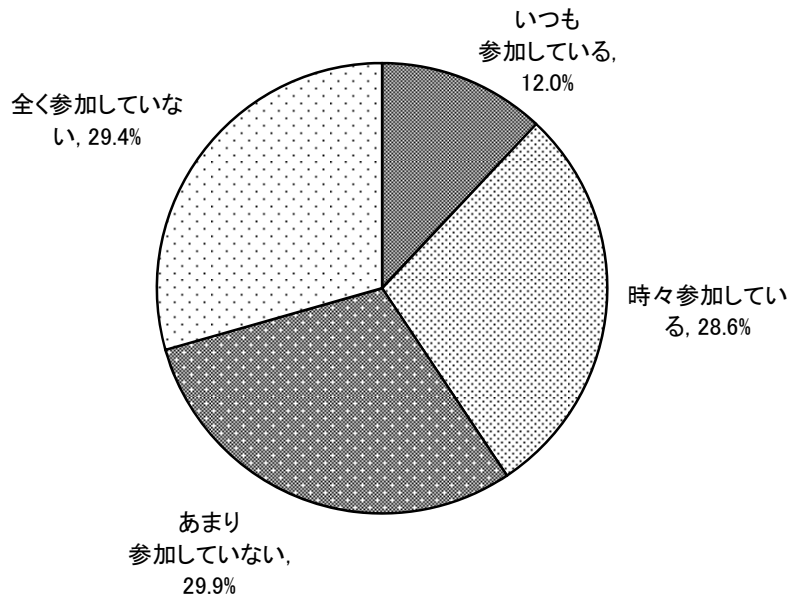
	いつも 参加している	時々 参加している	あまり 参加していない	全く 参加していない
上北条	35.7%	28.6%	21.4%	14.3%
上井	14.9%	37.2%	17.4%	30.6%
西郷	28.4%	31.1%	14.9%	25.7%
上灘	15.4%	40.4%	17.3%	26.9%
成徳	17.2%	36.2%	32.8%	13.8%
明倫	22.1%	38.4%	18.6%	20.9%
灘手	21.1%	42.1%	10.5%	26.3%
社	21.6%	46.4%	16.5%	15.5%
北谷	41.4%	34.5%	17.2%	6.9%
高城	29.5%	50.0%	9.1%	11.4%
小鴨	27.4%	35.9%	17.1%	19.7%
上小鴨	31.0%	51.7%	13.8%	3.4%
関金	38.6%	35.7%	8.6%	17.1%

問5 2 あなたは、お住まいの地域のまちづくりに、自分の意見を反映させたり、実際の活動に参加していますか。

1. いつも参加している
2. 時々参加している
3. あまり参加していない
4. 全く参加していない

[全体]

いつも参加している、時々参加していると答えた人は40.6% (42.2P)、あまり参加していない、全く参加していないと答えた人は59.3% (57.7P)という結果となっています。



[性別]

いつも参加している、時々参加していると答えた人は、女性35.6%に対し、男性47.9%と高くなっています。

	いつも 参加している	時々 参加している	あまり 参加していない	全く 参加していない
男	17.8%	30.1%	28.8%	23.3%
女	8.4%	27.2%	31.0%	33.4%

[年代別]

地域のまちづくりに自分の意見を反映させたり、実際の活動に参加していると答えた人は、60代後半が60.5%と高く、20代が4.3%と低い結果となっています。

	いつも 参加している	時々 参加している	あまり 参加していない	全く 参加していない
20～29	0.0%	4.3%	20.3%	75.4%
30～39	5.6%	20.0%	23.2%	51.2%
40～49	10.5%	24.6%	36.0%	28.9%
50～59	16.8%	30.8%	33.5%	18.9%
60～64	9.1%	36.4%	31.1%	23.5%
65～69	26.4%	34.1%	26.4%	13.2%
70以上	12.1%	35.0%	31.6%	21.4%

[地区別]

地域のまちづくりに自分の意見を反映させたり、実際の活動に参加していると答えた人は、北谷地区が64.5%と他の地区に比べ高い結果となっています。

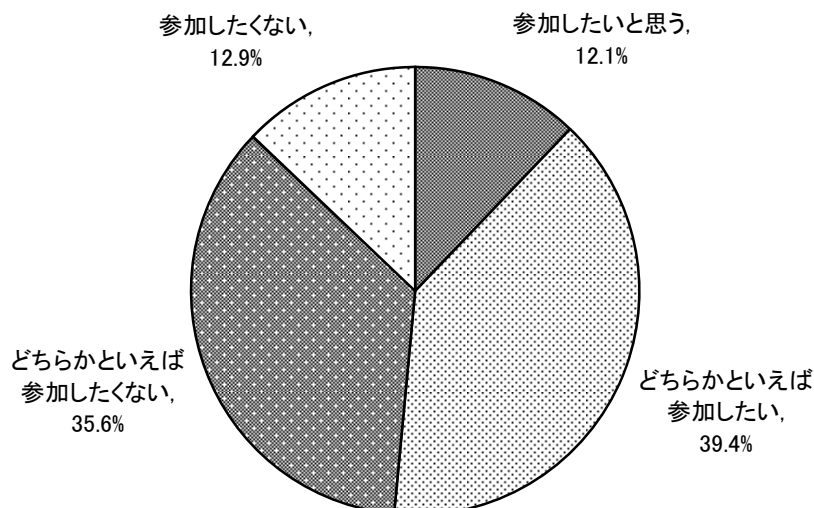
	いつも参加している	時々参加している	あまり参加していない	全く参加していない
上北条	16.1%	32.1%	19.6%	32.1%
上井	5.0%	26.7%	34.2%	34.2%
西郷	13.3%	25.3%	22.7%	38.7%
上灘	7.7%	26.0%	28.8%	37.5%
成徳	13.8%	24.1%	43.1%	19.0%
明倫	8.2%	36.5%	24.7%	30.6%
灘手	5.6%	44.4%	11.1%	38.9%
社	11.3%	24.7%	35.1%	28.9%
北谷	25.8%	38.7%	22.6%	12.9%
高城	16.3%	25.6%	37.2%	20.9%
小鴨	10.4%	30.4%	33.9%	25.2%
上小鴨	10.3%	44.8%	37.9%	6.9%
関金	25.4%	26.8%	19.7%	28.2%

問53 あなたは、お住まいの地域まちづくりに、自分の意見を反映させたり、実際の活動に参加したいと思いますか。

1. 参加したいと思う
2. どちらかといえば参加したい
3. どちらかといえば参加したくない
4. 参加したくない

[全体]

参加したいと思う、どちらかといえば参加したいと答えた人は51.5% (52.5P)、どちらかといえば参加したくない、参加したくないと答えた人は48.5% (47.5P)という結果になっています。



〔性別〕

地域のまちづくりに自分の意見を反映させたり、実際の活動に参加したいと答えた人は、男性が61.1%であるのに対し、女性が45.7%と低い結果となっています。

	参加したいと思う	どちらかといえば参加したい	どちらかといえば参加したくない	参加したくない
男	17.8%	43.3%	27.4%	11.5%
女	8.6%	37.1%	40.6%	13.8%

〔年代別〕

地域のまちづくりに自分の意見を反映させたり、実際の活動に参加したいと答えた人は、50代が59.3%であるのに対し、20代が36.8%と低い結果となっています。

	参加したいと思う	どちらかといえば参加したい	どちらかといえば参加したくない	参加したくない
20～29	5.9%	30.9%	39.7%	23.5%
30～39	10.4%	34.4%	30.4%	24.8%
40～49	9.8%	39.3%	38.4%	12.5%
50～59	13.6%	45.7%	35.3%	5.4%
60～64	11.4%	37.9%	41.7%	9.1%
65～69	22.7%	34.1%	36.4%	6.8%
70以上	11.4%	43.3%	31.0%	14.3%

〔地区別〕

地域のまちづくりに自分の意見を反映させたり、実際の活動に参加したいと答えた人は、灘手地区が61.1%、上小鴨地区が58.6%、北谷地区が58.0%と他の地区に比べ若干高い結果となっています。

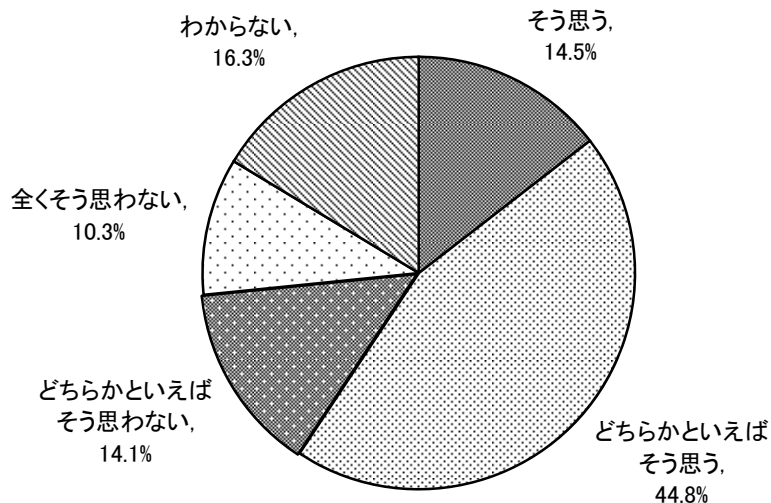
	参加したいと思う	どちらかといえば参加したい	どちらかといえば参加したくない	参加したくない
上北条	16.1%	37.5%	32.1%	14.3%
上井	6.7%	45.8%	34.2%	13.3%
西郷	13.3%	40.0%	33.3%	13.3%
上灘	7.8%	40.8%	31.1%	20.4%
成徳	14.0%	31.6%	43.9%	10.5%
明倫	12.9%	41.2%	34.1%	11.8%
灘手	11.1%	50.0%	22.2%	16.7%
社	11.5%	42.7%	32.3%	13.5%
北谷	16.1%	41.9%	35.5%	6.5%
高城	16.3%	32.6%	41.9%	9.3%
小鴨	12.3%	38.6%	37.7%	11.4%
上小鴨	13.8%	44.8%	34.5%	6.9%
関金	15.5%	33.8%	40.8%	9.9%

問5 4 ① あなたのお住まいの地域では、自治公民館活動等を通じ、市民同士がお互いに支え合い、助け合っていると思いますか。

1. そう思う
2. どちらかといえばそう思う
3. どちらかといえばそう思わない
4. そう思わない
5. わからない

〔全体〕

そう思う、どちらかといえばそう思うと答えた人は59.3% (58.7P)、どちらかといえばそう思わない、そう思わないと答えた人は24.4% (25.2P)という結果になっています。



【性別】

地域では自治公民館活動等を通じ、市民同士がお互いに支え合い、助け合っていると答えた人は、男性が59.7%、女性が59.3%と男女差は見られませんでした。

	そう思う	どちらかといえば そう思う	どちらかといえば そう思わない	そう思わない	わからない
男	14.4%	45.3%	14.6%	12.7%	13.0%
女	14.6%	44.7%	13.7%	8.5%	18.6%

【年代別】

地域では自治公民館活動等を通じ、市民同士がお互いに支え合い、助け合っていると答えた人は、20代が40.6%と低く、70歳以上が67.5%と高く、年代を重ねるにつれて高くなる傾向が見られます。

	そう思う	どちらかといえば そう思う	どちらかといえば そう思わない	そう思わない	わからない
20～29	8.7%	31.9%	13.0%	10.1%	36.2%
30～39	12.0%	40.0%	13.6%	9.6%	24.8%
40～49	13.3%	46.9%	12.4%	7.1%	20.4%
50～59	9.1%	48.9%	19.4%	10.2%	12.4%
60～64	11.2%	49.3%	14.2%	12.7%	12.7%
65～69	17.6%	46.2%	11.0%	12.1%	13.2%
70以上	24.2%	43.3%	12.6%	9.8%	10.2%

【地区別】

地域では自治公民館活動等を通じ、市民同士がお互いに支え合い、助け合っていると答えた人は、上小鴨地区が80.0%と他の地区に比べ高い結果となっています。

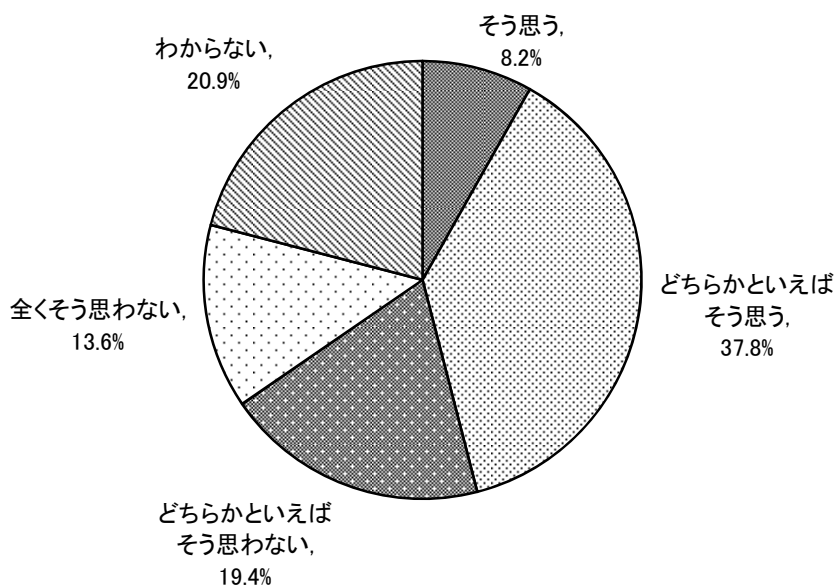
	そう思う	どちらかといえば そう思う	どちらかといえば そう思わない	そう思わない	わからない
上北条	14.0%	49.1%	15.8%	10.5%	10.5%
上井	8.3%	42.1%	14.9%	13.2%	21.5%
西郷	9.3%	40.0%	20.0%	9.3%	21.3%
上灘	9.6%	38.5%	12.5%	11.5%	27.9%
成徳	13.6%	45.8%	20.3%	10.2%	10.2%
明倫	18.8%	47.1%	12.9%	8.2%	12.9%
灘手	36.8%	31.6%	15.8%	5.3%	10.5%
社	15.3%	53.1%	9.2%	10.2%	12.2%
北谷	12.9%	54.8%	16.1%	9.7%	6.5%
高城	22.2%	51.1%	8.9%	11.1%	6.7%
小鴨	13.8%	40.5%	12.1%	11.2%	22.4%
上小鴨	26.7%	53.3%	13.3%	0.0%	6.7%
関金	18.3%	45.1%	18.3%	8.5%	9.9%

問5 4② あなたのお住まいの地域では、市民が自主的・自発的なまちづくり活動に取り組んでいると思いますか。

1. そう思う
2. どちらかといえばそう思う
3. どちらかといえばそう思わない
4. そう思わない
5. わからない

〔全体〕

そう思う、どちらかといえばそう思うと答えた人は46.0% (43.6P)、どちらかといえばそう思わない、そう思わないと答えた人は33.0% (35.2P)、わからないと答えた人は20.9% (21.1P)という結果になっています。



〔性別〕

地域では、市民が自主的・自発的なまちづくり活動に取り組んでいると答えた人は、男性が46.8%、女性が46.0%と男女差は見られませんでした。

	そう思う	どちらかといえばそう思う	どちらかといえばそう思わない	そう思わない	わからない
男	6.3%	40.5%	21.2%	18.2%	13.9%
女	9.6%	36.4%	17.8%	10.5%	25.7%

〔年代別〕

地域では、市民が自主的・自発的なまちづくり活動に取り組んでいると答えた人は、70歳以上が53.1%であるのに対し、20代が36.2%と低い結果となっています。

	そう思う	どちらかといえばそう思う	どちらかといえばそう思わない	そう思わない	わからない
20～29	7.2%	29.0%	10.1%	17.4%	36.2%
30～39	8.0%	33.6%	20.8%	10.4%	27.2%
40～49	7.1%	37.2%	24.8%	8.8%	22.1%
50～59	3.7%	36.4%	26.7%	14.4%	18.7%
60～64	6.7%	44.8%	13.4%	14.9%	20.1%
65～69	10.0%	38.9%	21.1%	14.4%	15.6%
70以上	13.3%	39.8%	15.6%	14.7%	16.6%

[地区別]

地域では、市民が自主的・自発的なまちづくり活動に取り組んでいると答えた人は、上小鴨地区が73.4%、灘手地区が63.2%と他の地区に比べ高い結果となっています。

	そう思う	どちらかといえば そう思う	どちらかといえば そう思わない	そう思わない	わからない
上北条	3.5%	42.1%	24.6%	19.3%	10.5%
上井	7.6%	30.3%	21.0%	16.0%	25.2%
西郷	6.7%	37.3%	18.7%	12.0%	25.3%
上灘	6.7%	31.7%	19.2%	13.5%	28.8%
成徳	5.1%	40.7%	18.6%	15.3%	20.3%
明倫	12.9%	41.2%	17.6%	5.9%	22.4%
灘手	15.8%	47.4%	21.1%	5.3%	10.5%
社	8.2%	43.3%	18.6%	8.2%	21.6%
北谷	12.9%	29.0%	22.6%	19.4%	16.1%
高城	6.7%	46.7%	24.4%	13.3%	8.9%
小鴨	8.7%	29.6%	20.0%	17.4%	24.3%
上小鴨	16.7%	56.7%	3.3%	10.0%	13.3%
関金	7.1%	42.9%	18.6%	15.7%	15.7%

倉吉市のまちづくりや行政サービスに関する自由記述(総括表)

倉吉市のまちづくりや行政サービスに関して、236人、延べ469件の意見が寄せられました。記載内容を分類したところ、最も多かったのは「まちづくり・市政全般に関する意見」で13.9%、次いで「行財政改革・職員の意識改革・サービス向上に関する意見」が11.5%、「都市基盤（道路・河川・水道等）・公共交通に関する意見」が11.3%という結果になっています。

◆記載人数：236人

◆延べ件数：469件

※延べ件数は、一人の方が複数の意見を記載、あるいは複数の項目に関わる内容の記載で分類が難しい場合には、各項目に1件ずつ集計したものです。

	項 目	件 数	構成比
1	まちづくり・市政全般に関する意見	65	13.9%
2	行財政改革・職員の意識改革・サービス向上に関する意見	54	11.5%
3	都市基盤（道路・河川・水道等）・公共交通に関する意見	53	11.3%
4	観光・イベント・レジャー・商業施設に関する意見	38	8.1%
5	市役所庁舎・公共施設・公園の整備に関する意見	28	6.0%
6	福祉・健康・医療に関する意見	28	6.0%
7	防災・防犯・交通安全に関する意見	26	5.5%
8	教育・学習・文化芸術・スポーツに関する意見	26	5.5%
9	人口・若者の定住化に関する意見	23	4.9%
10	産業振興・雇用対策に関する意見	22	4.7%
11	生活環境・住環境・景観保全に関する意見	22	4.7%
12	住民自治・市民参画・地域活動に関する意見	22	4.7%
13	市議会に関する意見	15	3.2%
14	子育てに関する意見	13	2.8%
15	情報通信・情報公開・市報に関する意見	10	2.1%
16	市民意識調査に関する意見	9	1.9%
17	人権・同和教育に関する意見	5	1.1%
18	その他	10	2.1%
	合 計	469	100.0%

倉吉市のまちづくりや行政サービスに関する自由記述の主な意見

1. まちづくり・市政全般に関する意見

性別	年齢	記述内容
男	30～39	市政をわかりやすく。みんなが興味を持つように。
女	60～64	財政困難な中での行政サービスは、発想の転換へのチャンスでもあると思います。団塊の世代がハッピーリタイヤした高齢化社会、まちづくりに活かしたいアイデアを持った人々が倉吉市にもたくさんいます。そして、都会で暮らしている若者が改めて故郷・倉吉の良さ、大切に残したいものに気づき始めています。地元で暮らす私たちにできることは、倉吉の地が育んできた文化、生活を大切に守りながら、この地で「生き生き」と生きていくことだと思うのです。どうぞ行政側の方々、もっともっと住民の中に入り込んでアイデアを共有し、アドバイスをお願いします。独居の高齢者が、個人で様々な面を維持していくために行政の援助を申請していくのは、気力・体力的に無理です。
男	70以上	過去のことを思うとずっと良くなっていると思います。今後もよろしく。
女	40～49	倉吉市に魅力を感じる所はありません。転勤で倉吉市に参りましたが、倉吉市在住の方に聞いてみると“暗くてさみしいまち”というイメージであると言われ、私自身もそう感じました。空き店舗や廃墟となっている住宅、そして廃車となった車が放置されており、行政の対応はどうなっているのか疑問を感じております。また、交通マナーも悪く、携帯電話をしなごらの車の運転を頻繁に見かけます。倉吉市民の方とお話ししていても、仕方なく倉吉市に住んでいるが、できることなら倉吉市から脱出したいとの声をよく聞きます。今後の行政運営に大変期待しております。
女	40～49	意見を言ってもいつも同じ答えで前に進まない。
女	70以上	住み良い所と思っている。産業がもっと発展し、生活の基盤づくりができ、安心して住み長らえるまちになることを祈っている。
女	20～29	明るく楽しい倉吉にしてもらいたいです。駅前がさみしい。きれいな駅になったのにもったいない。もっと活発的な駅がいい。
男	65～69	市政が総花的感覚であるが、目標施策を絞って掲げ、達成年度を設定して、評価をしてほしい。
男	50～59	市政に倉吉をアピールしようという意識があり、いいことだと思います。もっと全国にアピールしてください。
男	65～69	倉吉市は中部地区の他町と比べ、税金、仕事、子育て等の条件が悪く、そのため、他町へ転居する方もいると聞く。昭和28年の市政開始当時や、数年前の関金町との合併と比較しても、人口が減っている現在、長期的な対策で結果が出るように、マクロ的視点で考えてほしい。
男	30～39	倉吉市の行政は、表面的なものか、一時的なものが多く、本質をとらえたり、継続的な政策が少ない。また、民間を巻き込んだ取組もして欲しいし、スピード感もほしい。
女	40～49	市街地と山間部ではどうしても行政サービスの面で差が出てくると思います。人口が多いところに行政施設なども集中しがちです。山間部の高齢化率の高い地域に宅地ができればと思います。子どもの数が減ってくると、学校も統廃合となり、山間部はますます不便になって、人が増える要素はなくなってしまいます。加えて、山や道を管理する人が少なくなると、行政の仕事が増え、その分費用もかさむように思います。
女	50～59	アンケート以外にもいろいろな意見が寄せられていると思いますが、それがどのようにサービスに反映していくのかよくわかりません。すべてが満足できる形で実現するとは思いますが、予算ありきで処理されるようなことはないでしょうか。また、今日のような社会情勢の中、すべて市が受けるのではなく、一人ひとりの市民ができることを受け持つ姿勢が必要になってきていると思います。そのために、市民一人ひとりの意識を変えていくことも必要と考えます。限られた予算の中で、一人ひとりの持てる力を出し合って、生きがいのある、喜びのある日々の生活が実現されるよう願っています。

2. 行財政改革・職員の意識改革・サービス向上に関する意見

○行財政改革

性別	年齢	記述内容
男	65～69	職員数の削減が必要。
男	20～29	倉吉市の活性化を望んでいるなら、今本当にやらなければならないことに税金を使ってほしい。もっと市民の声を聴いていただけたらと思います。
男	30～39	職員の意識レベルが低い。赤字財政の市の職員に賞与を与える必要はない。市内の経営難の企業で賞与のない企業はいくらでもある。せめて賞与を減額し、それを住民サービスへの予算に置き換え、全体的な予算を抑えていくようなことが考えられないものか。公務員たる者、公僕であれ。
男	50～59	財政赤字の中で職員の待遇は民間とかけ離れている厚遇ではないのか。民間人との意識の格差は行政サービスの良し悪しの感覚に相違が出来る。
女	70以上	各種団体に出されている補助金について、いつまでも甘え体質があるように思える。これから先、一考の余地があると思う。

○職員の意識改革

性別	年齢	記述内容
男	30～39	何事に対しても、市役所職員の一部が活動していて、残り大多数は動いていない。口だけの職員が多すぎる。もっと意欲的になってください。
男	30～39	市役所で手続きを行っている時に職員の雑談が目に入る。
男	40～49	市役所の職員に対しての意見ですが、大きな声を出す人間の意見を聞くのは容易い。そうではなく、問題の本質を見極めれる職員を育ててほしい。
女	20～29	市職員から個人情報が出ることがあります。
男	50～59	行政サービスは、市職員がノルマを達成することではない。「こうしてはどうですか?」、「こんなものもありますよ!」、「私ならこうしますけど!」と、市民の立場に立って積極的に関わっていく姿勢が必要と思う。
男	30～39	今年の3月頃、市役所に行ったとき、どこに行くのか悩んでいると、職員の方から積極的に声をかけていただき、道を教えていただきました。とても好感が持てました。
女	70以上	市民の見えるところでコーヒーカップを持って歩くなど、マナーがなっていません。
男	65～69	職員管理は、「ほうれんそう」を義務付けられているのか。事なかれ主義となっている。職員の独創的アイデアがないし、生まれにくい。行政サービスは、聞かれたことに対するのみの回答であり、プラスアルファのサービスがない。職員も複数の専門的知識を持って対応してほしい。

○行政サービス向上

性別	年齢	記述内容
男	60～64	市民からの問い合わせに対して、時々たらい回しの状況がある。市民が困って相談のため電話等で問い合わせた場合の対応の在り方について、再度マニュアルを徹底していただきたい。
女	40～49	以前に比べて、いろんな課の窓口が親切な対応となり行きやすくなった。安心感がある。
女	30～39	鳥取市のように、休日開けてくれると働く人には便利だと思います。
女	70以上	市役所に問い合わせるとき、すぐに的確に答えられる人がいない。数年で配置換えがあるにせよ、担当になれば勉強してプロになってほしいと思います。自信を持って市民に対応してください。自信の無さは市役所の暗さ、イメージダウンです。一般企業では不勉強は通用しません。
女	60～64	行政サービスに関しての不安はありません。窓口対応についても笑顔で迅速にやっていただいて良いと思いました。暮らしやすいまちだと思います。
女	40～49	市外の知人等は、「倉吉は民間の方々がちづくり頑張っている」と言われます。市としても受け身ではなく、市民の中に入って積極的に行動し、知恵のある行政をされることを望みます。

3. 都市基盤（道路・河川・水道等）・公共交通に関する意見

○都市基盤（道路・河川・水道等）

性別	年齢	記述内容
女	70以上	歩道のバリアフリーをお願いしたいと思います。足腰の弱った老人や目の不自由な人、老人車（シルバーカー）を使っている人にとって、段差があつたりガタガタしていたりしているところは、とても歩きづらく、転びやすく危険です。安心して歩けるようになったらと思います。
男	30～39	雪が積もった際の除雪車の対応が遅い。
男	60～64	道路に関して、円谷～岩倉間の道路（山道）は10億円近い巨費をかけ開通させたと思います。ところが、落石などで通行不能となっても何か月も不通のままです。いったい何のために道路を作ったのでしょうか。林道目的だとしても、ほったらかしはひどすぎます。
女	70以上	河川の中に大きな大木が生えていますが、少しずつ片付けてはどうでしょうか。現在は水は少ないのですが、安心は出来ません。
男	65～69	県にも責任があるのだが、積雪の折の歩道の除雪が最後で、何のための歩道か疑問。人身事故が起きねばよいが。
男	50～59	緑化に力を入れている点は分かりますが、反面、道路標識を遮るくらいに伸びた木々。中央に緑化した植木が伸びすぎ、交差点で前方が見にくい点（車運転中）があり。一部削減すれば、毎年の枝処理費用も若干浮き、福祉等の事業に回せると思います。安全面を最優先に考えての意見です。
女	50～59	市道の凹凸を直してほしい。（トラックが通るたびに家が揺れる。）

○公共交通

性別	年齢	記述内容
女	50～59	駅北循環バスですが、母は車の運転ができず、自転車も乗れません。どちらかというとも駅北を循環させるよりも、市内（駅～新町）を循環させた方が利用者も多いのではと思います。検討をお願いします。
女	70以上	鳥取市のように小型バス（分かりやすい色）に小さな細い道にも通るバスを通してほしい。（自家用車を使わなくて済むように）
女	70以上	デマンドバス（タクシー）が走ればどんなに助かることかと常々思う。年を重ねるにつれ、買い出し、病院通いなどでのタクシー利用で、交通費負担がとても心配である。
女	60～64	公共交通については、行政が主となって計画を進めること。循環バスは、駅、跨線橋、パークスクエアと市役所を結び、市役所を常に経由するような路線を作り、市内の観光エリアと関金温泉がつながるような路線も作る。循環バスは、伯耆しあわせの郷の便を活用したい。
女	70以上	最終の路線バスを、夜9時くらいに市内線に1本走らせてほしい。
男	50～59	上井地区の駅より北側に何かできても、公共交通機関では成徳や明倫、上灘、その他の西側の地区の方は運賃もかかるし不便だと思う。結局、自家用車になってしまうと思う。公共交通については、もっとコースとか根本的に変えた方が良くと思います。
女	40～49	通勤通学用のJRの発着時間と路線バスの発着時間が、ズレている気がします。JRとバスで協力したらどうですか。JR+バスの割引チケットとか。回数券、定期券割引とかも。駅の北側を回るバスは便利です。発着時刻もわかりやすい。

4. 観光・レジャー・イベント・商業施設に関する意見

○観光・レジャー

性別	年齢	記述内容
女	60～64	白壁土蔵のまわりは、歩行者と車、右と左と歩く人の線を分けたら。
男	40～49	観光地であるはずの土蔵群で、夕方になると家庭ごみが路上に出されている。これは観光地としては失格だと思う。
女	30～39	倉吉の観光のHPが面白くない。せつかくの文化遺産、観光地、古き良きまちをたくさんの方に知ってもらいたいです。市内の方にも、市外の方にも、もっと倉吉市をわかりやすくアピールしてください。
女	40～49	倉吉市にはいいものがあるのに、活用しきれていないものがまだまだある。例えば、国鉄跡地の彫刻は放置状態で、赤瓦周辺は観光客が増えても店じまいは早いし、ライトアップ等もない。やる気がない感じがする。
男	50～59	倉吉駅がとてつもらない。ふるさと遊誘駅舎館って何かやってます？「観光案内・ガイド」ができていないのかかわからない。2階に上がると何も無い、土産も買えない、不便です。

○イベント

性別	年齢	記述内容
女	20～29	4月に行われた赤瓦での雑貨イベントに行ってきました。かわいい作品がいっぱいあり、倉吉になじんだ雰囲気を楽しめました。毎週倉吉のどこかで、あぁいったイベントを行ってみるのもいいものではないでしょうか。
男	30～39	打吹まつりは、現在の場所にこだわっていてもいいのか？暗いし、楽しくない。イベントは銀座商店街だけでやっている気がする。ポスターを貼ったらそれだけでよいのか？市外にはさほど宣伝できていない。
女	40～49	打吹まつりは、とりあえずやっている感がある。
女	20～29	夏祭りに統一感がないのが、参加する側からするとすごく変な感じがする。米子、鳥取のように駅前やってほしい。去年は「ばえん祭」という祭りをやってくれたのが嬉しかった。
女	40～49	それぞれの行事は、もっと多くPRすべき。親子で気軽に参加できるイベントがいくつかあるといいなと思う。

○商業施設

性別	年齢	記述内容
女	40～49	ショッピングできる楽しい所もなく、鳥取、米子、松江、出雲まで行くこともあります。
不明	40～49	パープルタウンのすぐ近くに未来中心のようなセミナールームがあれば、買い物ついでに子ども、学生、主婦、年配の方がもっと文化交流できていいと思う。
女	50～59	今、倉吉市には大型デパートがありません。大型店の持つ裕福さが買い物の楽しみの一つ。だから、米子市や鳥取市まで出かけてしまう。ぜひ、倉吉市にも誰でも気軽に集まれる大型デパートが欲しいです。
女	30～39	市内の商店街には駐車スペースがなく、利用しにくい環境になっています。車での移動が主の方が多いと思うので、その点を改善することも必要なのかなと思います。
女	20～29	大きなショッピングセンターがないので困る。
女	70以上	倉吉駅前の現状では発展はありません。特にスーパーがなくなってから歩行する人は少なくなり、空き家ばかりの商店です。駅北も同じです。小さくても、ストアのような店ができるのを望んでいます。
女	50～59	倉吉市の商店街に買い物をする場所がない。お金が流れない。若者がいなくて活気がない。市内の商店街がさびれている。
女	50～59	市内の商店街が全く機能していない。肌着一つ買うのも困る。
男	30～39	地元商店街等を大事にするのはわかりませんが、買い物は、食品以外は市外に出ています。市内には行きたくなる店がないし、そのことが、若者が市外に住居を変えることになると思います。

5. 市役所庁舎・公共施設・公園の整備に関する意見

○市役所庁舎

性別	年齢	記述内容
男	50～59	市役所の庁舎が何ヶ所にも分散していて、どの課が何処にあるのかわかりにくい。各庁舎に全ての課の案内板等の設置をお願いします。
男	30～39	先日、保健センターの予防接種へ車で出かけたら、駐車場で数人の職員が喫煙しており、大変不快な思いをした。せめて、市民の健康を推進する保健センターは全面禁煙にしてほしい。よろしくをお願いします。
男	70以上	市役所を未来中心横のラグビー場など、便利の良い所に移転してほしい。分散している部局をまとめ、駐車場を多く確保してほしい。
女	40～49	バリアフリーについて、先日、足の悪い父と伺いましたが、窓口まで遠すぎです。健常者にとっては何ということはないでしょうが、足に器具を付け、杖を突いた年寄には距離があります。車をつけた正面にあるくらいがいいと思います。倉吉自慢の公衆トイレも、人工肛門等の方々でも使用しやすいリフォームが必要だと思います。
女	40～49	市役所の各部署の窓口がオープンすぎて、他人に聞かれたくない話も聞こえてしまうので、相談しづらい。

○公共施設

性別	年齢	記述内容
男	50～59	倉吉駅の不具合について、①外観ばかり気にして、機能が全くと言っていいほどなっていない（夏は暑いし、冬は寒い。下の通路は、風の強い日は雨や雪が入ってくる。）。②駅下の会議室って本当にいるの？③バス乗り場までが遠く、観光客がもっと利用しやすくしてほしい。
女	40～49	倉吉駅の障害者用スペースですが、屋根が中途半端ですがあれでいいと思われませんか？タクシー乗場も屋根がありませんが、冬に雪が降ったとき、誰が雪かきされるんですか？タクシーに乗る人が勝手にして下さいってことですかね？駅を新しくされたのなら、市民が使いやすいように設計されるのが望ましいのではないのでしょうか。

○公園

性別	年齢	記述内容
女	70以上	気楽に寄れ、憩える場所があればウォーキングも楽しいと思います。
女	30～39	2年ほど前に市外から倉吉市に移住しました。倉吉市は公園がたくさんあり、子育て中の身にとってはとてもいいまちだという印象を持ちましたが、整備が行き届いていないような感じがします。小さい子どもを連れて行っても、雑草が伸びていたり、ゴミがたくさん落ちていたり、除草剤使用後間もなかったり等、あまり“遊ばせたい”とは思えません。
女	50～59	山根、伊木、八屋周辺には、子どもたちがゆとりを持って遊べる公園がありません。子どもたちは、危険を伴う道路等で遊ぶか、家の中でゲーム等して過ごすしかありません。昔のように皆が集まって、元気よく遊べる場がいつになったら実現するのでしょうか？何年もの課題になっているように思います。
男	40～49	打吹公園の猿園及び動物園施設について、こちらの管理が行政によって行われているのかは存じ上げませんが、もしそうであるならば、廃止する方向でご検討いただけませんか？
女	30～39	河北中央公園をよく利用しますが、最近やっと滑り台などが修繕されました。1年以上壊れっぱなし、荒れ放題でした。いくら「Keep out」のテープをしても、風などで飛ばされたままでした。そこに子ども達に来て、遊んでいました。予算がすぐに下りないのかもしれませんが、子どもたちのため、壊れた遊具は早く直してください。

6. 福祉・健康・医療に関する意見

○福祉

性別	年齢	記述内容
男	40～49	病児保育がもっと充実すると思う。
男	60～64	身体障害者です。福祉施設に20歳以上で在籍している人が多くいますが、施設の機能が低下しているし、人権はありません。でも、施設に行かなければサービスは受けられません。在宅支援にも力を入れてほしい。
女	50～59	社会福祉協議会の活動、また特に地域の社会福祉協議会活動に力を入れてほしいと思う。今の活動では無駄だと思う。
女	70以上	現在、一人暮らしの後期高齢者となり2年目を迎えています。倉吉も高齢者が増えるのは目に見えています。今後ますます増える高齢者に温かい手を。介護、医療機関等の連携の充実を、切に、切に望みます。

○健康・医療

性別	年齢	記述内容
女	40～49	中学生以下の医療費を無料にしてほしい!!!
女	30～39	小児の予防接種、検診の予防医療に力を入れたほうが治療の医療費が減るのではないのでしょうか。湯梨浜町はすべての検診の無料チケットがもらえるそうです。乳がん検診も若いうちから受けられるそうです。すごい違いですね. . .
男	30～39	国保でも年齢を問わず、安価で人間ドックが受けられるようにしてほしい。数年前まではドックが受けられたのに、今は検査項目も減り、若者の方が早期発見が重要なだけに、充実した検査環境を求めます。
女	60～64	集団検診とかはとってもいいと思います。

7. 防災・防犯・交通安全に関する意見

○防災

性別	年齢	記述内容
女	40～49	昨年台風が倉吉を通過した際、市役所のHPで情報を集めようとしたのですが、役に立ちませんでした。災害対策室が設置されたとか、どこに危険があるかなどいち早い情報を刻々と更新していくべきだと思います。
男	30～39	防災に対する意識が足りない。防災無線だけで済まそうとしている。各地区に防災設備等の倉庫があってもよいのでは？
女	70以上	災害に対するいろいろな案件を考えられていることと思うが、いざという時のために、誰が、どのように組織だって動くか、各地区公民館を主体に、きめ細やかに個人個人が助け合えるよう、今から話し合いをするべき。
女	30～39	市内の防災の放送が、アパートにいると全く聞こえないし、外に出てもかなり聞こえづらい。周りに知っている人もいないし、災害時に不安です。

○防犯

性別	年齢	記述内容
女	70以上	自転車通学の子どものために、夜の街灯を増やしてほしい。
女	40～49	5年前から倉吉に住んでいますが、びっくりしたのは街灯が少ない。もっと他の市を見てください。多いですよ。犯罪が起きない色として青い街灯があったり、工夫しておられます。
女	30～39	夜は、住宅街なのに街灯が少なく、危ないと感じることが多いです。ごみ収集が真夜中なので、夜や夕方にごみを出す際も、怖くて道が歩けません。永住したいまちとは思えません。

○交通安全

性別	年齢	記述内容
女	20～29	大きな道路から細い道路へ入るとき、車と車、自転車や歩行者が接触しそうな場所がところどころあるので、カーブミラーなどを取り付けて、安心して運転、歩行できるようにしていただけたらと思います。（特に、小さな子どもやご年配の方が安心・安全に暮らせるためにも）
男	30～39	小中学校の通学路もしくは小中学生が通る道路には、歩道がグリーンゾーンの整備を義務化してほしい。事故が起こってから整備するようでは遅い!!数年前は住宅でなかった場所が住宅地となり、歩道の整備が間に合っていない為、早急をお願いしたい。市内全域を調整してほしい。

8. 教育・学習・文化芸術・スポーツに関する意見

○教育・学習

性別	年齢	記述内容
女	50～59	菜の花プロジェクト成功させてください。
男	30～39	歴史的なものは、残していくべきだと思います。若者を育てる教育!!
男	50～59	安易な小学校の統廃合には反対です。
男	70以上	上小鴨小学校の体育館が新築して2年しか経過していないのに、小学校区再編で関金と小鴨に統廃合するらしいが、何のために体育館を新築したのか。予算の無駄使いと思う。
女	30～39	子育て支援、いろいろ考えていただきありがとうございます。小学校の再編が今話し合われていますが、灘手地区はとて素晴らしい所です。子どもたちのことを考えると再編も仕方ないのかなと思いますが、灘手に子どもが増える方法を考えていただければいいと思います。小学校がなくなってしまうと、もっと灘手がすたれてしまうのではないかと心配しています。
女	30～39	小学校統合化の話を早く進めてほしいです。
男	30～39	市民が気軽に参加できる英会話教室がない。どのようなサークルや語学教室があるのかわかりにくい（情報が少ない）。

○文化芸術

性別	年齢	記述内容
女	70以上	未来中心でコンサートなど企画してもらいたい。アザレアのまち音楽祭はとても良いです。毎年楽しみにしています。
女	50～59	倉吉博物館の催事、大変楽しみにしています。
男	65～69	最近の倉吉博物館は、倉吉の文化、伝統と全く関係ない展覧会ばかりです。倉吉には、全国に誇れる方がたくさんおられます。素晴らしい手仕事を全国に発信してほしいです。予算がなかったら頭を使ってください。汗を流してください。高木啓太郎氏も生誕100年が近いです。戦後、倉吉文化の発展に貢献された氏を取巻く文化人を含めた特別展を期待します。

○スポーツ

性別	年齢	記述内容
女	60～64	市営プールは70歳以上は無料になっていますが、財政難でもあり、利用者は安い料金であれば払うほうがプールを利用しやすいと思います。

9. 人口・若者の定住化に関する意見

性別	年齢	記述内容
男	50～59	若者定住が基本であるが雇用がないので、何とか雇用の場を確保すること。また、大学を中心として活性化を図れば、全国から若い人(学生)が来て暮らすことで、まちが元気になります。一時的なイベントや各種の祭りなどでは高齢化と人口減少は止まりません。例えば、刑務所の誘致など検討してみることも必要であると思います。
女	20～29	倉吉市はもっと妊婦にやさしいまちづくりをするべきです。人口が減るのは暮らしにくいからではないでしょうか。鳥取県が取り組んでいる子育てサポートを、もっと地域的にやるべき。
男	20～29	学校を卒業してもずっと住める倉吉にしてほしい。特に就職先がほしい。
女	40～49	せっかく地域に誇りと愛着を持つ子どもに育っても、大学等への進学のため倉吉を離れた後、帰ってきたくても就職先がないため帰ってくるできない。親としても今の状況では、帰ってくることを強要できないため、進学で県外に行かせてしまったらあきらめしかないと思っている。優秀な人材を育てても、外に出してしまうようではもったいないと思う。
男	30～39	若者の流出に歯止めをかけてほしい。雇用の場の確保が優先。

10. 産業振興・雇用対策に関する意見

○産業振興

性別	年齢	記述内容
男	50～59	農家ばかりが守られるような補助金はやめてほしい。
女	40～49	駅前がさびしい。協力して商品を売る取り組みを市でもサポートしたらどうですか。
男	70以上	森林資源対策を考えるべきである。

○雇用対策

性別	年齢	記述内容
男	20～29	若い人達がもっと働ける場を提供してほしい。
女	40～49	仕事がない。企業誘致してほしい。そうして雇用を生み出してほしい。
男	30～39	商工業などの誘致に力を入れてほしい。景観保全・緑化より、若者が働ける場所、お金を落とす場所を増やしていく方がいいと思う。
男	20～29	市内商店街の空き店舗を更地にして、新しく企業が来れるよう整備して、再開発してみては？
女	70以上	中高年の雇用をもっと増やしてほしい。若い人や中高年の人でも雇用がなく、生活保護を受けている人もたくさんいます。もっと雇用があれば、生活保護を受ける人も減ると思います。

1 1. 生活環境・住環境・景観保全に関する意見

○生活環境

性別	年齢	記述内容
男	50～59	粗大ゴミの収集回数を少し増やしてもらえるとうれしい。今は収集日に雨や雪が降ると出しに行けないので、4ヶ月待ちになる。前は8か月待った。環境問題は、美化など基本的なことだけに。自己満足と利権の温暖化対策には手を出さないで。レジ袋廃止なんて間違ってるからやらないで。同様に無駄なゴミの分別も増やさないで。現状でいいです。
男	30～39	ゴミ袋がすぐやぶれるので困っている。
女	60～64	ゴミだしの件ですが、他県ではビンを出すときはラベルを取らなくても出せるのに、倉吉はラベルを取り、ゴミで出さなければならないのは、とても苦痛に感じます。

○住環境

性別	年齢	記述内容
女	20～29	他の市町村では、単身者でも市営住宅に住めるのに倉吉市は住めない。ただでさえ仕事を得るのが難しいのに、居住費が高すぎる。米子で3万円くらいの家賃が、倉吉では5万円くらいの相場だと思う。Uターン等取り組んでいるのであれば、まずは単身者の市営住宅を作ってほしい。
女	60～64	過疎化が進むところですが、廃墟等どうにかならないのかな。
女	70以上	かなり傷んだ空き家が増えてとても不用心です。何とかならないものでしょうか。

○景観保全

性別	年齢	記述内容
女	20～29	赤瓦付近の、昔ながらの町並みをそのまま残していることはスバラシイことだと思います。県中部の中でも桜がたくさん咲く倉吉!これはいつまでも自慢できるように、緑を沢山残してほしいなと思います。
女	70以上	山林が荒れています。耕作放棄地は雑草が伸び放題で、井手川がなくなり沢ガニ、ドジョウ、ニナ貝、小エビ、小魚を見ることができなくなった。倉吉最高の資源は、水。

1 2. 住民自治・市民参画・地域活動に関する意見

性別	年齢	記述内容
女	30～39	倉吉市に移住して思うのは、若い世代の地域に対する関心が薄いことと、高齢者が地域活動をされているのは素晴らしいけど、世代交代して、若い人たちに地域のことを伝える努力がないと感じました。もちろん、若い世代も努力が足りないと思います。これからさらに高齢化が確実なら、高齢者だけで情報共有せず、若い世代にも伝えていくことが大切であるし、若い世代も、倉吉市に住むならもっと地域と密着した方がいいと感じます。そうしないと、地域の行事などがなくなっていくと思います。
男	40～49	倉吉のまちづくりは、限られたある一部の人たちに任せてしまうのではなく、公聴会など希望があれば誰であっても意見が言え、反映されるような場を作ってほしいと切に希望いたします。
女	40～49	市という大きな単位ではなく、校区・町区という身近な単位でできることをしている。これからも私たち市民が活動しやすく発展していくためにも、予算の確保をお願いしたい。

1 3. 市議会に関する意見

性別	年齢	記述内容
男	70以上	市報のみが情報入手手段。市議会の情報も別紙情報提供あるといい。
女	30～39	市会議員を減らしてください。また、報酬を減らしてください。
男	40～49	倉吉市のために話し合うことは山ほどあるはずである！
女	60～64	市議会について一言。日ごろから住民と話して、具体的なまちづくりを真剣に考えることをしていただきたいと思います。つまらない質問をなくすためにも、議員の数を減らすべきではと考えます。

1 4. 子育てに関する意見

性別	年齢	記述内容
女	40～49	子どもが児童センターに行っています。夕方6時までなんですが、仕事をしながらでは、迎えに息が切れそうです。子育てしやすいまちづくりなら7時まででしょう。
女	20～29	保育園の保育料をもう少し安くしてほしい。
女	30～39	私は倉吉出身者でなく、いずれ倉吉を離れますが、倉吉市は児童センターなどが近い距離にたくさんあります。地元には人数定員制や広い地域に一つしかありませんので、すごく助かりますし、気軽に参加できます。
男	30～39	放課後児童クラブがあるのはありがたいが、小学校3年生までしか利用できないのは良くない。私は県外出身だが、祖父母等の協力が得られない核家族がたくさんいるので、せめて小学校卒業まで見れるようにすべき。
女	30～39	子どもが小さいのでまだお金はかかりませんが、中学、高校に上がった親の話を聞くと、クラブ活動でお金が想像以上にかかる話を聞いて、経済的に苦しく、子どもの夢をかなえてあげられなかったらどうしようかと考えると、5～10年先が不安で仕方ありません。
男	30～39	もっと子どもが育てやすい環境整備が必要だと思います。予算等は少ないとは思いますが、年寄にお金を使うより、これから子どもを産む若い人達に使い、人が集まってくる市にしてほしいです。そうすることで、若い納税者が増えれば予算も多くなり、市全体も良くなっていくと思います。

1 5. 情報通信・情報公開・市報に関する意見

性別	年齢	記述内容
男	70以上	もっと市報などで地域の情報を知りたいと思っています。
女	60～64	インターネットをしない人はホームページを見たりすることができないのに、意見を聞かれても回答できない。皆がインターネットをしているとは限らないから、ホームページのアンケートに答えることは困難だと思う。
女	20～29	アパート住民には市報など回覧がないので、情報が得られないことが多い。
女	40～49	市報の内容を、市長はじめ倉吉市が何を問題点とし、どうKAIZENして取り組んでいるのか、また警察や消防等、市役所以外の方の話を取り入れて充実されることを望みます。

1 6. 市民意識調査に関する意見

性別	年齢	記述内容
男	65～69	質問の種類を絞り、内容を充実させてほしい。
女	60～64	このアンケートはどこまで求めておられるのか、不詳。このアンケートをどう次に生かそうとしておられるのか、よくわからない。
女	70以上	アンケートの結果は公表されるのでしょうか。

17. 人権・同和教育に関する意見

性別	年齢	記述内容
男	70以上	十数年前に今の地に引っ越してきましたが、住んでいる人以上に、先頭に立たれる市役所職員の人権に対する考えの低さに驚きを隠せません。
女	70以上	人権について、何十年も前から人権の勉強しているのに、なぜこんな世の中でしょうか。弱いものイジメ、嫌がらせたくさんあります。人間ほど怖いものはありません。昔の話で思い出したくもありませんが、男親がいないということでこんなにもバカにされるものなのでしょうか。上に立つ人たちも考えてほしい。活かされていません。
女	60～64	同和教育について、今の状況は関係者の利権とか逆差別など、同和行政に歪みが出ているような気がします。地域で開かれる話し合いもいつも同じような内容で、出席する住民はだんだん少なくなっています。

18. その他

性別	年齢	記述内容
女	20～29	がれき問題は、反対です。倉吉に入ってくる前に言っておきます。倉吉は住みやすく、とても大好きな故郷だけに、これからもここに住み続けたいので、よろしくお願い致します。
女	50～59	震災がれきをどうして受け入れないんでしょう。私にはわかりません。同じ日本で差別があってははいけません。人それぞれ意見はあるでしょうが、考えてほしいことです。鳥取県も受け入れましょう。
女	30～39	くらすけくん…かわいい。